

平成 23 年版

(平成 24 年刊行)

富山県消防防災年報



富山県消防課

富山県防災・危機管理課

ま え が き

この年報は、県内各市町村及び消防機関からの報告に基づいて、平成24年4月1日現在の消防防災体制と、平成23年中の消防防災の現況をとりまとめたものです。

本県は、出火件数の少なさ・出火率（人口1万人当たりの出火件数）の低さにおいては、全国トップレベルにあり、平成3年以降、21年連続して出火率全国最小という輝かしい記録を継続中であります。

この背景には、消防機関をはじめ、幼少年消防クラブ、婦人防火クラブ、自主防災組織など各種団体や県民の皆様が「自分の家や職場から火を出さない。自分の身は自分で守る。」を合い言葉に、地道で粘り強い防火活動を続けてこられた結果だと思えます。あらためて、県民一人ひとりの高い防火意識に心から感謝申し上げます。

しかしながら、平成23年中の火災による死者数は18人と、前年の平成22年から5人増加しており、65歳以上の高齢者が半分以上を占めております。

このことから、今後の高齢化の進展に伴い、特に住宅火災による死者数の増加が懸念されるところであります。

また、近年は自然災害が多発するとともに、消防・防災を取り巻く環境も複雑多様化大規模化し、消防防災に対する県民の感心と期待はますます大きなものとなっております。

こうした中で、今後の消防防災行政を推進するうえで、本書が関係各位に広く御活用いただければ幸いと存じます。

終わりに、年報作成にあたりご協力をいただいた県内各市町村及び消防関係機関の皆様に対し厚くお礼申し上げます。

平成24年12月

富山県消防課長

金 島 光 一

目 次

第1章 消 防 の 概 況

1. 市町村の消防体制	1
2. 消防機関相互の協力体制	1
3. 消防体制等の概況	1
第1図 富山県消防の概況図	2
第1表 消防体制等の状況	3

第2章 消防組織及び消防職団員

1. 消防本部、署所及び消防団の現況	4
2. 消 防 職 員	4
第1表 消防吏員数及び平均年令の推移	4
3. 消 防 団 員	4
第2表 消防団員数及び平均年令の推移	4
(市町村別資料)	
第3表 消防本部・署所及び消防団の現況	5
第4表 消防職員数	6
第5表 消防団員数及び報酬等	7
第6表 年齢別・在職年数別消防吏員数	8
第7表 〃 消防団員数	9
第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者	10
第9表 消防団員の退職・新任状況	11
第10表 消防団員の公務による死傷者	12

第3章 消 防 施 設

1. 消防ポンプ自動車等	13
第1表 消防ポンプ自動車等の状況	13
2. 消 防 水 利	13
第2表 消防水利の状況	13
3. 消 防 用 無 線	14
第3表 消防用無線の状況	14
4. 消防施設充足状況	14
第4表 消防施設充足率の推移	14
(市町村別資料)	
第5表 消防ポンプ自動車等の現況(消防本部・署)	15
第6表 消防ポンプ自動車等の現況(消防団)	17
第7表 化学消火薬剤備蓄状況(市町村分)	19
第8表 消防水利の現況	20

第9表	消防・救急業務用無線の状況	21
第10表	火災通報施設等の現況	22

第4章 消防財政

第1表	国庫補助金による消防施設整備状況	23
第2表	県費補助金による消防施設整備状況	23

第5章 消防機関の活動状況

1.	消防本部・署の活動状況	24
2.	消防団の活動状況	24
第1表	消防機関の活動状況	24
(市町村資料)		
第2表	消防本部・署の出動回数	25
第3表	〃 の出動延人数	26
第4表	消防団の出動回数	27
第5表	〃 の出動延人数	28

第6章 火災予防

1.	火災予防運動	29
2.	第57回文化財防火デー	30
3.	防火管理体制	30
4.	民間防火組織	31
第1表	甲種防火対象物防火管理者選任状況	32
第2表	乙種防火対象物防火管理者選任状況	33
第3表	幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況	34
第4表	婦人防火クラブの現況	35
5.	表示、公表制度	36
第5表	防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況	36
6.	消防設備士	36
第6表	平成23年度消防設備士試験実施結果	37
第7表	〃 免状交付状況	37
第8表	〃 法定講習実施状況	37

第7章 火災の実態

1.	概要	38
第1表	火災の概況	38
図一1	最近10年間の火災の推移	39
図一2	〃 火災の傾向	39

第2表	1日当たり及び1件当たりの火災の概況	40
2.	出火件数	40
	(1) 火災種別出火件数	40
第3表	火災種別出火件数の構成割合	40
	(2) 四季別出火件数	40
第4表	四季別出火状況	40
	(3) 出火率	41
	図一3 出火率の推移	41
	(4) 市町村別出火件数	41
	(5) 市町村別出火率	41
第5表	市町村別出火件数及び出火率	41
3.	損害額	42
	第6表 損害額の推移	42
	第7表 火災種別損害額	42
4.	出火原因	42
	図一4 出火原因別火災件数	42
	第8表 発火源別火災件数	43
	第9表 経過別火災件数	43
	第10表 着火物別火災件数	44
	第11表 総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因	45
	第12表 過去5年の原因別出火件数	46
	第13表 市町村別出火原因	47
5.	火災による死傷者	48
	第14表 過去5年の死因別死者発生状況の推移	48
	第15表 過去5年の火災による負傷者の推移	48
	第16表 火災種別、月別死傷者数	49
	図一5 月別死傷者数	49
	図一6 年齢別死者数	50
6.	建物火災	50
	(1) 出火件数	50
	(2) 焼損床面積及び損害額	50
	図一7 月別建物火災の状況	51
	図一8 過去10年の建物火災1件当たり焼損面積	51
7.	林野火災	52
	図一9 林野火災の推移	52
8.	車両火災	53
	図一10 車両火災の推移	53
9.	その他火災	53

10. 統計 図表	54
図一11 富山県内市町村別出火率	54
第17表 月別火災発生及び損害状況	55
第18表 市町村別火災発生及び損害状況	56
第19表 市町村別・月別火災発生状況	57
第20表 発火源別火災件数	58
第21表 経過別火災件数	61
第22表 着火物別火災件数	62
第23表 火災による死者	63
第24表 死に至った経過と年齢別の状況	64
第25表 主要火災	65
第26表 建物火災の用途別出火件数	66
図一12 建物火災の用途別出火件数	66
第27表 年次火災統計（昭和21年以降）	67
第28表 富山県における過去の大火記録	69

第8章 危険物規制

1. 危険物施設の現況	70
(1) 危険物の規制	70
(2) 危険物施設数	70
第1表 危険物施設数の推移	70
第2表 危険物規制対象施設数一覧表	71
第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	72
第4表 類別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	73
第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数（危険物類別）	74
第6表 " (第4類の内訳)	74
(3) 危険物施設の区分構成	75
図一1 危険物施設構成比（施設別）	75
(4) 危険物施設の規模別構成	75
図一2 危険物施設構成比（規模別）	75
(5) 地域別分布状況	76
図一3 危険物施設の地域別分布状況	76
2. 危険物施設の自主保安	77
第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数	77
3. 危険物施設の保安検査	77
第8表 危険物施設の保安検査実施状況	77
4. 危険物施設への立入検査	77
5. 危険物施設等の事故	78

第9表	危険物製造所等における事故	78
第10表	危険物施設等における火災・流出事故件数	80
第11表	危険物施設等における事故の発生原因	80
6.	危険物取扱者	81
(1)	危険物取扱者試験	81
(2)	危険物取扱者保安講習	81
第12表	危険物取扱者試験の実施状況	81
第13表	危険物取扱者免状の交付状況	81
第14表	危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況	81

第9章 救急・救助業務

1.	救急業務実施体制	82
第1表	救急業務実施体制	82
2.	救急活動状況の概要	83
第2表	事故種別救急出場件数	83
第3表	事故種別救急搬送人員	83
第4表	年齢区分別救急搬送人員	83
第5表	傷病程度別救急搬送人員	83
第6表	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員	84
図一1	救急出場件数及び救急搬送人員の推移	85
図一2	事故種別救急搬送人員及び割合の推移	86
第7表	現場到着所要時間別出場件数	87
第8表	収容所要時間別搬送人員	87
第9表	曜日別月別搬送人員	88
図一3	曜日別搬送人員	88
図一4	月別搬送人員	88
図一5	時間別搬送人員	89
第10表	事故種別転送回数別搬送人員	89
第11表	管内管外別搬送人員	89
第12表	発生場所別搬送人員	89
第13表	急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員	90
図一6	急病にかかる疾病分類別搬送人員	90

(市町村別資料)

第14表	救急出場件数	91
第15表	現場到着所要時間別出場件数	92
第16表	救急搬送人員	93
第17表	年齢区分及び傷病程度別搬送人員	94
第18表	収容所要時間別搬送人員	95

第19表	救急医療体制（医療機関数）	96
第20表	医療機関別搬送人員	97
第21表	救急隊員の行った応急処置件数	99
3.	高速自動車国道救急実施状況	101
第22表	高速自動車国道における救急体制	101
第23表	北陸及び東海北陸自動車道 I・C別救急出場件数及び搬送人員	101
4.	救助業務実施体制及び活動状況	102
第24表	救助業務実施体制	102
第25表	事故種別救助出動件数	103
第26表	事故種別救助活動件数	103
第27表	事故種別救助人員	103
第28表	事故種別活動人員	103
(市町村別資料)		
第29表	事故種別救助出動件数	104
第30表	事故種別救助活動件数	105
第31表	事故種別救助人員	106
第32表	事故種別救助活動人員	107

第10章 航空消防防災活動の概要

1.	消防防災ヘリコプター運航の目的	108
2.	運 航 体 制	108
3.	活 動 範 囲	108
4.	ヘリコプターの機種及び装備	108
5.	緊 急 運 航	109
6.	ヘリコプターの活用状況	109
7.	飛行場外離着陸場（ヘリポート）	109

第11章 消 防 表 彰

1.	国 の 表 彰	110
第1表	国が行う各種表彰の受賞状況	110
2.	県 の 表 彰	111
第2表	県が行う各種表彰の受賞状況	111

第12章 消 防 教 育 訓 練

1.	消防学校の沿革	112
2.	学校施設の概要	112
3.	学校教育の内容	112
4.	教育訓練の実施状況	113

第1表	消防職員の教育訓練実施状況	114
5.	消防学校以外の教育訓練	115
第2表	平成23年度消防学校教育訓練実施表	116
第3表	消防大学校へ派遣した職員数	117

第13章 防災の概況

防災対策の推進	118	
1. 災害対策	118	
2. 石油コンビナート災害対策	118	
3. 震災対策	118	
4. 雪害対策	120	
5. 原子力災害対策	120	
平成23年度富山県総合防災訓練の実施	121	
平成23年度石油コンビナート等総合防災訓練実施計画	128	
平成23年(2011年)の気象概況	132	
第1表	平成23年災害別被害状況	137
第2表	防災会議及び地域防災計画等の現況	139
第3表	防災・震災対策の状況	141
第4表	防災・震災訓練の状況	143
第5表	災害対策啓発事業の実施状況	144
第6表	防災無線通信施設等の状況	145
第7表	自主防災組織の現況	147
第8表	災害危険箇所等の現況	150
第9表	避難場所・施設等の状況	153
第10表	備蓄等の状況	154
第11表	相互応援協定の状況	155
富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図	156	

第14章 国民保護の概況

国民保護の普及推進	157
防災関係機関連絡先一覧表	158

第1章 消 防 の 概 況

1. 市町村の消防体制(第1図参照)

平成 24 年 4 月 1 日現在、一部事務組合構成市町村を含め 14 市町が消防本部、署を常備しており、非常備市町村は舟橋村の 1 村のみである。

なお、砺波市と南砺市および小矢部市は、消防事務を一部事務組合(砺波地域消防組合(平成 23 年 4 月 1 日消防本部設置))で行っている。

2. 消防機関相互の協力体制

昭和 44 年 2 月 7 日に消防組織法第 21 条第 2 項の規定に基づく「富山県市町村消防相互応援協定」を県内全市町村が締結し、協力体制の整備を図っている。

応援の具体的内容は次のとおりである。

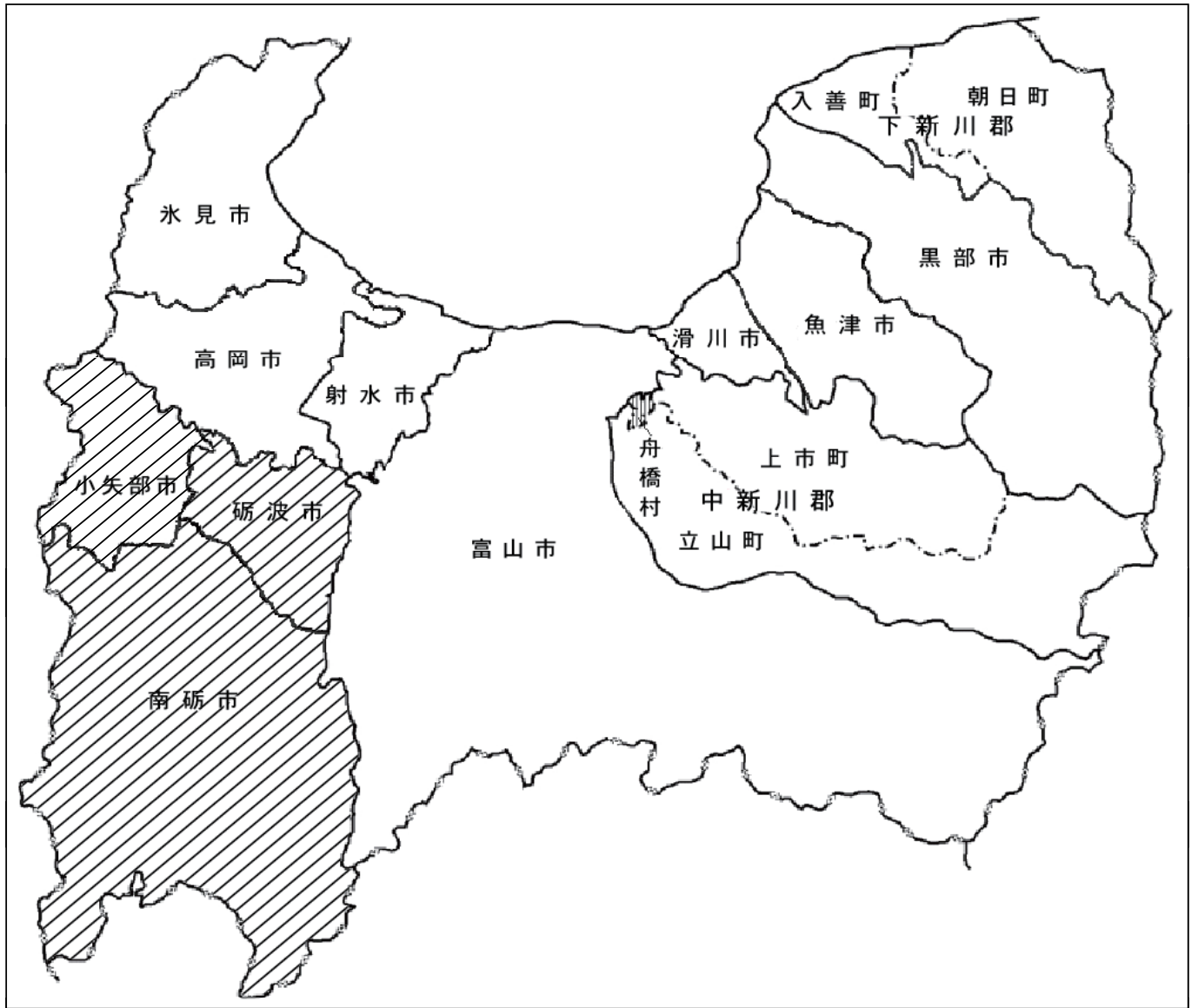
- (1) 火災防御のための消防隊の派遣
- (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣
- (3) その他の災害に際し、防御に必要な人員及び資機材の援助

3. 消防体制等の概況

平成 24 年 4 月 1 日現在の消防組織、消防施設の状況並びに平成 23 年の消防機関の活動状況は第1表のとおりである。

第1図 富山県消防の概況図

(平成24年4月1日現在)



- 単独常備市町 11市町
- ▨ 組合常備市 3市
- ▧ 非常備村 1村

第2章 消防組織及び消防職団員

1. 消防本部、署所及び消防団の現況(第3表参照)

平成24年4月1日現在、県内の消防組織は、消防本部12、消防署26、出張所20、消防団15、分団320となっている。

2. 消防職員(第4、6、8表)

消防職員数は1,313人で、そのうち消防吏員は1,303人であった。消防吏員の平均年齢は、満38.4才で前年と変わらずであった。

平成23年度中の退職者は33人で、そのうち定年等によるものが23人であった。

第1表 消防吏員数及び平均年齢の推移

(各年4月1日現在)

区 分	19年	20年	21年	22年	23年	24年
消防吏員数(人)	1,249	1,269	1,281	1,287	1,294	1,303
平均年齢(才)	40.6	39.9	39.2	38.6	38.4	38.4

3. 消防団員(第5、7、9、10表参照)

消防団員数は9,594人で前年の9,618人に比べ、24人減少した。

消防団員の平均年齢は、満43.4才で前年から0.2才増加した。

退職団員は514人で、この内訳は、自己都合による者が458人、定年等による者が39人、死亡17人であった。

第2表 消防団員数及び平均年齢の推移

(各年4月1日現在)

区 分	19年	20年	21年	22年	23年	24年
消防団員数(人)	9,684	9,694	9,703	9,712	9,618	9,594
平均年齢(才)	42.8	42.9	43.1	43.2	43.2	43.4

第3表 消防本部・署所及び消防団の現況

[平成24年 4月 1日現在]

区分 市町村名	面積 (km ²)	人口 (+24.3.31現在) (人)	世帯数 (世帯)	消防本部・署所			消防団		消防団事務		地域指定区分内容										摘要						
				消防(局)本部 設置年月日		出張所数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数		消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	消防団数	
				年	月	日	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数		数	数	数	数	数	数
				H17		4	1	8	9	1	80	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1
富山市	1241.85	416,223	163,473	H17	4	1	8	9	1	80	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
高岡市	209.42	176,120	64,119	H17	11	1	4	2	1	40	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
魚津市	200.63	44,300	16,383	S24	1	1	1	1	1	13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
氷見市	230.49	52,135	17,355	S23	10	31	1	1	1	20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
滑川市	54.61	33,706	11,556	S23	3	7	1	1	1	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
黒部市	426.34	42,257	14,607	H18	3	31	2	1	1	16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
砺波市	126.96	49,356	15,545						1	23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
小矢部市	134.11	31,853	9,845						1	19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
南砺市	668.86	54,835	17,360						1	38	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
射水市	109.18	93,835	32,185	H17	11	1	2	2	2	27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
舟橋村	3.47	3,020	969						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
上市町	236.77	22,110	7,737	S23	3	7	1	1	1	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
立山町	307.31	27,446	9,077	S24	12	15	1	1	1	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
入善町	71.29	26,650	8,653	S23	3	7	1	1	1	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
朝日町	226.32	13,698	5,004	S26	5	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
砺波地域				H23	4	1	3	7																			
合計	4,247.61	1,087,544	393,868	12 消防本部	26	20	26	20	15	320	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	3	

1. 消防施設強化促進法に基づき人口が急増している地域として指定された地域
2. 大規模地震対策特別措置法に基づき強化地域に指定された地域
3. 過疎地域自立促進特別措置法適用地域
4. 離島振興法適用地域
5. 石油コンビナート等災害防止法の適用を受ける特別防災区域
6. 山村振興法の適用地域
7. 林野火災特別地域として設定された地域
8. 活動火山対策特別措置法に基づき指定された避難施設緊急整備地域
9. 台風常襲地帯における災害の防除に関する特別措置法に基づく台風常襲地帯
10. 豪雪地帯対策特別法に基づき指定された特別豪雪地帯

第4表 消防職員数

[平成24年4月1日現在]

区分	消防職員													条例定員		
	計		消			防			職			員				
	うち女性	小計	消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員		うち女性	
市町村名																
富山市	474	8	474		1	12	13	52	95	147	9	145				474
高岡市	228	2	224		1	6	10	31	57	52	18	49	4	2		228
魚津市	48	1	47			1	1	7	17	12		9	1	1		48
氷見市	54		54				1	10	16	13	2	12				54
滑川市	34		34			1	1	11	7	6		8				34
黒部市	61		61			1	2	19	13	9	3	14				62
砺波市																
小矢部市																
南砺市																
射水市	115		114			1	4	10	27	40	6	26	1			115
舟橋村																
上市町	26		26				1	5	4	7		9				26
立山町	32		32				1	9	8	4		10				30
入善町	25		25				1	3	4	3		14				26
朝日町	25		24				1	7	4	2		10	1			24
砺波地域	191	3	188			1	10	36	70	36		35	3			188
合計	1,313	14	1,303		2	23	46	200	322	331	38	341	10	3		1,309

第10表 消防団員の公務による死傷者

[23.1.1~23.12.31]

区分 市町村名	死 傷 者							
	計	火災	風水害等 の災害	救急業務	演習・訓練等	特別警戒	捜索	その他
富山市	1	1						
高岡市	1				1			
魚津市	1				1			
氷見市	1				1			
滑川市								
黒部市								
砺波市	1						1	
小矢部市	3				3			
南砺市								
射水市								
舟橋村								
上市町								
立山町								
入善町								
朝日町								
合計	8	1			6		1	

第3章 消 防 施 設

1. 消防ポンプ自動車等(第5、6表参照)

(1) 消防ポンプ自動車

平成24年4月1日現在、本部・署の消防ポンプ自動車は102で、その内訳は、普通47台、水槽付40台、はしご付11台、屈折はしご付4台である。

消防団の消防ポンプ自動車は普通313台で、その内訳は普通311台、水槽付2台であった。

(2) 小型動力ポンプ、小型動力ポンプ積載車

小型動力ポンプは、本部・署23台、消防団303台であり、小型動力ポンプ積載車は、本部・署3台、消防団104台であった。

(3) その他

その他の主な消防自動車等としては、県内に化学消防自動車16台、無線指揮車29台、消防艇2隻、資機材搬送車24台がある。

第1表 消防ポンプ自動車等の状況

(単位:台)

区 分	本 部 ・ 署			消 防 団		
	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ		消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ	
		ポ ン プ	積 載 車		ポ ン プ	積 載 車
24. 4. 1 現在	102	23	3	313	303	104

2. 消防水利(第8表参照)

平成24年4月1日現在、消火栓は、全体で18,651となった。

防火水槽は前年に比べ105基減少し、4,401基となった。

第2表 消防水利の状況

区 分	消 火 栓			防 火 水 槽					井 戸	その他
	公 設	私 設	計	100 m ³ 以 上	60m ³ ~ 100 m ³ 未 満	40m ³ ~ 60 m ³ 未 満	20m ³ ~ 40 m ³ 未 満	計		
24.4.1 現在(A)	18,601	49	18,650	82	161	3,632	526	4,401	114	221
23.4.1 現在(B)	18,540	49	18,589	206	161	3,609	530	4,506	102	245
(A) - (B)	61	±0	61	△124	±0	23	△4	△105	12	△24

3. 消防用無線(第9表参照)

平成24年4月1日現在、県内の消防用無線局数は1,075局である。

第3表 消防用無線の状況

区 分	固 定 局	基 地 局	移 動 局	そ の 他	計
24.4.1 現在(A)	102	46	921	6	1,075
23.4.1 現在(B)	103	47	849	6	1,005
(A) - (B)	△1	△1	72	0	70

4. 消防施設充足状況

消防本部・署のポンプ自動車(はしご付を除く)は、充足率110.1%(87台)となっている。

消防団の動力ポンプは、充足率95.7%(口数1,033口)となっている。

消防水利の充足率は93.8%(現有数23,165)となっている。

第4表 消防施設充足率の推移

(各年4月1日現在)

区分		年					
		19	20	21	22	23	24
ポンプ車 (本部・署)	現有台数(台)	89	90	90	88	88	87
	充足率(%)	114.1	115.4	113.9	111.4	111.4	110.1
ポンプ (消防団)	現有口数(口)	1,081	1,077	1,062	1,055	1,052	1,033
	充足率(%)	99.6	99.3	98.4	97.8	97.5	95.7
消防水利	現 有 数	24,166	24,243	22,336	23,010	23,197	23,165
	充足率(%)	101.9	102.3	90.6	93.2	93.9	93.8

※ ポンプ車にははしご付を含まず。

※ 3年毎に基準数の見直しあり。

※ 基準値は平成24年4月1日現在で実施された「平成24年度消防施設整備計画実態調査」による。

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

[平成24年4月1日現在]

区分 市町村名	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車		はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付 消防自動車 (ポンプ付でない 車両を含む)	大型高所 放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
	B-1以上	B-1以下	B-1以上	B-1以下	18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
富山市	14		14	1				2	1	1		3	1
高岡市	9		5				1		2			3	
魚津市	2		1				1					1	
水見市	3		2				1					1	
滑川市	1		1						1			1	
黒部市	1		3				1						1
砺波市													
小矢部市													
南砺市													
射水市	7		2				1			1		2	
舟橋村													
上市町	1		1									1	
立山町			2									1	
入善町			2										
朝日町	1		2										
砺波地域	8		5		2		1					1	
計	47		40	1	2	5	3	4	2	3		14	2

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

〔平成24年4月1日現在〕

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災 工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ		ヘリコプター	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自動二輪車 全般活動用	自動二輪車 救急活動用	水ポンプ 小型動力 車付カ	水ポンプ 小型動力 車付カ	水ポンプ II型 の	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	水利システム	水利用型消防	無人ロボット	その 他の車 両					
					積載 車付カ	積載 車付カ																																
富山市	9	1			2	9		1			6									1				1													15	
高岡市	5	1				6		1	6		3																											1
魚津市	1				1				2																													2
水見市	1					1			2		1																											
滑川市	1					1					1																											
黒部市	2					1					1																											
砺波市																																						
小矢部市																																						
南砺市																																						
射水市	2					1			1		1													1														3
舟橋村																																						
上市市	2										2																											
立山町	3					4			1		1																											
入善町	1																																					
朝日町	1																																					
砺波地域	1								9		4							3			1																	
計	29	2			3	23		2	21		20							3		2			2														21	

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

[平成24年4月1日現在]

区分	普通消防ポンプ自動車 B-1以上	消防水槽付消防ポンプ自動車 B-1以上	はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付消防自動車 (ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
			18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
市町村名											
富山市	79										
高岡市	36										
魚津市	14										
氷見市	20										
滑川市	8										
黒部市	20	1									
砺波市	15										
小矢部市	18										
南砺市	34	1									
射水市	26										
舟橋村	1										
上市市	8										
立山町	10										
入善町	13										
朝日町	9										
砺波地域											
計	311	2									

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災 工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ 積載車		ヘリコプター	排煙・高発砲車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消防利投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自動二輪車 全般用	自動二輪車 救急活動用	水槽車		耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	水利システム 海水利用型消防	無人ロボット	その他の車両					
					積載車	ポンプ付 小型動力 車														ポンプ付 小型動力 車	積載車											ポンプ付 小型動力 車				
雷山市					9	35																														
高岡市					11	8		1																												
魚津市					7	19																														
水見市						52																														
滑川市	1				5	1	1		1																											
黒部市						18																														
砺波市					8	23			2																											
小矢部市					1	14																														
南砺市					46	14	38		2																											
射水市					3	15			1																											
舟橋村	1				1	1																														
上市市					3	16																														
立山町					5	29																														
入善町						14			1																											
朝日町					5		5																													
砺波地域																																				
計	2				104	259	44		7																											

第7表 化学消火薬剤備蓄状況(市町村分)

[平成24年 4月 1日現在]

区分	計		化学消火薬剤種別						粉末 (kg)			
	粉末以外小計 (kl) ア～オ	粉末小計 (kg) カ～ケ	たん白系(kl)		合成界面活性剤 (kl) ウ	水成膜泡消火薬剤 (kl) エ	水溶性液体泡消火薬剤 (前アルコール用) (kl) オ	第1種粉末 カ	第2種粉末 キ	第3種粉末 ク	第4種粉末 ケ	
			3%型 ア	6%型 イ								
富山市	35.19	100			8.19	21	6			100		
高岡市	34.24		15.24		1.88	16.06	1.06					
魚津市	1.62				0.42	1.2						
氷見市	1.08			0.16	0.42	0.5						
滑川市	0.6					0.6						
黒部市	2	90			2					90		
砺波市												
小矢部市	0.36				0.3	0.06						
南砺市												
射水市	18.8				0.89	17.91						
舟橋村												
上市町	0.96				0.72		0.24					
立山町	0.61					0.61						
入善町	0.24				0.14	0.1						
朝日町	0.88	144			0.88					144		
砺波地域	4.16		0.13		1.29	2.44	0.3					
計	100.74	334.00	15.37	0.16	17.13	60.48	7.60			334.00		

第9表 消防・救急業務用無線の状況

[平成24年4月1日現在]

区分	固定局			基地局及び携帯基地局の数				航空局			移動局					無線局計 (ア)~(オ)		
	多重	局数		基地局	携帯基地局	計 (イ)	電波の数		局数 (ウ)	陸上移動局数	携帯局数	航空局数	船舶局数	計 (エ)	その他の無線局数 (オ)			
		その他	計 (ア)				全国 共通波	県内 共通波									その他	
																	単信波	複信波
「その他」の局の電波の数																		
市町村名																		
富山市	2	23	25	29	10	3	1	4	1	205				205	1	241		
高岡市	2		2		5	3	1	2	1	91				91	2	100		
魚津市					1	1	1	2		30	21			51	1	53		
氷見市		33	33	33	1	3	1	2	1	35	12			47		81		
滑川市		1	1	1	1	3	1	2		20	10			30		32		
黒部市		14	14	14	2		1	2		44				44		60		
砺波市										58				58		58		
小矢部市										19				19		19		
南砺市										54				54		54		
射水市					2	3	1	3	1	78				78		80		
舟橋村										6				6		6		
上市市		1	1	1	1	1	1	2	1	20	9			29	1	32		
立山町		2	2	2	2		1	2	1	41				41	1	46		
入善町		12	12	2	1		1	1		7	8			15		28		
朝日町		10	10	2	5	1	1	2		34				34		49		
砺波地域		2	2	3	15	3	1	3	1	119				119		136		
計	4	98	102	87	46	21	12	27	7	861	60			921	6	1,075		

第10表 火災通報施設等の現況

[平成24年4月1日現在]

区分 市町村名	火災報知機			テレビ 監視装置 (基)	楼		電 話					救急司令装置	
	受信機	発信機			24時間監視 体制をとっ ているもの	その他	消防機関にあるもの			加入電話 (回線) (キ)	救急司令 装置と兼用		
		小計(基) (ア)+(イ)	公衆用(基) (ア)				自衛用(基) (イ)	小計 (ウ)+(エ)	火災報知 専用電話 (回線) (オ)			消 防 回 線 (カ)	1ヶ月当たりの経 費(千円)
富山市				1			16	55	635	121			
高岡市							18	15	242	114		13	
魚津市				1			16			27			
氷見市				1			12	3		9		1	
滑川市							6			17			
黒部市							6	1		15		1	
砺波市													
小矢部市													
南砺市													
射水市							48	10	138	35		1	
舟橋村													
上市町							15	8		7		1	
立山町							15	8		7			
入善町													
朝日町							11	6		5			
砺波地域							82	16	170	59		1	
計				3			622	122	1,185	416		18	

第4章 消 防 財 政

第1表 国庫補助金による消防施設整備状況

年度 施設名	平成15 年度	平成16 年度	平成17 年度	平成18 年度	平成19 年度	平成20 年度	平成21 年度	平成22 年度	平成23 年度	平成15～23 合 計
消防ポンプ	5	1	4	1	1	1		3	1	17 台
化学車	2			1	1					4 台
はしご車							1			1 台
消防団活性化総 合整備事業	1	3	2							6 式
救助資機材等総 合整備事業		1				3	2			6 式
コミュニティ防災資 機材										0 式
救急業務高度化資 機材緊急整備事業	5	4		1	3	6	2	2	3	26 式
消防緊急通信指 令システム		1								1 式
防災行政無線										0 式
防火水槽	3									3 基
耐震性貯水槽	2	9	1	4		4		2	2	24 基
消防団拠点施設	2	2	1							5 棟
その他	4	1		1		1		3		10
補助金額計(千円)	395,062	134,509	331,322	127,629	37,105	85,882	74,212	178,461	53,540	1,417,722

(消防ポンプ自動車、化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)
(平成16年度のその他には、富山県のヘリコプター電送システム分を含む。)

第2表 県費補助金による消防施設整備状況

年度 施設名	平成15 年度	平成16 年度	平成17 年度	平成18 年度	平成19 年度	平成20 年度	平成21 年度	平成22 年度	平成23 年度	平成15～23 合 計
化学車	2			1	1			1		5 台
はしご車			1				1			2 台
救助資機材等総 合整備事業						3	2			5 式
救急業務高度化資 機材緊急整備事業	5	3		1	3	4	2	2	3	23 式
消防緊急通信指 令施設		1								1 式
その他	4		2	1		3				10
補助金額計(千円)	32,142	34,269	71,730	22,312	9,081	22,267	24,736	8,733	12,380	237,650

(化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)
(その他に消防団拠点施設の整備費に対する補助は含まない。)
(消防緊急通信指令施設は、平成11年度以降、広域化の場合のみ、県費上乗せ補助を行っている。)

第5章 消防機関の活動状況

1. 消防本部・署の活動状況

平成23年中の消防本部・署の出動回数は68,359回で、前年66,158回に比べ2,201回(3.3%)増加した。
出動人員は、218,091人で前年に比べ4,658人(2.2%)増加した。

2. 消防団の活動状況

平成23年中に、消防団は6,917回出動し、その出動人員は118,782人であった。前年に比べ出動回数は1回(0.0%)増加し、出動人員は1,957人(1.6%)減少した。

第1表 消防機関の活動状況

[H23. 1. 1 ~H23.12.31]

項 目	平成23年	平成22年	増減	増減率	
	(A)	(B)	(A) - (B) = (C)	(C) / (B)	
消防本部・署	出 動 回 数	68,359 回	66,158 回	2,201 回	3.3 %
	うち 火 災	239 回	238 回	1 回	0.4 %
	" 救 急 業 務	38,457 回	35,899 回	2,558 回	7.1 %
	" 演 習 訓 練	1,382 回	1,683 回	△ 301 回	△ 17.9 %
	" 広 報 指 導	4,933 回	5,150 回	△ 217 回	△ 4.2 %
	" 警 防 調 査	4,458 回	4,887 回	△ 429 回	△ 8.8 %
	" 予 防 査 察	11,929 回	10,539 回	1,390 回	13.2 %
	出 動 人 員	218,091 人	213,433 人	4,658 人	2.2 %
	うち 火 災	3,958 人	4,493 人	△ 535 人	△ 11.9 %
	" 救 急 業 務	117,926 人	111,079 人	6,847 人	6.2 %
	" 演 習 訓 練	10,591 人	11,833 人	△ 1,242 人	△ 10.5 %
	" 広 報 指 導	12,722 人	12,925 人	△ 203 人	△ 1.6 %
	" 警 防 調 査	11,706 人	12,577 人	△ 871 人	△ 6.9 %
	" 予 防 査 察	29,902 人	25,867 人	4,035 人	15.6 %
消防団	出 動 回 数	6,917 回	6,916 回	1 回	0.0 %
	うち 火 災	154 回	158 回	△ 4 回	△ 2.5 %
	" 演 習 訓 練	1,437 回	1,839 回	△ 402 回	△ 21.9 %
	" 特 別 警 戒	1,588 回	1,685 回	△ 97 回	△ 5.8 %
	出 動 人 員	118,782 人	120,739 人	△ 1,957 人	△ 1.6 %
	うち 火 災	6,522 人	7,042 人	△ 520 人	△ 7.4 %
	" 演 習 訓 練	40,197 人	45,232 人	△ 5,035 人	△ 11.1 %
" 特 別 警 戒	21,698 人	18,507 人	3,191 人	17.2 %	

第2表 消防本部・署の出動回数

[23.1.1～23.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	30,915	82	65	403	16,129	165	1,760	2,191	78	1,437	40	7,076	145	1,344
高岡市	11,232	43	38	323	5,632	95	1,752	615	24	174	5	1,259	53	1,219
魚津市	2,167	11	11	12	1,480	30	91	30	11	4	3	351	7	126
水見市	2,251	8	14	9	1,496	15	62	55	16	41	2	396	14	123
滑川市	1,639	11	5	67	1,118	15	204	55	7	4		65	9	79
黒部市	3,043	7	68	210	1,337	27	121	903	7	24		197	17	125
砺波市														
小矢部市	1,462	8	2	123	1,004	20	40	40	7	4	2	136	7	69
南砺市														
射水市	4,513	17	113	97	2,774	45	391	32	16	66	6	752	17	187
舟橋村														
上市町	1,160	5	2	52	850	6	97	29	6	9	2	83		19
立山町	1,385	7	12	20	1,110	5	43	32	7	24	5	100	12	8
入善町	1,106	4		5	840	7	92	9	4	10	4	120		11
朝日町	964	4		2	431	8	120	283	4	40		46	1	25
砺波地域	6,522	32	11	59	4,256	111	160	184	30	20	13	1,348	39	259
合計	68,359	239	341	1,382	38,457	549	4,933	4,458	217	1,857	82	11,929	321	3,594

第3表 消防本部・署の出動延人数

[23.1.1～23.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	99,003	1,774	265	2,832	51,536	2,006	5,724	6,456	428	4,063	178	16,463	1,040	6,238
高岡市	38,551	962	178	2,327	16,896	1,603	3,476	2,459	138	1,065	20	4,447	563	4,417
魚津市	6,914	111	45	249	4,520	222	223	62	71	27	17	778	52	537
水見市	7,126	73	82	171	4,492	116	215	205	86	107	10	899	78	592
滑川市	5,612	90	23	653	3,387	97	673	108	28	12		149	47	345
黒部市	7,796	94	278	953	4,011	103	170	1,110	57	48		394	59	519
砺波市														
小矢部市	5,185	51	9	1,084	3,059	83	128	122	27	8	12	311	40	251
南砺市														
射水市	13,721	260	488	1,124	7,422	447	920	145	91	169	32	1,719	113	791
舟橋村														
上市町	3,249	43	3	198	2,483	19	199	57	15	16	12	166		38
立山町	4,092	68	46	100	3,330	12	86	64	35	48	22	200	36	45
入善町	3,387	32		110	2,672	24	165	18	30	55	17	240		24
朝日町	2,433	36		20	1,270	22	263	532	24	85		92	3	86
砺波地域	21,022	364	45	770	12,848	831	480	368	150	60	112	4,044	173	777
合計	218,091	3,958	1,462	10,591	117,926	5,585	12,722	11,706	1,180	5,763	432	29,902	2,204	14,660

第4表 消防団の出動回数

[23.1.1～23.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	1,231	44		68		5	242	6		535	6		11	314
高岡市	1,388	28	2	163		11	1,000	35		84	4		2	59
魚津市	31	6	1	5			3			15				1
水見市	124	6	4	40				12		4			1	57
滑川市	145	5		76			57	2		3				2
黒部市	1,008	5	71	444			57	17		409				5
砺波市	260	7	2	20			78			115	4			34
小矢部市	13	1	1	4				2		4	1			
南砺市	1,241	19	5	263	32	1	398	112		287	9	2		113
射水市	917	19	14	300			456	9		57	8		4	50
舟橋村	42	2		12			4			3				21
上市町	144	3		5			128	4			1			3
立山町	188	4	1	15				120		45	2		1	
入善町	53	2	3	17			2			14	3			12
朝日町	132	3		5			56	28		13				27
砺波地域														
合計	6,917	154	104	1,437	32	17	2,481	347		1,588	38	2	19	698

第5表 消防団の出動延人数

[23.1.1~23.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	15,107	1,687		1,122		192	1,719	60		4,714	93		312	5,208
高岡市	16,609	1,166	9	3,585		527	7,254	400		2,300	28		53	1,287
魚津市	1,406	163	10	324			18			878				13
水見市	9,549	248	86	3,793				960		360			51	4,051
滑川市	4,714	207		1,854			2,560	20		60				13
黒部市	9,602	572	525	5,146			396	252		2,667				44
砺波市	6,293	231	87	2,935			392			1,868	71			709
小矢部市	1,997	4	5	1,275				14		686	13			
南砺市	21,069	1,030	144	9,790	32	10	3,540	2,687		3,447	93	34		262
射水市	16,151	726	217	4,428			6,305	268		2,199	82		61	1,865
舟橋村	506	22		172			62			46				204
上市町	5,379	113		383			4,604	50			50			179
立山町	3,448	100	5	2,530				600		185	13		15	
入善町	4,698	240	28	2,184			95			1,844	130			177
朝日町	2,254	13		676			379	351		444				391
砺波地域														
合計	118,782	6,522	1,116	40,197	32	729	27,324	5,662		21,698	573	34	492	14,403

第6章 火 災 予 防

1. 火災予防運動

春季及び秋季の火災予防運動については、毎年火災の多発期となる3月と11月に、消防庁の提唱で全国一斉に実施されているが、本県においても県と市町村が中心となって、関係者の協力をもとに住民に対する火災予防思想の普及をはじめ、消防機関による建物の予防査察の実施、各事業所における消火、通報、避難の各種訓練等、多彩な行事を実施し、火災予防に努めている。

なお、富山県では、フェーン現象等の影響により、春の火災予防運動実施期間を3月20日～3月26日に変更し、車両火災予防運動、山火事予防運動と同時に実施している。

平成23年中の実施状況は次のとおりである。

(1) 春季火災予防運動

ア. 実施期間 平成23年3月20日～3月26日(全国统一実施期間は3月1日～3月7日)

イ. 統一標語 「消したかな」あなたを守る合言葉」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- (オ) 林野火災予防対策の推進

エ. 期間中の火災発生件数6件 期間中の死傷者(死者0名、負傷者3名)

(2) 秋季火災予防運動

ア. 実施期間 平成23年11月9日～11月15日(全国统一実施期間と同じ)

イ. 統一標語 「消したはず 決めつけしないで もう一度」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進

エ. 期間中の火災発生件数0件 期間中の死傷者(死者0名、負傷者0名)

(平成23年春 期間中 3/20～3/26)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備 考
建 物	3		3	
住宅	3		3	
林 野				
車 両				
船 舶				
航空機				
その他	3			
計	6		3	

(平成23年秋 期間中 11/9～11/15)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備 考
建 物				
住宅				
林 野				
車 両				
船 舶				
航空機				
その他				
計				

(3) 車両火災予防運動

ア. 実施期間 平成 23 年 3 月 20 日～3 月 26 日

イ. 重点実施要綱

- (ア) 駅舎及びトンネルの防火安全対策の徹底
- (イ) 危険物品の車両内への持込み禁止
- (ウ) 車両からのたばこの投げ捨て防止
- (エ) 車両の防火安全対策の徹底
- (オ) 食堂車等における火気使用設備の点検、整備の励行
- (カ) 危険物品及び有害物品の安全輸送の励行
- (キ) 水底トンネル等における危険物等を積載する車両の通行の禁止又は制限の遵守

(4) 山火事予防運動

ア. 実施期間 平成 23 年 3 月 20 日～3 月 26 日

イ. 統一標語 「その油断 緑の森を 火の海に」

ウ. 実施要領

- (ア) 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- (イ) たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- (ウ) 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- (エ) 火入れを行う際、許可を必ず受けること
- (オ) たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- (カ) 火遊びはしないこと

2. 第 57 回文化財防火デー(平成 23 年 1 月 26 日)

昭和 24 年 1 月 26 日の法隆寺金堂火災を契機として、昭和 30 年以降、消防庁と文化庁の共唱により毎年 1 月 26 日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開している。

本県においては、国・県指定の文化財建造物を中心として、県・消防機関等が協力して消火点検・消防訓練等を行っている。

3. 防火管理体制

消防法第 8 条は、一定の防火対象物には防火管理者を置き、消防計画の作成、消火、通報及び避難訓練の実施等防火管理上必要な業務を行わせなければならないことを規定している。

平成 24 年 3 月 31 日現在における防火管理者を選任すべき防火対象物は甲種 7,321 対象物、乙種 1,520 対象物の計 8,841 で前年度末に比べ 22 (0.2%) 対象物減少している。このうち防火管理者が選任されている対象物は 7,763 対象物で、選任率は 87.8% (前年 88.3%)、また、消防計画届出済防火対象物は 7,226 対象物で、届出率は 81.7% (前年 80.6%) となっている。

防火管理者の選任、消防計画の届出状況は消防機関の指導により改善傾向にはあるが、不十分な面もあり、今後さらに消防機関の強力かつきめ細かい指導が望まれる。

4. 民間防火組織

(1) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、満9歳以下(小学校4年生以下)の児童、幼稚園、保育園の園児等を対象として編成されており、消防施設見学、防火教室、避難訓練、火災予防運動への参加等を行っている。

平成24年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、15市町村に324クラブが編成され、クラブ員は18,180名となっている。

(2) 少年消防クラブ

少年消防クラブは、10歳以上15歳以下(小学校5,6年、中学校1年～3年)の少年少女により編成され、この年代から火災予防に関する知識を習得し、学校や各家庭における火災発生を防止する目的で組織づくりが進められており、主に学校単位で結成されている。

平成24年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、14市町村に192クラブが結成され、25,969名のクラブ員となっており、各クラブ員は、学校教職員、消防職団員の指導のもとに消防施設見学、防火教室、避難訓練、防火ポスターや標語の作成、火災予防に関する研究発表、火災予防運動への参加等の諸活動を通じ、火災予防の重要性の習得に努めている。

また、消防庁及び県では、毎年、優良な少年消防クラブ及び指導者を表彰している。(第11章参照)

(3) 婦人(女性)防火クラブ

婦人防火クラブは、火災予防の知識を養い、家庭及び地域を火災から守る目的で結成されており、消防職団員の指導のもと、家庭の防火診断、避難訓練、消火器や小型ポンプの操作方法の習得、防火研修会の開催、火災予防運動への参加等の活動を行っている。

平成24年4月1日現在の結成状況は第4表のとおりで、11市町に145クラブが結成され、37,971名のクラブ員がいる。

[※第1表～第4表のデータは「消防防災震災対策現況調査」による。]

第2表 乙種防火対象物防火管理者選任状況

防火対象物の区分	管理権原が単一の対象物				管理権原が2つ以上に分かれている対象物				部分的に防火管理者の選任がなされているもの				
	防火管理者 届出済 対象物数		消防計画 届出済 対象物数		防火管理者が2人以上選任されているもの		消防計画		対象物数		令第3条第2項適用		
	A	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	届出防火管理者数	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	
1	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	124	45	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0
2	イ	7	5	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0
	ロ	7	6	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
3	イ	11	7	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	545	458	0	408	0	4	0	0	0	0	0	0
4	イ	207	146	0	132	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	25	25	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0
5	イ	9	5	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
6	イ	9	8	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	25	21	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0
7	イ	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	8	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
8	イ	20	17	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	36	31	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	イ	137	92	0	81	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	9	6	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
11	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	イ	8	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	183	132	0	106	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	116	77	0	61	0	11	6	0	1	0	0	0
	ロ	21	17	0	13	0	1	1	0	0	0	0	0
14	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	8	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
15	イ	183	132	0	106	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	116	77	0	61	0	11	6	0	1	0	0	0
16	イ	21	17	0	13	0	1	1	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	イ	6	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	1,520	1,115	0	964	0	21	12	0	11	0	1	0
高層建築物 合計													

第3表 幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況

[平成24年5月1日]

区 分	幼年消防クラブ		少年消防クラブ数						組織別クラブ員数						組織別クラブ員数			指導者数		
	クラブ数	クラブ員数	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		計		
				小学校	中学校					小学校	中学校					小学校	中学校		小学校	中学校
富山市	125	10,335	91	65	26				15,184	7,750	7,434				91	65	26			
高岡市	55	1,323	27	27					3,083	3,083					105	105				
魚津市	20	1,469	4	2		2			144	74		70		7	2			5		
水見市	10	520	6	6					554	554				20	20					
滑川市	15	618	11	7		4			777	707		70		11	7			4		
黒部市	4	72																		
砺波市	5	150	7	7					718	718				7	7					
小矢部市	14	872	5	5					818	818				30	30					
南砺市	25	417	7	4		3			584	554		30		24	14			10		
射水市	32	791	15	15					1,937	1,937				30	30					
舟橋村	1	120	1	1					146	146				2	2					
上市町	9	252	6	6					424	424				6	6					
立山町	2	265	8	8					561	561				8	8					
入善町	1	573	1	1					443	443				28	28					
朝日町	6	403	3	2	1				596	293	303			21	11	10				
合計	324	18,180	192	156	27	9			25,969	18,062	7,737	170		390	335	36		19		

第4表 婦人防火クラブの現況

[平成24年 4月 1日現在]

区分 市町村名	計		市街地		農山村地域		漁村地域		その他	
	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数
	(ア)～(エ)	(カ)～(ケ)	(ア)	(カ)	(イ)	(キ)	(ウ)	(ク)	(エ)	(ケ)
富山市	71	35,069	71	35,069						
高岡市										
魚津市	2	35			2	35				
氷見市	15	298	2	85					13	213
滑川市	1	31			1	31				
黒部市	4	228	1	183	3	45				
砺波市	1	664	1	664						
小矢部市										
南砺市	22	1,038			22	1,038				
射水市	11	131	7	82					4	49
舟橋村										
上市町	1	20	1	20						
立山町	7	107			7	107				
入善町	10	350	1	55					9	295
朝日町										
合計	145	37,971	84	36,158	35	1,256			26	557

5. 表示、公表制度

消防法の改正に伴い、平成15年9月30日をもって防火基準適合表示要綱に基づいて実施されていた適マーク制度が廃止され、同年10月1日より防火対象物定期点検報告制度が導入された。対象となる防火対象物は、(1) 収容人員300人以上の特定防火対象物（消防法施行令第4条の2の2第1号該当）、(2) 30人以上300人未満の防火対象物で、特定用途が3階以上の階又は地階に存するもので、階段が1つのもの（屋外に設けられた階段であれば免除）（消防法施行令第4条の2の2第2号該当）である。対象となる防火対象物の権原を有する者は、防火対象物点検資格者に年に1回の点検を依頼し、結果を消防機関へ報告しなければならない。消防機関が基準に適合したと認定した場合、防火基準点検済証を表示できる。

また防火対象物のすべての部分が3年間継続して消防法令を遵守していると消防機関が認めた場合、特例認定を受け点検・報告が3年間免除されるとともに、防火優良認定書を表示することができる。平成24年3月31日現在の状況は第5表のとおりである。

第5表 防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況

(平成24年3月31日現在)

防火対象物の区分	該当防火対象物数				点検報告済防火対象物数						特例認定済防火対象物数				点検報告件数		認定件数		実施率			
	A				B						C				F		G		H			
	[A ≥ B+C]				[B ≤ F]														(%)			
	第1号該当		第2号該当		第1号該当			第2号該当			第1号該当		第2号該当		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	合計	
	複数権原		複数権原		基準適合	複数権原		基準適合	複数権原		複数権原		複数権原	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当			
1	イ	35	0	0	16	7	0	0	0	0	18	0	0	0	17	0	2	0	97.1		97.1	
	ロ	217	0	3	108	57	0	0	0	0	82	0	0	0	109	0	9	0	87.6	0.0	86.4	
2	イ	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0		100.0	100.0	
	ロ	53	0	1	0	27	18	0	1	1	0	22	0	0	30	1	6	0	92.5	100.0	92.6	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	ニ	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	100.0		100.0	
3	イ	0	0	5	1	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	2	0	0		40.0	40.0	
	ロ	11	0	42	1	2	1	0	13	4	0	2	0	9	0	3	13	2	4	36.4	52.4	49.1
4		193	7	29	0	105	54	4	8	0	0	60	3	2	0	106	8	11	0	85.5	34.5	78.8
5	イ	53	0	32	0	17	9	0	7	4	0	32	0	12	0	17	7	12	1	92.5	59.4	80.0
	ロ	37	0	14	0	8	6	0	4	1	0	21	0	9	0	9	4	2	1	78.4	92.9	82.4
6	イ	1	0	5	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	100.0	100.0	100.0	
	ロ	5	0	3	0	1	1	0	1	1	0	3	0	2	0	2	1	1	1	80.0	100.0	87.5
	ハ	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	100.0	100.0	100.0
	ニ	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	100.0	100.0	100.0
9	イ	7	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	57.1		57.1	
16	イ	211	25	39	4	84	37	8	17	6	0	93	14	5	0	118	17	23	1	83.9	56.4	79.6
16の2		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		0.0
合計		828	32	175	6	374	194	12	54	19	1	336	17	45	0	418	54	69	8	85.7	56.6	80.7

6. 消防設備士

(1) 消防設備士試験

消防法第17条の8の規定により、消防用施設等の工事及び整備の技術基準を確保するため、消防用設備等の設置及び維持に関して必要な知識及び技能について資格者試験を行っているもので、平成23年度の実施状況は、第6表のとおりである。

また、昭和41年以降における消防設備士免状の交付状況は、第7表のとおりである。

(2) 消防設備士法定講習

消防設備士は、消防法第17条の10の規定により、都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成23年度の実施状況は、第8表のとおりである。

第6表 平成 23 年度消防設備士試験実施結果

実施日 平成 23 年 8 月 27・28 日,平成 24 年 2 月 5 日

実施場所 富山市

区 分		受 験 者	筆記合格者	合 格 率	実技合格者	最終合格率
甲 種	特 類	9	3	33.3%	3	33.3%
	1 類	125	50	40.0%	28	22.4%
	2 類	14	8	57.1%	4	28.6%
	3 類	19	12	63.2%	7	36.8%
	4 類	228	137	60.1%	72	31.6%
	5 類	22	11	50.0%	4	18.2%
小 計		417	221	53.0%	118	28.3%
乙 種	1 類	40	29	72.5%	11	27.5%
	2 類	6	4	66.7%	4	66.7%
	3 類	8	4	50.0%	4	50.0%
	4 類	87	53	60.9%	34	39.1%
	5 類	7	4	57.1%	1	14.3%
	6 類	190	141	74.2%	69	36.3%
	7 類	86	60	69.8%	53	61.6%
小 計		424	295	69.6%	176	41.5%
合 計		841	516	61.4%	294	35.0%

第7表 平成 23 年度消防設備士免状交付状況

区分	合計	甲 種							乙 種							
		小計	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類
平成 23 年度	292	117	3	28	4	7	71	4	175	11	4	4	34	1	68	53
昭和 41 年度 からの累計	11,663	5,930	16	1,505	420	378	3,342	269	5,932	397	104	91	813	157	2,228	2,142

第8表 平成 23 年度消防設備士法定講習実施状況

区分	受講申請者数	受講者数
消 火 設 備	213	213
警 報 設 備	423	423
避難設備・消火器	205	205
計	841	841

実施場所 富山市

実施日 平成 23 年 10 月 17、18、19、20、21、24、25 日

(注) 消火設備とは、甲・乙種 1、2、3 類消防設備士

警報設備とは、甲・乙種 4 類、乙種 7 類消防設備士

避難設備・消火器とは、甲・乙種 5 類、乙種 6 類消防設備士

第7章 火災の実態

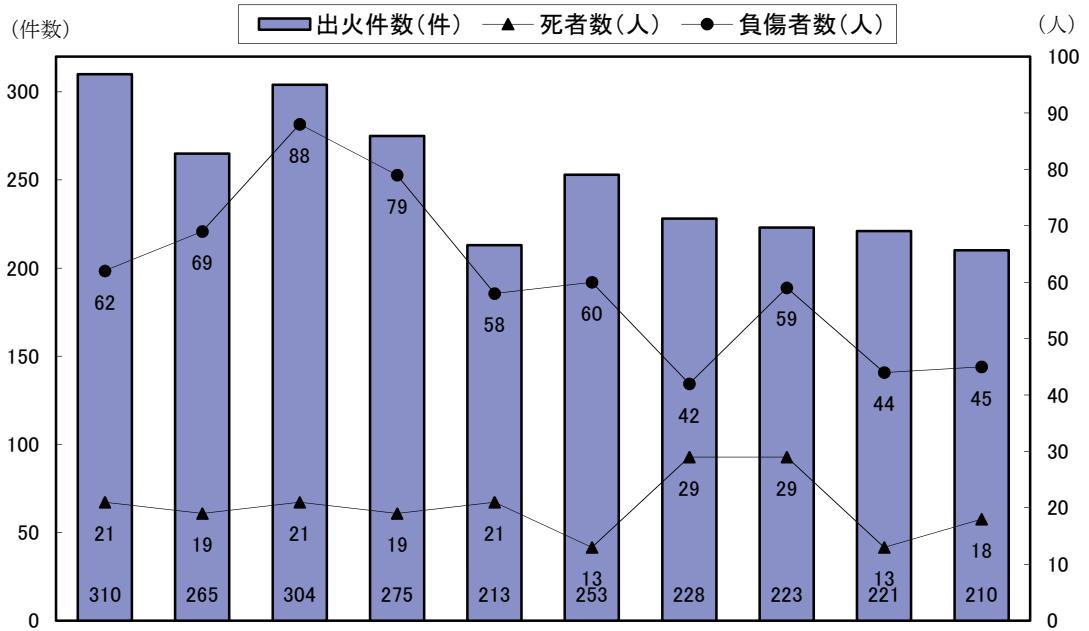
1. 概要

平成23年中の火災の概況については、第1表のとおりである。
 出火件数は210件で全国で2番目に少なく、前年に比べ11件(5.0%)の減少となっている。
 また、出火率は1.9で全国で最も低く、前年より0.1ポイント減少している。

第1表 火災の概況

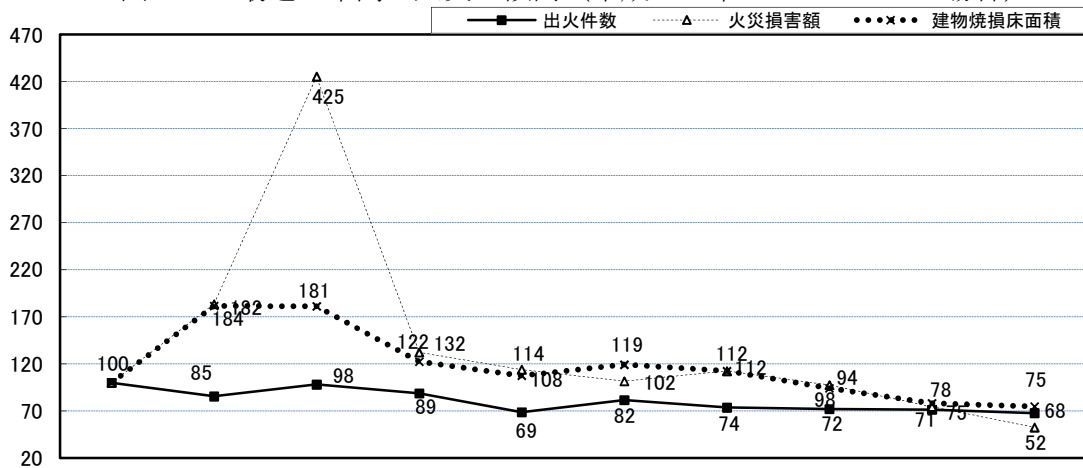
区 分		平成23年 (A)	平成22年 (B)	増 減 (C)=(A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)×100	
出 火 件 数 (件)	合 計	210	221	△ 11	△ 5.0	
	建 物 火 災	143	160	△ 17	△ 10.6	
	林 野 火 災	3	1	2	200.0	
	車 両 火 災	35	39	△ 4	△ 10.3	
	船 舶 火 災	0	2	△ 2	△ 100.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
	そ の 他 火 災	29	19	10	52.6	
焼 損 棟 数 (棟)	合 計	183	209	△ 26	△ 12.4	
	全 焼	53	48	5	10.4	
	半 焼	15	25	△ 10	△ 40.0	
	部 分 焼	60	55	5	9.1	
	ぼ や	55	81	△ 26	△ 32.1	
	火 元	小 計	138	158	△ 20	△ 12.7
		全 焼	46	39	7	17.9
		半 焼	11	21	△ 10	△ 47.6
		部 分 焼	35	31	4	12.9
		ぼ や	46	67	△ 21	△ 31.3
	延 焼	小 計	45	51	△ 6	△ 11.8
		全 焼	7	9	△ 2	△ 22.2
		半 焼	4	4	0	0.0
		部 分 焼	25	24	1	4.2
		ぼ や	9	14	△ 5	△ 35.7
建物焼損床面積 (㎡)		8,455	8,826	△ 371	△ 4.2	
建物焼損表面積 (㎡)		418	513	△ 95	△ 18.5	
林野焼損面積 (a)		413	234	179	76.5	
罹 災 世 帯	計	110	119	△ 9	△ 7.6	
	全 損	30	24	6	25.0	
	半 損	10	12	△ 2	△ 16.7	
	小 損	70	83	△ 13	△ 15.7	
罹 災 人 員 (人)		344	342	2	0.6	
死 者 (人)	計	18	13	5	38.5	
	消 防 吏 員	0	0	0	0.0	
	消 防 団 員	0	0	0	0.0	
	そ の 他 の 者	18	13	5	38.5	
負 傷 者 (人)	計	45	44	1	2.3	
	消 防 吏 員	2	2	0	0.0	
	消 防 団 員	1	1	0	0.0	
	そ の 他 の 者	42	41	1	2.4	
損 害 額	合計 (千円)	373,667	530,577	△ 156,910	△ 29.6	
	建物 火災	建物小計	353,758	493,394	△ 139,636	△ 28.3
		建 物	287,705	383,089	△ 95,384	△ 24.9
		収 容 物	66,053	110,305	△ 44,252	△ 40.1
		林 野 火 災	656	7,294	△ 6,638	△ 91.0
	車 両 火 災	12,897	14,747	△ 1,850	△ 12.5	
	船 舶 火 災	0	184	△ 184	△ 100.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
	そ の 他 火 災	1,795	8,387	△ 6,592	△ 78.6	
	爆 発	4,561	6,571	△ 2,010	△ 30.6	
出 火 率		1.9	2.0	△ 0.1	—	

図－1 最近10年間の火災の推移



区分	年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
出火件数(件)		310	265	304	275	213	253	228	223	221	210
死者数(人)		21	19	21	19	21	13	29	29	13	18
負傷者数(人)		62	69	88	79	58	60	42	59	44	45

図－2 最近10年間の火災の傾向（平成14年＝100とした場合）



区分	年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
出火件数		100	85	98	89	69	82	74	72	71	68
火災損害額		100	184	425	132	114	102	112	98	75	52
建物焼損床面積		100	182	181	122	108	119	112	94	78	75

平成23年中の火災による損害を1日あたりに換算すると第2表のとおりである。1日0.6件の火災が発生し、1,024千円の財産が灰になっていることになる。

第2表 1日当たり及び1件当たりの火災の概況

区 分		単 位	平成23年	平成22年
全火災1日当たり	出火件数	件	0.6	0.6
	損害額	千円	1,024	1,454
	建物焼損棟数	棟	0.50	0.57
	建物焼損床面積	m ²	23.16	24.18
	建物焼損表面積	m ²	1.15	1.41
	林野焼損面積	a	1.13	0.64
	り災世帯数	世帯	0.30	0.33
	り災人員	人	0.94	0.94
	死者	人	0.05	0.04
	負傷者	人	0.12	0.12
建物火災1日当たり	建物	件	0.39	0.44
全火災1件当たり	損害額	千円	1,779	2,401
建物火災1件当たり	建物損害額	千円	2,474	3,084
	建物焼損床面積	m ²	59.13	55.16
	建物焼損表面積	m ²	2.92	3.21
	焼損棟数	棟	1.28	1.31
	り災世帯数	世帯	0.77	0.74
	り災人員	人	2.41	2.14
林野火災1件当たり	林野損害額	千円	219	7,294
	林野焼損面積	a	138	234

2. 出火件数

(1) 火災種別出火件数

火災種別ごとに出火件数をみると第3表のとおりである。総出火件数は210件で、前年に比べ11件(5.0%)減少している。そのうち143件(68.1%)が建物火災となっている。

第3表 火災種別出火件数の構成割合

	平成23年		平成22年	
	件数	割合	件数	割合
建物火災	143	68.1%	160	72.4%
林野火災	3	1.4%	1	0.5%
車両火災	35	16.7%	39	17.6%
船舶火災	0	0.0%	2	0.9%
航空機火災	0	—	—	—
その他火災	29	13.8%	19	8.6%
合計	210	100.0%	221	100.0%

(2) 四季別出火件数

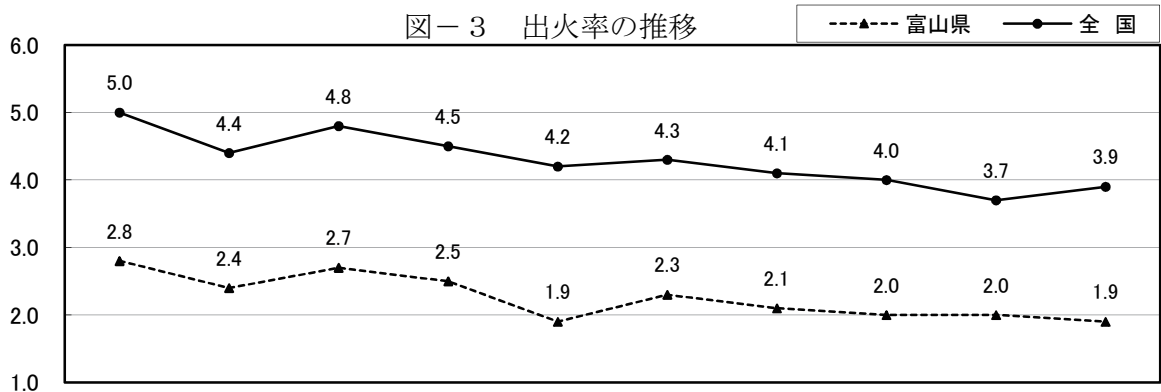
出火件数を四季別にみると、第4表のとおりである。フェーン現象により空気が乾燥し強風の吹く春季が最も多く全出火件数の33.8%を占めている。

第4表 四季別出火状況

	平成23年		平成22年	
	件数	割合	件数	割合
春季(3月～5月)	71	33.8%	52	23.5%
夏季(6月～8月)	42	20.0%	66	29.9%
秋季(9月～11月)	37	17.6%	55	24.9%
冬季(12月～2月)	60	28.6%	48	21.7%
合計	210	100.0%	221	100.0%

(3) 出火率

出火率(人口1万人当たりの出火件数)の推移は図-3のとおりである。富山県の出火率は昭和42年以降一貫して全国の出火率を下回っているが、平成23年中も全国の3.9に対し、1.9と大きく下回り、21年連続して全国一低い出火率である。



	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
富山県	2.8	2.4	2.7	2.5	1.9	2.3	2.1	2.0	2.0	1.9
全国	5.0	4.4	4.8	4.5	4.2	4.3	4.1	4.0	3.7	3.9

(4) 市町村別出火件数

市町村別出火件数をみると(下表及び第18表参照)、富山市が最も多く70件、次いで高岡市40件、南砺市17件、射水市16件の順となっている。

(5) 市町村別出火率

市町村別の出火率をみると(下表、第18表及び図-11参照)、最も出火率が高いのは南砺市(3.1)で、次いで朝日町(2.9)、上市町(2.7)となっている。

第5表 市町村別出火件数及び出火率(平成23年)

市町村名	出火件数	人口	出火率
富山市	70	417,046	1.7
高岡市	40	176,945	2.3
魚津市	11	44,726	2.5
氷見市	8	52,804	1.5
滑川市	7	33,886	2.1
黒部市	7	42,396	1.7
砺波市	9	49,489	1.8
小矢部市	4	32,203	1.2
南砺市	17	55,461	3.1
射水市	16	94,106	1.7
舟橋村		3,032	0.0
上市町	6	22,267	2.7
立山町	7	27,647	2.5
入善町	4	26,926	1.5
朝日町	4	13,951	2.9
合計	210	1,092,885	1.9

※人口は平成23年3月31日現在の住民基本台帳

3. 損害額

平成23年中の火災による損害額は、373,667千円で、前年に比べると156,910千円(29.6%)減少している。火災1件当たりの損害額は1,779千円となっている。

なお、過去10年間の損害額の推移については、第6表のとおりである。

第6表 損害額の推移

区分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
損害額(千円)	712,094	1,307,256	3,028,690	940,904	811,097	723,435	800,181	694,650	530,577	373,667
指数	100	184	425	132	114	102	112	98	75	52
1件当たりの損害額(千円)	2,297	4,933	9,963	3,421	3,808	2,859	3,510	3,115	2,401	1,779
指数	100	215	434	149	166	124	153	136	105	77

(平成14年=100)

平成23年中の火災による損害額を火災種別でみると、第7表のとおりである。建物火災の損害額が94.7%で大部分を占めている。

第7表 火災種別損害額(平成23年)

区分	損害額(千円)	割合	出火件数	1件当たりの損害額(千円)
建物火災	353,758	94.7%	143	2,474
林野	656	0.2%	3	219
車両	12,897	3.5%	35	368
船舶	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-
その他	1,795	0.5%	29	62
爆発	4,561	1.2%	-	-
合計	373,667	100.0%	210	1,779

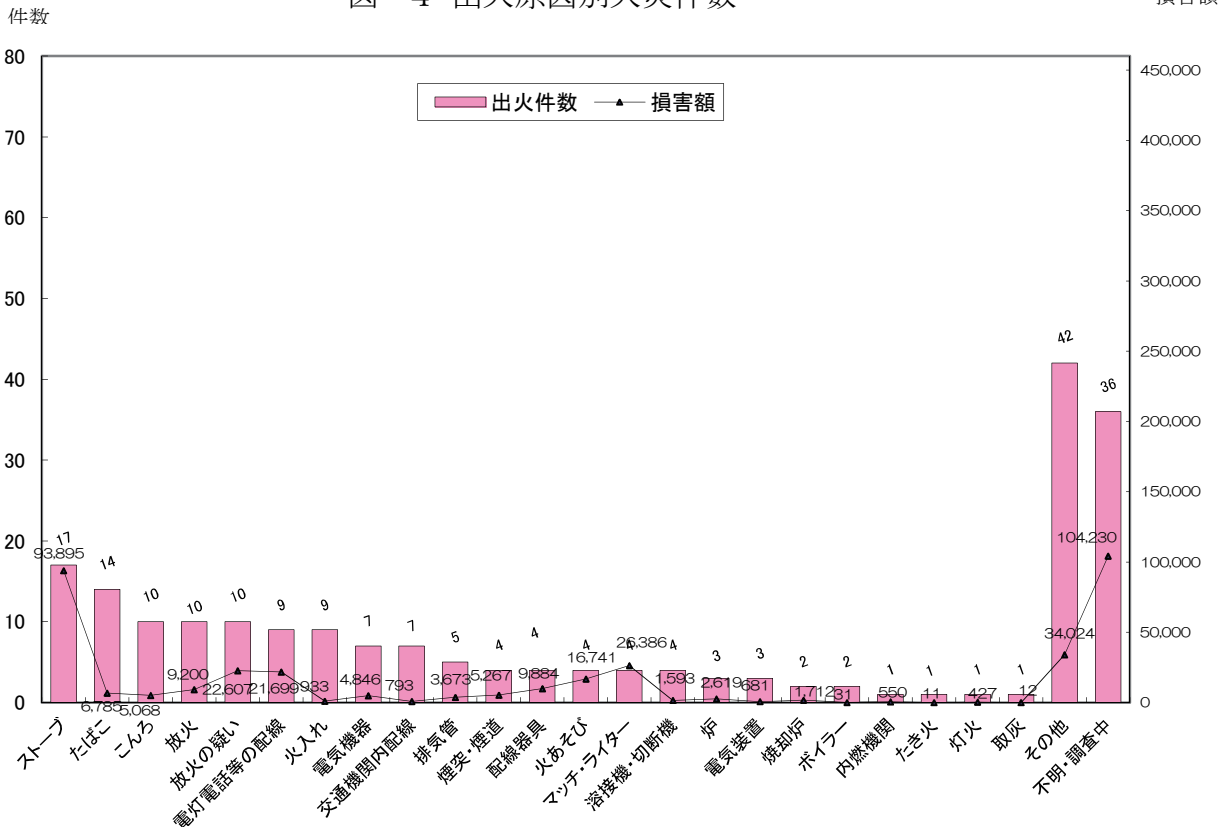
※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

4. 出火原因

(1) 出火原因別火災件数

出火原因の第1位は「ストーブ」で17件、以下「たばこ」14件、「こんろ」、「放火」、「放火の疑い」10件、などとなっている。

図-4 出火原因別火災件数



(2) 発火源別火災件数

出火原因を発火源別にみると第8表のとおりである。最も多いのは、火種(たばこ、ライター、たき火等)55件(26.2%)、次いで電気による発熱体(電気ストーブ、コード等)50件(23.8%)、ガス油類を燃料とする道具装置(ガスこんろ、石油ストーブ等)32件(15.2%)となっている。

(第20表「発火源別火災件数」参照)

第8表 発火源別火災件数

	平成23年		平成22年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気による発熱体	50	23.8%	42	19.0%
ガス油類を燃料とする道具装置	32	15.2%	44	19.9%
まき炭石炭燃料の道具装置	2	1.0%	6	2.7%
火種	55	26.2%	44	19.9%
高温の固体	18	8.6%	20	9.0%
自然発火しやすいもの	1	0.5%	10	4.5%
危険物品	0	0.0%	0	0.0%
天災(雷)	2	1.0%	11	5.0%
その他	4	1.9%	0	0.0%
不明	46	21.9%	44	19.9%
計	210	100.0%	221	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(3) 経過別火災件数

発火源から火災に至るまでの経過をみると第9表のとおりである。「火源が運動により接触し発火したもの」が44件(21.0%)で最も多く、次いで「熱的原因で発火したもの」が29件(13.8%)の順になっている。

(第21表「経過別火災件数」参照)

第9表 経過別火災件数

	平成23年		平成22年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気的原因で発熱する	25	11.9%	28	12.7%
化学的原因で発熱する	8	3.8%	13	5.9%
熱的原因で発火する	29	13.8%	35	15.8%
火源が運動により接触する	44	21.0%	42	19.0%
器具機械の材質構造の不良	7	3.3%	9	4.1%
使用方法の不適による	23	11.0%	19	8.6%
交通機関の事故による	3	1.4%	3	1.4%
天災地変による	2	1.0%	11	5.0%
その他	28	13.3%	24	10.9%
不明	41	19.5%	37	16.7%
計	210	100.0%	221	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(4) 着火物別火災件数

火災を着火物別にみると第10表のとおりである。(第22表「着火物別火災件数」参照)

第10表 着火物別火災件数

		平成23年		平成22年		
		出火件数	割合(%)	出火件数	割合(%)	
建築物・ 器具	(船体・車両を含む)	屋根ひさし	2	1.0	0	0.0
		壁軸組	14	6.7	6	2.7
		床	6	2.9	3	1.4
		天井	4	1.9	3	1.4
		付帯建築物	1	0.5	0	0.0
		建具	1	0.5	0	0.0
		家具調度	6	2.9	4	1.8
		造作	3	1.4	2	0.9
		その他	7	3.3	14	6.3
建築物 (船舶・ 車両)	内収容物	爆発物類	1	0.5	0	0.0
		ガス類	4	1.9	7	3.2
		引火物類 (引火性液体類)	20	9.5	29	13.1
		可燃性固体Ⅰ	0	0.0	0	0.0
		繊維類	28	13.3	39	17.6
		木質物	2	1.0	2	0.9
		可燃固体 (可燃性固体Ⅱ)	11	5.2	15	6.8
		屑類	12	5.7	20	9.0
		その他	3	1.4	3	1.4
山林 その他の火	災による着火物	山林原野にあるもの	7	3.3	2	0.9
		野積	3	1.4	2	0.9
		その他	9	4.3	5	2.3
車両	自動車	13	6.2	18	8.1	
	電車等	0	0.0	0	0.0	
その他	その他	6	2.9	7	3.2	
不明		47	22.4	40	18.1	
合計		210	100	221	100	

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(5) 月別出火原因等

平成23年中の月別出火原因及び損害額等は第11表のとおりである。

第11表 総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因（平成23年中）

区分 出火原因	火災種別					総出火件数	割合(%)	月別件数												建物焼損		林野焼損面積 ^a	焼損棟数	り災世帯数	損害額(千円)
	建物	林野	車両	船舶	その他			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	床面積 ^{m²}	表面積 ^{m²}				
たばこ	11	0	2	0	1	14	6.7	2	1	1	4	0	2	1	1	1	1	0	0	177	1	0	12	10	6,785
こんろ	10	0	0	0	0	10	4.8	0	2	0	2	2	0	0	1	1	1	0	1	261	5	0	12	9	5,068
ストーブ	17	0	0	0	0	17	8.1	8	4	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1,766	10	0	20	15	93,895	
電灯電話等の配線	7	0	0	0	2	9	4.3	0	0	3	2	1	1	0	0	1	0	0	337	57	0	9	6	21,699	
放火	4	0	2	0	4	10	4.8	1	0	1	1	0	1	1	1	0	2	0	348	18	0	7	5	9,200	
電気装置	1	0	1	0	1	3	1.4	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	681	
配線器具	4	0	0	0	0	4	1.9	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	135	0	0	4	4	9,884	
排気管	0	0	5	0	0	5	2.4	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3,673
灯火	1	0	0	0	0	1	0.5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	1	427	
放火の疑い	6	0	1	0	3	10	4.8	0	0	1	0	2	1	0	1	0	4	0	1	224	4	0	7	2	22,607
火あそび	3	0	0	0	1	4	1.9	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	171	5	0	6	2	16,741
ボイラー	1	0	0	0	1	2	1.0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	31
煙突・煙道	4	0	0	0	0	4	1.9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	344	0	0	4	4	5,267
電気機器	6	0	0	0	1	7	3.3	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	101	0	0	6	6	4,846
マッチ・ライター	3	0	0	0	1	4	1.9	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	580	60	0	10	7	26,386
炉	3	0	0	0	0	3	1.4	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	2,619	
内燃機関	0	0	1	0	0	1	0.5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	550
たき火	0	0	0	0	1	1	0.5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
溶接機・切断機	3	0	0	0	1	4	1.9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	89	0	0	3	0	1,593
衝突の火花	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通機関内配線	0	0	7	0	0	7	3.3	0	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	793
焼却炉	1	0	0	0	1	2	1.0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	154	10	0	2	1	1,712	
取灰	0	0	0	0	1	1	0.5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
火入れ	4	2	0	0	3	9	4.3	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	20	8	363	4	1	933	
その他	29	1	6	0	6	42	20.0	3	5	3	7	5	4	3	4	2	3	0	3	697	18	50	30	8	34,024
不明・調査中	25	0	10	0	1	36	17.1	3	3	1	6	5	5	2	4	4	2	0	1	3,045	222	0	42	28	104,230
合計	143	3	35	0	29	210	100.0	26	19	16	37	18	18	11	13	13	19	5	15	8,455	418	413	183	110	373,667

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%にならないもの

(6) 過去5年の原因別出火件数

過去5年の原因別出火件数は第12表のとおりである。これを過去5年間の平均値でみると、「たばこ」が19.2件(8.5%)で最も多くなっている。次いで「放火」16.8件(7.4%)、「こんろ」16.0件(7.0%)の順となっている。

第12表 過去5年の原因別出火件数

原因	平成19年			平成20年			平成21年			平成22年			平成23年			過去5年間		
	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	累計件数	平均件数	割合(%)
たばこ	②	21	8.3	②	26	11.4	①	19	8.5	①	16	7.2	②	14	6.7	96	19.2	8.5
こんろ	①	25	9.9	③	15	6.6	②	16	7.2	②	14	6.3	③	10	4.8	80	16.0	7.0
かまど			-			-			-			-			-	0	0.0	0.0
風呂かまど			-		3	1.3		3	1.3			-			-	6	1.2	0.5
炉			-			-			-		2	0.9		3	1.4	5	1.0	0.4
焼却炉		4	1.6		2	0.9			-		1	0.5		2	1.0	9	1.8	0.8
ストーブ	⑤	8	3.2	③	15	6.6	②	16	7.2	③	13	5.9	①	17	8.1	69	13.8	6.1
こたつ		1	0.4			-			-			-			-	1	0.2	0.1
ボイラー			-		2	0.9		1	0.4		3	1.4		2	1.0	8	1.6	0.7
煙突・煙道		3	1.2		2	0.9		3	1.3		3	1.4		4	1.9	15	3.0	1.3
排気管		2	0.8		7	3.1		1	0.4		7	3.2		5	2.4	22	4.4	1.9
電気機器	⑤	8	3.2		4	1.8		5	2.2		3	1.4		7	3.3	27	5.4	2.4
電気装置		1	0.4		1	0.4		1	0.4		10	4.5		3	1.4	16	3.2	1.4
電灯電話等の配線		6	2.4		8	3.5		9	4.0	④	11	5.0		9	4.3	43	8.6	3.8
内燃機関			-		1	0.4		2	0.9		2	0.9		1	0.5	6	1.2	0.5
配線器具		4	1.6		6	2.6		6	2.7		8	3.6		4	1.9	28	5.6	2.5
火あそび		5	2.0		6	2.6		3	1.3		4	1.8		4	1.9	22	4.4	1.9
マッチ・ライター		6	2.4		7	3.1		9	4.0		3	1.4		4	1.9	29	5.8	2.6
たき火		7	2.8		1	0.4		3	1.3		2	0.9		1	0.5	14	2.8	1.2
溶接機・切断機		6	2.4		4	1.8		2	0.9		2	0.9		4	1.9	18	3.6	1.6
灯火		4	1.6		3	1.3		3	1.3		7	3.2		1	0.5	18	3.6	1.6
衝突の火花		2	0.8		1	0.4		1	0.4		2	0.9		0	0	6	1.2	0.5
取灰		4	1.6		3	1.3		1	0.4		1	0.5		1	0.5	10	2.0	0.9
火入れ		7	2.8			-		8	3.6		1	0.5		9	4.3	25	5.0	2.2
放火	③	20	7.9	①	28	12.3	④	15	6.7	④	11	5.0	③	10	4.8	84	16.8	7.4
放火の疑い	④	12	4.7	⑤	9	3.9	④	15	6.7		7	3.2	③	10	4.8	53	10.6	4.7
その他		60	23.7		41	18.0		42	18.8		51	23.1		42	20.0	236	47.2	20.8
不明・調査中		33	13.0		27	11.8		33	14.8		35	15.8		36	17.1	164	32.8	14.4
交通機関内配線		4	1.6		6	2.6		6	2.7		2	0.9		7	3.3	25	5.0	2.2
合計		253	100.0		228	100.0		223	100.0		221	100.0		210	100.0	1,135	227.0	100.0

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

第13表 市町村別出火原因 (平成23年中)

原因 市町村	原因 件数																				交通 機関								
	たばこ	こんろ	かまど	風か 呂まど	炉	焼却 炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙煙 突道	排気 管	電気 機器	電気 装置	電配 灯電 話線	内 燃 機 関	配 線 器 具	火 遊 び	マラ ツイ チタ ー	た き 火	溶切 接 断 機 関		灯 火	衝 突 の 花	取 灰	火 入 れ	放 火	放 火 の い	そ の 他	不 調 査 明 中
富山市	4	5			1		7		1	2	2	5	1	1		1	2	1		2			1	3	2	4	9	14	2
高岡市	6	2				3					1	1	4			2	1							1	6	4	4		
魚津市								1					1			1				1							5	1	
氷見市	1				1		1																	1				3	1
滑川市																								1	2	2	2		
黒部市													1											2			1	2	
砺波市	9					2									1	1				1						1	1	2	
小矢部市	4									1																1	1	1	
南砺市	17	1			1	2	2	1		2	1													1	1	3	3	1	
射水市	16	1				1						1	2											1	1	7	2		
舟橋村	0																												
上市町	6																	1		1						1	1		
立山町	7	1				1																				3	1		
入善町	4	1														1										1	1		
朝日町	4																									4			
合計(件)	210	14	10	0	0	3	2	17	0	2	4	5	7	3	9	1	4	4	4	1	4	1	0	1	9	10	42	36	7
前年計	221	16	14	0	0	2	1	13	0	3	3	7	3	10	11	2	8	4	3	2	2	7	2	1	1	11	51	35	2

5. 火災による死傷者

(1) 死者

平成23年中の火災による死者数は18人で、前年に比べ5人の増加となっている。
このうち、放火自殺者は4人で、前年に比べ1人の増加となっている。

第14表 過去5年の死因別死者発生状況の推移

(単位:人)

		一酸化炭素 中毒・窒息	火 傷	打撲・ 骨折等	自 殺	その他	不 明	合 計
平成 19年	建物火災	5	1		1	1	2	10
	車両火災				2			2
	その他火災		1					1
	合計	5	2	0	3	1	2	13
		38.5%	15.4%	0.0%	23.1%	7.7%	15.4%	100.0%
平成 20年	建物火災	5	8		6		3	22
	車両火災				2			2
	その他火災				5			5
	合計	5	8	0	13	0	3	29
		17.2%	27.6%	0.0%	44.8%	0.0%	10.3%	100.0%
平成 21年	建物火災	10	10		1		1	22
	車両火災		1		1			2
	その他火災				5			5
	合計	10	11	0	7	0	1	29
		34.5%	37.9%	0.0%	24.1%	0.0%	3.4%	100.0%
平成 22年	建物火災	5	1					6
	車両火災		3					3
	その他火災				3		1	4
	合計	5	4	0	3	0	1	13
		38.5%	30.8%	0.0%	23.1%	0.0%	7.7%	100.0%
平成 23年	建物火災	7	3	1	1	1	1	14
	車両火災	0	0	0	2	0	0	2
	その他火災	0	1	0	1	0	0	2
	合計	7	4	1	4	1	1	18
		38.9%	22.2%	5.6%	22.2%	5.6%	5.6%	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(2) 負傷者

平成23年中の火災による負傷者数は45人で、前年より1人増加している。

第15表 過去5年の火災による負傷者の推移

(単位:人)

	消防吏員	消防団員	応急消火 義務者	消防協力者	その他の者	合 計
平成19年	5	7	39	2	7	60
平成20年	0	3	31	1	7	42
平成21年	3	6	37	2	11	59
平成22年	2	1	40	0	1	44
平成23年	2	1	36	1	5	45

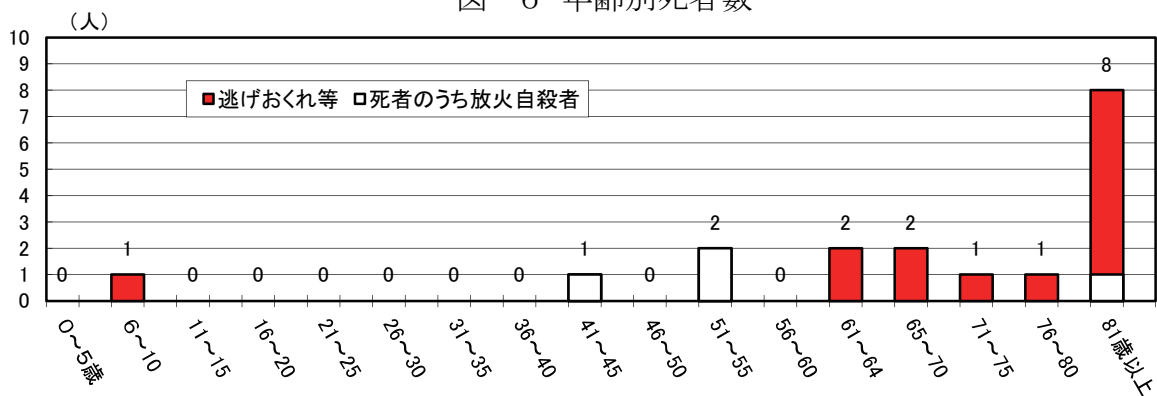
(5) 年齢別死者数

平成23年中の火災による年齢別死者数は次のとおりである。

	性別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
		0～5歳	男												
	女													0	0
6～10	男													0	1
	女										1			1	0
11～15	男													0	0
	女													0	0
16～20	男													0	0
	女													0	0
21～25	男													0	0
	女													0	0
26～30	男													0	0
	女													0	0
31～35	男													0	0
	女													0	0
36～40	男													0	0
	女													0	0
41～45	男					1 (1)								1	1 (1)
	女													0	0
46～50	男													0	0
	女													0	0
51～55	男	1 (1)									1 (1)			2	2 (2)
	女													0	0
56～60	男													0	0
	女													0	0
61～64	男				1				1					2	2
	女													0	0
65～70	男	1					1							2	2
	女													0	0
71～75	男										1			1	1
	女													0	0
76～80	男						1							1	1
	女													0	0
81歳以上	男	2			1						1			4	8 (1)
	女		1		1				1 (1)	1				4	0
性別不明	男													0	0
	女													0	0
計	男	4	0	0	2	1 (1)	2	1	0	0	3 (1)	0	0	13 (3)	
	女	0	1	0	1	0	0	0	1 (1)	1	1	0	0	5 (1)	
	不明													0	
	合計	4 (1)	1	0	3	1 (1)	2	1	1 (1)	1	4 (1)	0	0	18 (4)	

※()は、死者のうち放火自殺者数。

図－6 年齢別死者数



6. 建物火災

(1) 出火件数

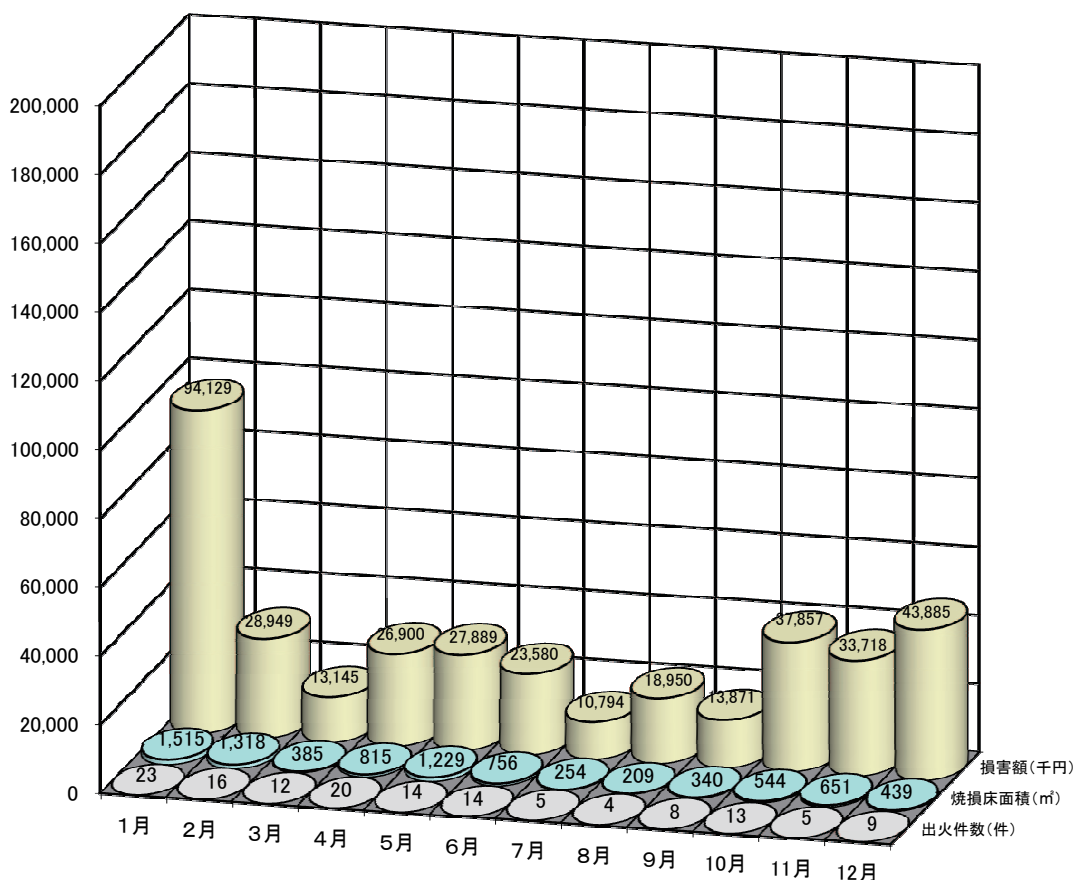
平成23年中の月別の建物火災件数については図－7のとおりである。建物火災は143件で、前年に比べ17件(10.6%)の減少となっている。春季(3月～5月)が46件、夏季(6月～8月)23件、秋季(9月～11月)26件、冬季(12月～2月)48件となっている。

(2) 焼損床面積及び損害額

平成23年中の建物火災による焼損床面積は8,455㎡で、前年に比べ371㎡(4.2%)の減少となっており、損害額は353,758千円で、前年に比べ139,636千円(28.3%)の減少となっている。

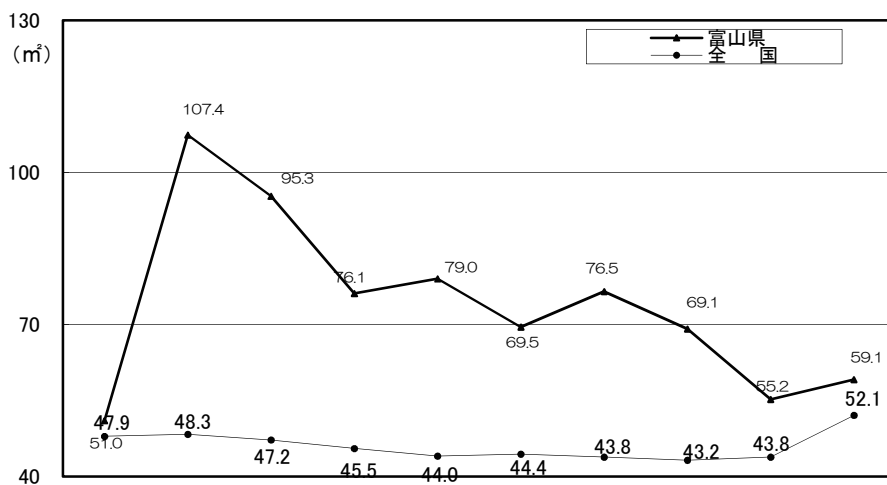
また、過去10年の建物火災1件当たりの焼損床面積は図－8のとおりである。

図-7 月別建物火災の状況(平成23年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数(件)	23	16	12	20	14	14	5	4	8	13	5	9	143
焼損床面積(㎡)	1,515	1,318	385	815	1,229	756	254	209	340	544	651	439	8,455
損害額(千円)	94,129	28,949	13,145	26,900	27,889	23,580	10,794	18,950	13,871	37,857	33,718	43,885	373,667

図-8 過去10年の建物火災1件当たり焼損床面積



過去10年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
富山県	51.0	107.4	95.3	76.1	79.0	69.5	76.5	69.1	55.2	59.1
全国	47.9	48.3	47.2	45.5	44.0	44.4	43.8	43.2	43.8	52.1

7. 林野火災

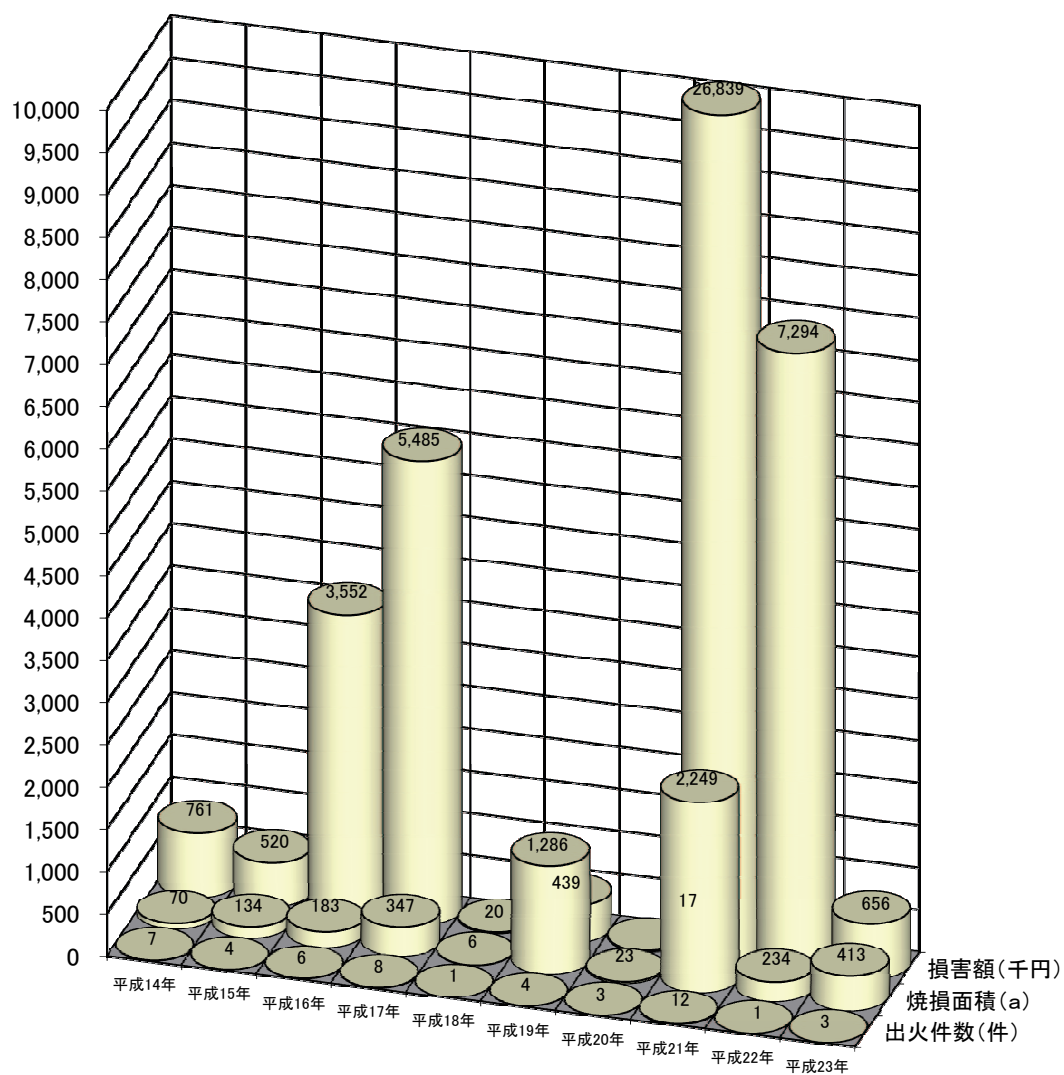
平成23年中における林野火災は3件で、前年に比べ2件(200.0%)の増加となっている。

焼損面積は413a、損害額は656千円であった。

過去10年間の林野火災の推移をみると、出火件数及び焼損面積、損害額ともに平成21年が最も多くなっている。(図-9参照)

	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
出火件数(件)	7	4	6	8	1	4	3	12	1	3
焼損面積(a)	70	134	183	347	6	1,286	23	2,249	234	413
損害額(千円)	761	520	3,552	5,485	20	439	17	26,839	7,294	656

図-9 林野火災の推移(過去10年間)

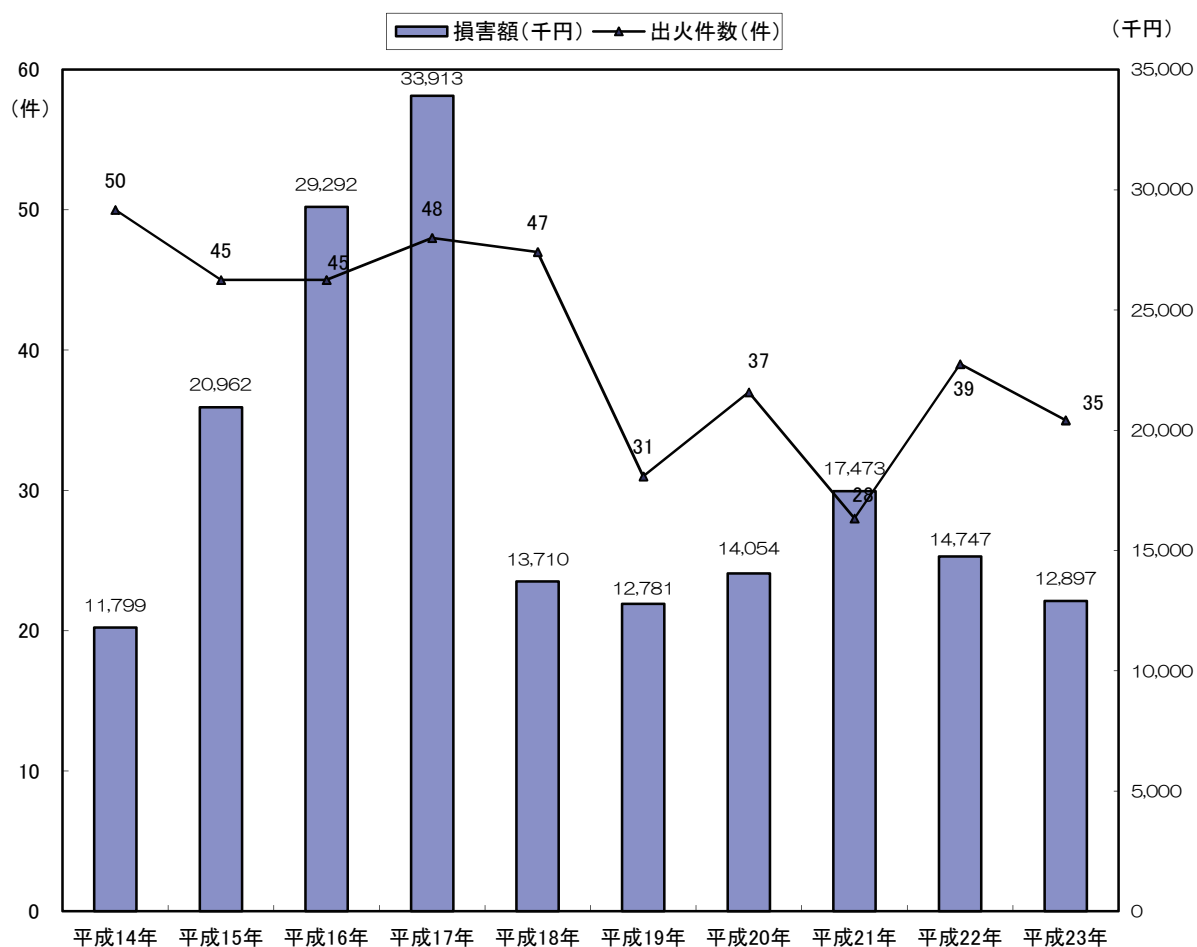


8. 車両火災

平成23年中における車両火災は35件で、前年に比べ4件(10.3%)の減少となっている。
また、損害額は12,897千円で、前年に比べ1,850千円(12.5%)の減少となっている。
過去10年間の車両火災の推移をみると、出火件数は平成14年が最も多く、損害額は平成17年
の33,913千円が最も多くなっている。(図－10参照)

	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
出火件数(件)	50	45	45	48	47	31	37	28	39	35
損害額(千円)	11,799	20,962	29,292	33,913	13,710	12,781	14,054	17,473	14,747	12,897

図－10 車両火災の推移(過去10年間)

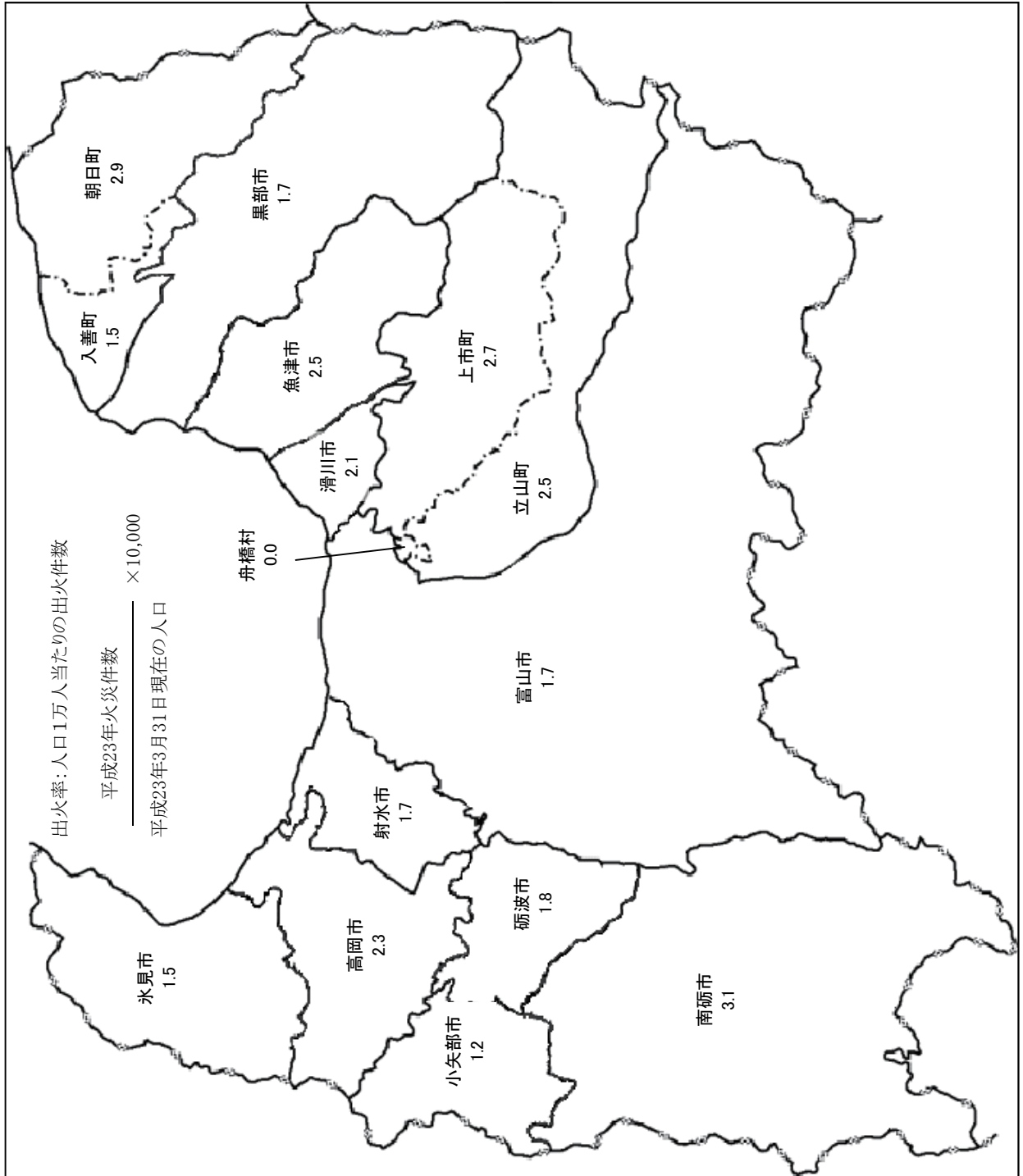


9. その他火災

平成23年中におけるその他火災は29件(前年19件)で、損害額は1,795千円(前年8,387千円)となっている。

10. 統計図表

図一11 富山県内市町村別出火率



第17表 月別火災発生及び損害状況

区分	火災件数										焼損棟数				り災世帯数				り災人員				焼損面積				死者数				損害額 (千円)				出火率																	
	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全半損	小損	計	死傷者	死者	負傷者	林野(a)	建物	収容物	小計	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計																					
																																床面積	表面積	面積		建物	収容物	小計	建物	負傷者	死者	林野	建物	収容物	小計	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発
平成23年1月	23	0	2	0	0	1	(1)	26	7	3	5	10	25	8	1	14	23	78	1,515	21	23,021	93,540	0	0	4	8	70,519	23,021	93,540	0	199	0	0	0	0	2	388	94,129	-													
2月	16	0	2	0	0	1		19	7	2	7	5	21	4	1	11	16	56	1,318	79	5,019	28,772	0	0	7	23,753	5,019	28,772	0	176	0	0	0	0	0	0	0	0	28,949	-												
3月	12	0	1	0	0	3		16	3	2	6	4	15	1	1	7	9	23	385	50	3,110	12,933	0	0	0	4	9,823	3,110	12,933	0	200	0	0	0	0	12	0	0	0	13,145	-											
4月	20	3	3	0	0	11	(1)	37	7	2	10	29	1	2	12	15	45	23	815	181	24,340	656	1,693	0	0	6	20,625	3,715	24,340	0	1,693	0	0	0	211	0	0	0	26,900	-												
5月	14	0	1	0	0	3	(1)	18	7	0	4	6	17	2	0	1	3	7	1,229	14	4,069	23,547	0	0	1	3	19,478	4,069	23,547	0	160	0	0	0	9	4,173	0	0	27,889	-												
6月	14	0	4	0	0	0	(1)	18	5	2	8	2	17	3	2	2	7	12	756	16	5,214	22,779	0	0	2	3	17,565	5,214	22,779	0	801	0	0	0	0	0	0	0	23,580	-												
7月	5	0	4	0	0	2		11	2	0	0	5	7	2	0	2	4	18	254	1	799	9,193	0	0	1	0	8,394	799	9,193	0	1,574	0	0	0	27	0	0	0	10,794	-												
8月	4	0	6	0	0	3		13	2	0	1	2	5	0	0	2	2	4	209	4	6,032	16,911	0	0	1	1	10,879	6,032	16,911	0	1,782	0	0	0	257	0	0	0	18,950	-												
9月	8	0	4	0	0	1		13	2	0	5	5	12	2	0	7	9	27	340	13	8,654	10,499	0	0	1	3	8,654	8,654	10,499	0	2,110	0	0	0	1,262	0	0	0	13,871	-												
10月	13	0	3	0	0	3		19	5	0	3	6	14	2	0	5	7	22	544	1	5,020	37,290	0	0	4	2	32,270	5,020	37,290	0	553	0	0	0	14	0	0	0	37,857	-												
11月	5	0	0	0	0	0		5	5	2	4	0	11	4	1	2	7	19	651	25	4,616	33,537	0	0	0	0	28,921	4,616	33,537	0	181	0	0	0	0	0	0	0	33,718	-												
12月	9	0	5	0	0	1		15	1	2	7	0	10	1	2	5	8	33	439	13	3,593	40,417	0	0	8	36,824	3,593	40,417	0	3,468	0	0	0	0	0	0	0	0	43,885	-												
計	143	3	35	0	0	29	(4)	210	53	15	60	55	183	30	10	70	110	344	8,455	418	66,053	353,758	0	0	18	45	287,705	66,053	353,758	0	12,897	0	0	0	1,795	4,561	0	0	373,667	1.9												
平成22年1月	17	0	3	0	0	1		21	3	4	2	10	19	4	1	7	12	45	761	0	12,652	81,234	0	0	2	4	68,582	12,652	81,234	0	449	0	0	0	5	0	0	0	81,688	-												
2月	9	0	0	0	0	0		9	2	1	3	5	11	2	0	7	9	19	316	41	17,607	22,067	0	0	1	3	4,460	17,607	22,067	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,067	-											
3月	18	0	6	0	0	0		24	1	4	5	9	19	1	2	14	17	45	607	5	4,978	42,154	0	0	5	1	37,176	4,978	42,154	0	365	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42,519	-										
4月	15	0	3	0	0	0	(1)	18	3	2	4	8	17	2	0	7	9	19	264	10	3,128	17,630	0	0	2	2	14,502	3,128	17,630	0	66	0	0	0	18	0	0	0	17,714	-												
5月	6	1	0	0	0	3		10	8	3	2	1	14	1	2	4	7	892	52	234	19,733	7,294	0	0	2	17,739	1,994	19,733	0	996	0	0	0	120	0	0	0	27,147	-													
6月	13	0	2	0	0	1	(1)	16	3	2	4	6	15	2	0	8	10	24	508	24	2,836	8,321	0	0	2	5,485	2,836	8,321	0	0	0	0	0	3,849	16	0	0	13,182	-													
7月	16	0	3	1	0	3		23	7	1	5	12	25	3	1	6	10	30	1,180	42	26,142	60,959	0	0	5	34,817	26,142	60,959	0	3,198	150	0	0	7	0	0	0	64,314	-													
8月	16	0	5	1	0	5		27	8	1	9	9	27	4	0	10	14	47	1,476	140	11,567	90,159	0	0	6	78,592	11,567	90,159	0	674	34	0	0	4,002	0	0	0	94,869	-													
9月	9	0	9	0	0	0		18	3	2	5	2	12	1	1	4	6	23	474	34	1,309	21,494	0	0	4	20,185	1,309	21,494	0	2,555	0	0	0	0	0	0	0	24,049	-													
10月	14	0	0	0	0	3	(1)	17	5	1	7	6	19	1	3	7	11	36	789	104	3,117	32,463	0	0	0	3	29,346	3,117	32,463	0	6,240	0	0	0	139	6,555	0	0	39,157	-												
11月	14	0	5	0	0	1		20	3	3	4	7	17	1	2	7	10	35	1,111	45	17,398	33,081	0	0	6	15,683	17,398	33,081	0	0	0	0	0	87	0	0	0	39,408	-													
12月	13	0	3	0	0	2		18	2	1	5	6	14	2	1	4	7	12	448	16	7,577	64,099	0	0	1	6	56,522	7,577	64,099	0	204	0	0	160	0	0	0	64,463	-													
計	160	1	39	2	0	19	(3)	221	48	25	55	81	209	24	12	83	119	342	8,826	513	110,305	493,394	0	0	13	44	383,089	110,305	493,394	0	14,747	184	0	0	8,387	6,571	0	0	530,577	2.0												
平成21年	154	12	28	1	0	28	(1)	223	47	27	57	65	196	39	15	77	131	390	10,645	371	188,675	641,449	0	0	29	59	452,774	188,675	641,449	0	17,473	385	0	0	8,045	459	0	0	694,650	2.0												
平成20年	166	3	37	0	0	22	(4)	228	57	20	63	75	215	46	19	87	152	405	12,706	399	132,479	785,329	0	0	23	42	652,850	132,479	785,329	0	14,054	0	0	169	612	0	0	800,181	2.1													
平成19年	194	4	31	0	0	24	(2)	253	72	24	65	72	233	32	21	75	128	382	13,475	639	156,944	697,794	0	0	13	60	540,850	156,944	697,794	0	12,781	0	0	2,396	10,025	0	0	723,435	2.3													
平成18年	154	1	47	2	0	9	(1)	213	54	21	52	68	195	35	14	69	118	378	12,161	917	422,118	788,395	0	0	6	21	583,662	422,118	788,395	0	13,710	7,907	0	1,054	11	0	0	811,097	1.9													
平成17年	182	8	48	0	0	37	(1)	275	62	28	81	91	262	52	17	84	153	442	13,845	864	262,560	890,281	0	0	19	79	627,721	262,560	890,281	0	33,913	0	0	4,914	6,311	0	0	940,904	2.5													
平成16年	215	6	45	0	0	38	(2)	304	91	29	61	104	285	78	20	108	206	546	20,496	974	180,505	1,810,400	0	0	88	1,180,505	1,810,400	2,990,905	0	29,292	0	0	4,689	252	0	0	3,028,690	2.7														
平成15年	191	4	45	0	0	25	(1)	265	76	25	73	71	245	51	17	80	148	432	20,531	905	403,384	1,279,280	0	0	19	71	875,896	403,384	1,279,280	0	20,962	0	0	5,936	558	0	0	1,307,256	2.4													
平成14年	222	7	50	2	0	29	(1)	31																																												

第18表 市町村別火災発生及び損害状況(平成23年)

区分	火災件数										焼損棟数				り災世帯数			り災人員		焼損面積				死者数		損害額(千円)							出率	
	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計			全焼	半焼	部分焼	ぼや	計			全損	半損	小損	林野(a)	死者	負傷者	(1)建物	(1)建物火災		(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発		計
								建物	床面積	表面積					建物	収容物	小計																	
																									面積	積								
富山市	55	0	9	0	0	6	(2)	70	17	6	17	22	62	38	127	2,321	37	80,758	7,385	88,143	0	1,085	0	0	0	0	289	0	89,517	1.7				
高岡市	26	0	2	0	0	12		40	9	3	15	15	42	33	99	1,485	116	34,854	3,077	37,931	0	1,686	0	0	0	9	0	39,626	2.3					
魚津市	7	1	1	0	0	2		11	3	1	4	2	10	1	16	319	122	14,160	3,356	17,516	0	1,227	0	0	54	0	18,797	2.5						
氷見市	5	1	2	0	0	0	(1)	8	2	0	1	1	4	3	6	275	0	1,799	93	1,892	656	230	0	0	0	0	388	3,166	1.5					
滑川市	4	0	2	0	0	1	(1)	7	2	0	2	0	4	2	10	270	8	28,012	4,467	32,479	0	275	0	0	0	0	4,173	36,927	2.1					
黒部市	4	1	1	0	0	1		7	2	0	3	5	2	2	7	411	1	14,582	4,401	18,983	0	99	0	0	0	0	19,082	1.7						
砺波市	3	0	5	0	0	1		9	1	1	0	3	2	3	16	275	0	30,066	787	30,853	0	1,024	0	0	11	0	31,888	1.8						
小矢部市	0	0	4	0	0	0		4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,201	0	0	0	0	3,201	1.2						
南砺市	13	0	3	0	0	1		17	8	1	7	2	18	9	15	1,891	23	47,633	30,277	77,910	0	2,034	0	0	0	0	79,944	3.1						
射水市	9	0	3	0	0	4		16	1	2	5	4	12	4	12	260	52	6,685	3,956	10,641	0	399	0	0	1,432	0	12,472	1.7						
舟橋村	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0				
上市町	5	0	1	0	0	0		6	2	1	5	1	9	4	13	400	39	17,962	1,610	19,572	0	140	0	0	0	0	19,712	2.7						
立山町	6	0	1	0	0	0		7	4	0	3	1	8	2	15	286	19	6,641	2,593	9,234	0	82	0	0	0	0	9,316	2.5						
入善町	3	0	0	0	0	1		4	2	0	0	1	3	2	5	262	0	4,547	1,326	5,873	0	0	0	0	0	0	5,873	1.5						
朝日町	3	0	1	0	0	0		4	0	0	0	3	3	1	3	0	1	6	2,725	2,731	0	1,415	0	0	0	0	4,146	2.9						
合計	143	3	35	0	0	29	(4)	210	53	15	60	55	183	110	344	8,455	418	287,705	66,053	353,758	656	12,897	0	0	1,795	4,561	373,667	1.9						

※()書きは内数で、爆発火災分

第19表 市町村別・月別火災発生状況

市町村	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合 計 (年間出火件数)										
	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23					
富山市	4	9	5	5	4	8	8	8	4	3	10	4	5	6	3	15	7	3	3	6	8	9	2	8	6	96	104	112	95	76	92	83	83	81	70
高岡市	5	3	2	7	4	2	9	2	2	2	2	4	2	9	1	4	2	1	3	3	5	4	1	3	1	76	53	67	69	39	55	46	48	40	
魚津市	2	0	1	0	1	1	4	2	1	2	1	2	1	1	0	0	0	1	1	2	0	0	1	1	1	13	14	12	12	16	11	18	8	14	11
氷見市	1	2	0	1	0	0	3	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	2	0	14	10	15	15	10	9	8	10	7	8
滑川市	1	0	0	0	0	1	2	0	2	0	2	0	0	0	0	2	1	0	1	2	1	1	0	0	6	12	11	8	5	8	8	4	6	7	
黒部市	2	1	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	8	5	9	7	8	7	5	4	6	7
砺波市	1	2	1	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	0	2	15	7	11	10	7	6	9	12	7	9
小矢部市	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	0	0	0	1	0	1	8	8	12	8	4	10	9	8	8	4	
南砺市	2	1	0	3	2	0	1	2	1	2	3	2	0	2	0	1	1	1	3	2	0	1	1	1	0	17	8	15	13	13	14	10	9	15	17
射水市	1	3	0	0	0	4	1	3	1	1	1	2	1	1	1	0	0	7	1	0	1	1	0	1	29	22	20	18	17	20	14	22	15	16	
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
上市町	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	3	5	3	2	6	2	4	5	3	6	
立山町	0	1	0	2	0	1	2	1	1	0	2	1	0	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	12	6	9	10	5	11	9	8	6	7	
入善町	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	8	8	6	2	4	3	2	2	4	4	
朝日町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	5	3	2	6	3	4	3	2	1	4	
合 計	21	26	9	19	18	37	18	37	10	18	18	16	18	23	11	27	13	18	13	17	19	20	5	18	15	310	265	304	275	213	253	228	223	221	210

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数（平成23年）

（その1）

	1. 電気による発熱体										2. ガス油類を燃料とする道具								
	小計	移動電熱器	固定電熱器	電気機器	電気装置	電灯等配線	配線器具	漏電発熱	静電スパーク	その他	小計	移動都市ガス	移動プロパン	固定都市ガス	固定プロパン	移動油燃料	固定油燃料	明かり	その他
富山市	15	4	0	6	1	3	1	0	0	0	12	5	3	0	0	1	2	0	1
高岡市	10	3	1	1	1	4	0	0	0	0	3	2	0	0	0	1	0	0	0
魚津市	4	1	0	1	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	2	1	0	0
水見市	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
黒部市	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	4	1	0	0	0	2	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0
小矢部市	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	4	1	1	0	0	1	0	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0
射水市	5	1	0	1	0	2	0	0	0	1	2	0	1	0	0	1	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0	1	1
立山町	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	1	0	0	0
入善町	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	50	11	3	10	3	16	4	1	1	1	32	8	7	0	1	9	4	1	2

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数（平成23年）

(その2)

	3. まき、炭、石炭等を燃料とする道具						4. 火種(それ自身発火)						5. 高温の固体					
	小計	炭たどん	まき	移動 石炭	固定 石炭	火消し	その他	小計	裸火	たばこ マッチ	火の粉	火花	その他	小計	気体熱	摩擦熱	高温 固体	その他
富山市	1	1	0	0	0	0	0	15	2	8	3	2	0	5	4	0	1	0
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	18	1	15	0	1	1	1	1	0	0	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	4	4	0	0	0
射水市	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	2	0	0	3	0	1	2	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0
合計	2	2	0	0	0	0	0	55	10	31	9	4	1	18	12	2	4	0

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数（平成23年）

（その3）

	6. 自然発火あるいは再燃を起こしやすい物						7. 危険物品					8. 天災	9. その他	0. 不明	合計	
	小計	自己反応	自然発火	他自然	再燃	レンズ	その他	火薬類	酸化性気体	酸化性液体	酸化性固体					その他
富山市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	18	70
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	40
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	11
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	7
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	17
射水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	16
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4	46	210

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第21表 経過別火災件数（平成23年）

分類	計（件）	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9
1 電気的原因で発熱する	25	半断線により発熱する 2	漏電（地絡）する 2	電線が短絡する 6		過多の電流を流す 1	スパークする 2	金属の接触部が過熱する 3	静電スパークが飛ぶ 1	絶縁劣化による発熱 7	その他 1
2 化学的原因で発熱する	8		爆発する 1					引火する 7			
3 熱的原因で発熱する	29			消したはずのものが再燃する 1		摩擦により発熱する 3	輻射を受けて発熱する 4	高温物が触れる 5	伝導過熱する 4	過熱する 11	その他 1
4 火源あるいは着火物が運動により接触する	44		可燃物が火源の上に転倒落下する 2	可燃物が動いて火源に接触する 7			火の粉が散る遠くへ飛火する 12	火花が飛ぶ 6	火源が転倒落下する 4	火源が動いて接触する 9	その他 4
5 器具機械の材質や構造の不良に基づく	7							火源が漏洩する 1	着火物が漏洩する 5		その他 1
6 使用方法が不良に基づく	23	意図なしにスイッチが入る 1			考え違いにより使用を誤る 2	不適当なところに捨て置く 9	放置する、忘れる 8		残り火の処置が不十分 1		その他 2
7 主に交通機関に起こる事故	3		衝突により発火 3								
8 天災地変による	2					落雷する 2					
9 その他	28		放火 10	放火の疑い 10	火遊び 4	放火、火遊び以外で無意識に火をつける 2					その他 2
0 不明	41										不明 41
合計（件）	210	3	18	24	6	17	26	22	15	27	52

第22表 着火物別火災件数（平成23年）

分	類	計（件）	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9
0	不明	47										不明
1 建築物・建具（船体・車体を含む）	1.1 屋根	2		木	板							その他
	1.2 壁	14		張り	板張り						柱、けた	その他
	1.3 床	6		畳							じゆうたん	その他
	1.4 天井	4		小屋	板							その他
	1.5 付帯建築物	1										その他
	1.6 建具	1										その他
	1.7 家具	6			椅子、ソファ				カーテン			その他
	1.8 造作	3							仏壇、神棚			その他
	1.9 その他	7			電線				断熱材			その他
2 建築物（船舶・車両）内収容物	2.1 爆発物	1										
	2.2 ガス	4							ブタンガス			
	2.3 引火性液体	20			第一石油				第四石油			
	2.4 可燃性固体(I)	0										
	2.5 繊維	28		衣類					わら及び			その他
	2.6 木質	2										
	2.7 可燃性固体(II)	11										
	2.8 屑	12		木屑、くん								
	2.9 その他	3										
3 山林火災による着火物（その他）	3.1 山野原野にあるもの	7		落ち葉								
	3.2 野積	3										
	3.9 その他	9										
4 車両	4.1 自動車	13			バンパー							その他
	4.2 電車等	0										
9 その他	9.9 その他	6										その他
	合計（件）	210	13	20	31	10	14	14	14	19	7	80

第23表 火災による死者(平成23年)

	出火月日	市町村	出火時刻	性別	年齢	火災種別 (火元の用途)	出火箇所	出火原因	死者の発生した経過(理由)
1	1月11日	砺波市	14:00	男	88	建物 (住宅)	寝室	ストーブ	逃げ遅れ (身体不自由)
2	1月13日	射水市	12:00	男	91	建物 (住宅)	居室	不明	不明
3	1月25日	射水市	16:00	男	55	車両	運転席	放火	放火自殺
4	1月29日	氷見市	12:40	男	68	建物 (住宅)	居室	ストーブ	不明
5	2月8日	高岡市	8:20	女	86	建物 (住宅)	居室	不明	不明
6	4月5日	入善町	16:45	女	85	その他	空地	火のついたゴミ	着衣着火 (たき火)
7	4月19日	高岡市	14:20	男	62	工場	居室	不明	不明
8	〃	〃	〃	男	93	〃	〃	〃	〃
9	5月13日	滑川市	5:00	男	44	車両	運転席	放火の疑い	放火自殺
10	6月5日	南砺市	0:00	男	77	建物 (住宅)	不明	不明	不明
11	6月20日	富山市	22:52	男	69	建物 (住宅)	台所	不明	不明
12	7月9日	富山市	8:21	男	63	建物 (住宅)	不明	不明	不明
13	8月27日	高岡市	6:40	女	85	その他	敷地内	放火	放火自殺
14	9月23日	富山市	2:54	女	82	建物 (住宅)	居室	不明	不明
15	10月1日	滑川市	14:40	女	10	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
16	〃	高岡市	19:03	男	53	建物 (店舗)	台所	放火	放火自殺
17	10月4日	上市町	17:55	男	85	建物 (住宅)	台所	ガスこんろ	その他
18	10月28日	入善町	0:42	男	74	建物 (住宅)	居室	テーブルタップ	不明
計	18名(男13名、女5名、うち放火自殺者4名) ※ 65歳以上の高齢者12名(男8名、女4名)うち自殺1名								

(注)火災による死者…火災により負傷した後48時間以内に死亡したもの

第24表 死に至った経過と年齢別の状況 (平成23年)

(単位:人)

年齢区分等	逃		遅れ		着火					放火の		小計	合計												
	発見が遅れ、気配が回らずに逃げ道がなかったと思われ た場合を含む (全く気が付かなかった場合を含む)	判断力に欠け、あるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかったと思われるもの かかったと思われ た場合を含む	逃げられれば逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われ るもの	避難行動を起こさなかったが、逃げられなかったと思われ るもの (一応、自力避難したが、避難中、火傷、ガス吸引し、病院等で死亡したものを含む)	避難行動を起こさなかったが、逃げられなかったと思われ るもの (一応、自力避難したが、避難中、火傷、ガス吸引し、病院等で死亡したものを含む)	着火	衣	着	火	その他	放火の			その他											
0～5歳																									
6～10																									
11～15																									
16～20																									
21～25																									
26～30																									
31～35																									
36～40																									
41～45																									
46～50																									
51～55																									
56～60																									
61～64																									
65～70																									
71～75																									
76～80																									
81歳以上																									
不明																									
合計																									
割合(%)																									
平成22年																									
割合(%)																									

第25表 主要火災 (平成23年中)

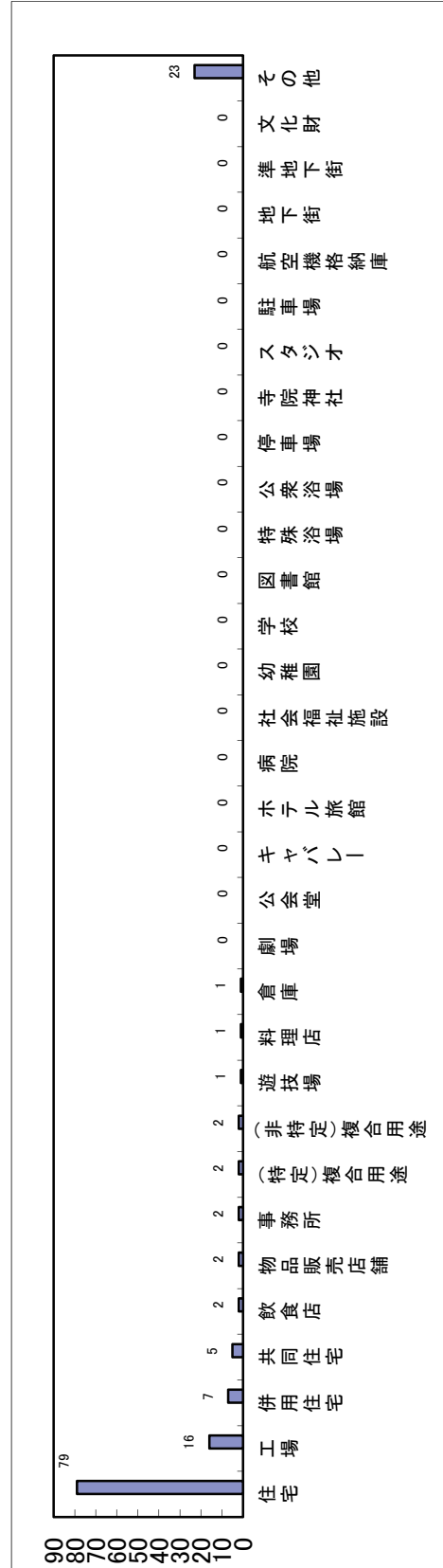
出市発	町月日生	火村火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因				死者数	負傷者数	焼損棟数			損害額 (千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
					(発火源・経過・着火物) 火災報告取扱要領/小分類	2205	不明	09			不明	全焼	半焼				
1	南砺市 1月14日	建物	住宅	居室	ストーブ					1	1	1	35,846	1	2		
					ガスストーブ(半密閉式)	2205	不明	09	不明				10				
2	南砺市 2月2日	建物	住宅	居室	ストーブ						1		4,704				
					電気ストーブ・火鉢(開放式)	1102	可燃物が火源の上に転倒 落下する	41	衣類				325				
3	富山市 5月7日	建物		一般倉庫	不明							3	10,578				
					不明	0009	不明	09	不明								
4	滑川市 10月1日	建物	住宅	居室	不明					1	1	1	32,243	2	10		
					不明	0009	不明	09	不明				263				
5	高岡市 11月8日	建物	住宅	居室	マッチ・ライター							3	8,105	4	7		
					ライター	4203	引火する	26	ブタンガス				328				20

(損害額30,000千円以上又は焼損床面積300㎡以上)

第26表 建物火災の用途別出火件数（平成23年）

用途 年月	建物（計）	住宅	併用住宅	共同住宅	飲食店	劇場	公会堂	キャバレー	遊技場	料理店	飲食店	物販店 品舗	ホテル 館ル	病院 施設	福祉施設	幼稚園	学校	図書館	図書館 殊場	公浴 衆場	停車場	神社 寺院	工場	スタジオ	駐車場	航空機 格納庫	倉庫	事務所	複合（特 定）用途	複合（非 特 定）用途	地下街	準地下街	文化財	その他
平成23年	143	79	7	5	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	1	2	2	2	0	0	0	23
平成22年	160	74	5	6	0	0	0	0	0	0	4	1	2	0	2	0	0	0	0	1	0	2	19	0	0	3	4	8	4	0	0	0	24	
平成21年	154	77	8	7	0	0	0	0	2	1	5	2	0	0	2	0	1	0	0	0	0	2	12	0	0	1	5	8	1	0	0	0	20	
平成20年	166	78	11	17	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	1	0	2	0	0	0	1	2	15	0	0	4	5	5	0	1	0	0	19	
平成19年	194	84	9	11	0	0	1	0	0	0	5	0	0	1	2	0	3	0	0	1	0	1	26	0	0	4	6	9	4	0	0	0	27	
平成18年	154	75	6	7	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	23	0	0	2	5	5	2	0	0	0	18	

図-12 建物火災の用途別出火件数（平成23年）



第27表 年次火災統計(昭和21年以降)

上下 半 期		区分 年													出火件数			出火率			火災種別出火件数							
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	富山 県	順 位	全 国	富山 県	順 位	全 国	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他		
89	82	昭和21年	14	17	21	23	5	9	13	15	7	15	10	22	171	12	14,460	1.8	—	1.9								
125	93	昭和22年	16	23	24	32	17	13	18	11	5	15	22	22	218	⑧	18,806	2.2	—	2.4								
127	98	昭和23年	16	14	33	23	25	16	11	13	7	14	20	33	225	15	17,022	2.3	—	2.2	220	5						
133	101	昭和24年	19	22	28	27	27	10	13	11	16	15	28	18	234	15	18,484	2.3	—	2.4	229	4				1		
143	96	昭和25年	27	19	28	26	30	13	19	15	12	9	15	26	239	17	19,243	2.4	—	2.3	232	3	2			2		
163	111	昭和26年	27	31	30	28	30	17	15	22	17	16	14	27	274	19	21,263	2.7	33	2.5	263	6	5					
176	108	昭和27年	28	29	36	45	28	10	10	20	16	10	26	26	284	20	22,075	2.8	36	2.6	267	5	8			4		
155	90	昭和28年	15	24	43	44	20	9	13	11	7	12	18	29	245	12	25,677	2.4	21	3.1	230	5	3			7		
181	155	昭和29年	28	31	41	29	43	9	23	14	26	18	40	34	336	15	27,870	3.3	36	3.3	306	11	6			13		
185	169	昭和30年	33	26	31	43	34	18	29	31	21	24	41	23	354	16	29,947	3.5	36	3.4	310	8	17	2		17		
181	137	昭和31年	29	26	37	42	25	22	14	22	18	28	24	31	318	11	33,312	3.1	23	3.7	273	9	16	1		19		
220	136	昭和32年	45	32	45	39	37	22	8	20	18	27	29	34	356	15	34,650	3.5	29	3.8	313	4	15	2		22		
255	150	昭和33年	39	48	50	47	45	26	24	23	18	14	23	48	405	19	36,178	4.0	35	3.9	352	7	19	1		26		
227	183	昭和34年	39	29	53	47	34	25	21	29	27	24	35	47	410	16	36,913	4.0	32	4.0	359	5	26	1		19		
248	169	昭和35年	37	45	58	58	33	17	17	30	23	31	33	35	417	15	43,679	4.0	24	4.7	357	11	23	2		24		
307	213	昭和36年	40	31	53	99	55	29	26	32	36	31	36	52	520	17	47,106	5.0	39	5.0	433	22	24			41		
345	215	昭和37年	40	57	66	87	56	39	16	47	32	46	27	47	560	18	49,644	5.4	38	5.2	451	21	30	2		56		
291	230	昭和38年	40	53	68	78	29	23	32	26	30	43	38	61	521	18	50,478	5.0	35	5.2	420	22	40	1		38		
326	216	昭和39年	66	51	75	53	54	27	19	36	32	34	46	49	542	16	49,020	5.2	40	5.0	430	23	32	3		54		
345	234	昭和40年	49	43	66	86	72	29	25	39	43	47	37	43	579	16	54,157	5.6	35	5.5	432	53	29	3		62		
263	242	昭和41年	49	35	55	57	44	23	29	48	29	33	44	59	505	16	48,057	4.9	36	4.8	410	25	33			37		
316	204	昭和42年	55	36	81	55	60	29	25	39	25	26	38	51	520	14	54,506	5.0	21	5.5	423	26	32	1		38		
256	194	昭和43年	47	34	56	69	27	23	26	18	28	32	41	49	450	11	53,654	4.4	18	5.3	353	23	38	2		34		
255	168	昭和44年	39	38	48	54	56	20	16	21	23	34	33	41	423	11	56,797	4.1	⑩	5.5	353	31	16			23		
279	196	昭和45年	31	44	49	70	56	29	32	15	34	46	33	36	475	⑨	63,905	4.6	11	6.2	372	40	24	1		38		
247	189	昭和46年	22	34	59	78	38	16	23	29	24	31	31	51	436	⑦	64,019	4.2	⑧	6.0	330	44	25	2		35		
241	182	昭和47年	37	37	43	70	34	20	30	29	30	30	27	36	423	⑩	58,291	4.0	12	5.5	346	27	18	4		28		
265	197	昭和48年	48	33	41	65	52	26	24	40	30	33	31	39	462	⑥	73,072	4.4	⑦	6.8	359	41	29	2		31		
239	135	昭和49年	26	24	22	69	59	39	26	17	17	25	22	28	374	④	67,712	3.5	③	6.2	285	50	15	3		21		
192	177	昭和50年	29	28	52	37	27	19	23	41	35	21	26	31	369	⑤	62,212	3.4	④	5.6	284	26	24	2		33		
236	162	昭和51年	30	30	50	74	36	16	29	20	18	25	28	42	398	⑥	62,304	3.7	⑤	5.6	309	37	19	1		32		
169	162	昭和52年	19	36	27	32	40	15	20	26	33	34	24	25	331	④	63,974	3.1	③	5.7	264	22	21	1		23		
266	184	昭和53年	34	36	49	64	53	30	24	40	39	24	25	32	450	⑦	70,423	4.1	⑤	6.2	328	55	21	3		43		
237	132	昭和54年	37	16	48	65	43	28	24	21	21	18	21	27	369	③	63,794	3.4	④	5.5	261	49	30	2		27		
177	144	昭和55年	25	30	38	41	25	18	12	17	31	19	25	40	321	④	59,885	2.9	④	5.1	268	14	19	1		19		
189	161	昭和56年	37	30	25	37	33	27	30	27	22	21	27	34	350	⑥	60,788	3.2	④	5.2	308	10	13	1		18		
189	111	昭和57年	26	27	43	42	25	26	16	13	18	24	18	22	300	③	60,568	2.7	③	5.1	235	24	17	1		23		
197	134	昭和58年	20	27	37	46	34	33	17	24	14	25	21	33	331	⑥	59,740	3.0	④	5.0	264	22	16	1		28		
154	127	昭和59年	23	23	30	31	26	21	14	25	22	11	25	30	281	③	63,789	2.5	③	5.3	224	10	22	2		23		
138	119	昭和60年	21	14	23	34	30	16	15	20	27	15	23	19	257	①	59,865	2.3	①	5.0	196	16	18			27		
151	120	昭和61年	23	19	27	39	25	18	13	24	23	16	18	26	271	①	63,272	2.4	②	5.2	222	13	29			7		
157	107	昭和62年	31	25	22	41	25	13	13	13	16	22	20	23	264	①	58,833	2.3	①	4.8	210	18	23			13		
130	80	昭和63年	25	21	19	32	21	12	13	7	10	16	17	17	210	①	59,674	1.9	①	4.9	168	5	24			13		
132	114	平成元年	16	11	23	37	14	31	25	15	13	16	15	30	246	②	55,763	2.2	②	4.6	202	6	29			9		
126	118	平成2年	22	18	31	22	22	11	11	16	28	21	19	23	244	②	56,505	2.2	②	4.6	202	3	27	1		11		
121	95	平成3年	12	13	27	28	21	20	15	16	19	15	16	14	216	①	54,879	1.9	①	4.5	167	8	27			14		
128	115	平成4年	17	16	30	28	18	19	18	10	25	13	22	27	243	②	54,762	2.2	①	4.4	186	8	27	1		21		
133	101	平成5年	20	25	37	24	15	12	19	17	18	20	9	18	234	②	56,700	2.1	①	4.6	179		36			19		
137	124	平成6年	18	15	23	28	30	23	19	26	16	17	15	31	261	①	63,015	2.3	①	5.1	196	8	30			27		
154	108	平成7年	19	21	30	45	22	17	14	17	12	18	23	24	262	①	62,913	2.3	①	5.0	192	7	34			29		
128	137	平成8年	17	21	29	37	13	11	21	26	18	23	23	26	265	①	64,066	2.4	①	5.1	198	7	38	1		21		
166	122	平成9年	31	25	36	31	19	24	23	28	13	24	22	12	288	②	61,889	2.6	①	4.9	218	9	35	1		25		
104	95	平成10年	15	14	26	23	12	14	11	14	18	11	21	20	199	①	54,514	1.8	①	4.3	144	5	32			18		
128	121	平成11年	21	18	27	24	24	14	21	31	8	17	21	23	249	①	58,526	2.2	①	4.7	172	8	38			31		
129	129	平成12年	19	15	29	19	27	20	19	31	26	13	20	20	258	①	62,454	2.3	①	5.0	165	6	53			33		
180	106	平成13年	26	20	35	47	31	21	25	10	17	13	26	15	286	②	63,591	2.5	①	5.0	175	16	56	2		37		
163	147	平成14年	29	25	31	30	28	20	26	16	28	23	26	28	310	②	63,651	2.8	①	5.0	222	7	50	2		29		
152	113	平成15年	26	33	41	13	24	15	15	31	18	17	14	18	265	③	56,333	2.4	①	4.4	191	4	45			25		
154	150	平成16年	31	18	28	36	16	25	23	28	18	26	28	27	304	③	60,387	2.7	①	4.8	215	6	45					

焼 損 面 積			全 国		建物火災1件 当たり焼損 床面積(㎡)		損害額(千円)		一件当たり 損害額 (千円)		死 者 数 (人)				負傷者数 (人)		
建物 床面積 (㎡)	建物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	建物 火災 件数	建物 床面積 (㎡)	富 山 県	全 国	富 山 県	全 国	富 山 県	全 国	富 山 県	死 発 生 率	全 国	死 発 生 率	富 山 県	全 国	
昭和22年																	
昭和23年																	
昭和24年																	
昭和25年																	
昭和26年																	
昭和27年																	
昭和28年																	
昭和29年																	
昭和30年																	
昭和31年																	
昭和32年																	
昭和33年																	
昭和34年																	
昭和35年																	
昭和36年																	
昭和37年																	
昭和38年																	
昭和39年																	
昭和40年																	
昭和41年																	
昭和42年																	
昭和43年																	
昭和44年																	
昭和45年																	
昭和46年																	
昭和47年																	
昭和48年																	
昭和49年																	
昭和50年																	
昭和51年																	
昭和52年																	
昭和53年																	
昭和54年																	
昭和55年																	
昭和56年																	
昭和57年																	
昭和58年																	
昭和59年																	
昭和60年																	
昭和61年																	
昭和62年																	
昭和63年																	
平成元年																	
平成2年																	
平成3年																	
平成4年																	
平成5年																	
平成6年																	
平成7年																	
平成8年																	
平成9年																	
平成10年																	
平成11年																	
平成12年																	
平成13年																	
平成14年																	
平成15年																	
平成16年																	
平成17年																	
平成18年																	
平成19年																	
平成20年																	
平成21年																	
平成22年																	
平成23年																	

資料 「火災年報」「消防白書」消防庁
「消防防災年報」県消防課、防災・危機管理課 (注) 昭和21～昭和50年代前半にかけて一部数値が異なる場合がある。

第28表 富山県における過去の大火記録（戦後）

焼損面積3,000㎡以上

出火年月日	発生時刻 鎮火時刻	出火場所	出火原因	気象状況		焼損棟数		の災世帯数			焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者	
				風向	風速	計	全	半	小	死			負	
S24.5.1	13:30 15:10	高岡市戸出 金三製材(株)	たばこ	SW	10.0m/s	82	76	6			3,284	30,000		
S24.10.10	18:30 21:00	砺波市鷹栖 出町高校	電熱器の切忘れ		0m/s	5	5				3,099	24,000		
S25.11.4	4:30 6:00	魚津市 大町小学校	火消壺の不始末	WSW	3.4m/s	22	18	4	12	9	3	24,203		
S26.2.18	21:30 0:30	富山市石金 松井鉄工所	こたつ	WSW	7.4m/s	8	8		19		20,559	106,360		3
S26.2.22	8:30 11:00	上新川郡 農業 奥野正義 大浜野町大久保	いり	SW	16.0m/s	99	97	2	28		6,953	49,188		13
S26.11.21	3:00 5:00	中新川郡立山町 丸福八百屋	こたつ	SW	2.8m/s	18	14	4	25	21	4	28,528		3
S27.2.1	23:10 2:30	富山市石金 不二越工業所	電熱器の放置	SSW	2.2m/s	1	1				4,277	22,000		3
S27.4.17	17:00 19:30	黒部市生地 魚業 経塚秀一	子供の火遊び	S	4.0m/s	85	65	20	60	45	15	25,000		56
S28.4.29	11:40 13:00	高岡市渡り 土木採取 川辺宗一	"	SW	6.0m/s	58	53	5	61	55	6	16,850		
S28.5.25	16:30 17:40	魚津市吉島 県立魚津高校	マッ	W	11.7m/s	3	2	1	1		4,557	31,420		4
S28.6.17	0:40 4:50	下新川郡朝日町 農業 谷口芳江	子供の火遊び	N	3.0m/s	47	45	2	32	30	2	11,550		2
S29.4.7	8:40 11:40	西砺波郡福光町 大平木工(株)	電灯のスパーク	NNE	4.0m/s	10	9	1	2	2		19,430		1
S29.4.10	11:08 13:30	高岡市木津 高岡農協病院	煙突の火の粉	NNE	5.9m/s	9	6	3	1	1		81,070		10
S29.9.26	10:44 13:10	黒部市三日市 松田製パン店	"	SW	15.0m/s	164	148	12	4	127	116	142,899		23
S31.9.10	19:45 2:10	魚津市真成寺町 岡本長次郎	不	SW	9.3m/s	1,677	1,663	7	7	1,597	1,593	1,590,140		5 170
S33.5.31	10:35 14:30	西砺波郡 福原町 沢元良雄	こんろ	WSW	4.0m/s	41	40	1	20	18	2	29,406		1
S36.12.13	1:55 4:40	中新川郡 立山町前沢 町立雄山中学校	不	S	8.0m/s	19	19		15	15		74,624		3
S37.3.10	0:40 4:00	東砺波郡 非波町 大建木材工業(株)	煙道の不完全	ESE	1.5m/s	7	5	1	1		3,427	54,100		2
S46.5.23	22:10 23:30	富山市太郎丸 県立富山高校	不	SSE	7.0m/s	19	1	1	13		5,621	29,014		7
S47.2.17	1:25 4:04	富山市総曲輪 てるふら料理店	都市ガスのパイプの漏れ		0m/s	24	13	4	7	8	2	148,241		7
S47.7.20	3:50 6:00	水見市北大町 市立北部中学校	不	NE	2.0m/s	2	2		1	1	4,255	64,104		3
S50.7.29	23:05 1:40	東砺波郡 非波町 井波町役場	たばこ		0m/s	1	1				5,570	153,272		7
S54.4.11	15:47 21:05	西砺波郡福光町 瀬川製材所	不	W	6.0m/s	122	89	27	6	57	42	1,209,100		41
S55.10.17	4:00 5:22	黒部市吉田 吉田工業(株)生地工場	屋内線緑劣化		0m/s	1	1				5,442	757,338		
S57.11.18	0:00 1:56	東砺波郡 庄川温泉観光 庄川町金屋ホテル(株)	不	ESE	3.0m/s	1	1		5		3,980	472,780		2 8
H3.9.28	1:07 6:54	小矢部市藤森 水上建設	焼却	SSW	17.0m/s	35	29	6	15	14	1	130,004		

第 8 章 危 険 物 規 制

1. 危険物施設の現況

(1) 危険物の規制

危険物の規制事務は、平成24年3月31日現在、消防本部・署設置の7市4町1一部事務組合（3市）の区域に設置される施設については市町村長が所管し、その他の1村の区域に設置される施設及び2以上の行政区域にわたって設置される施設については県知事が所管している。

(2) 危険物施設数

危険物施設数の推移は、第1表のとおりである。

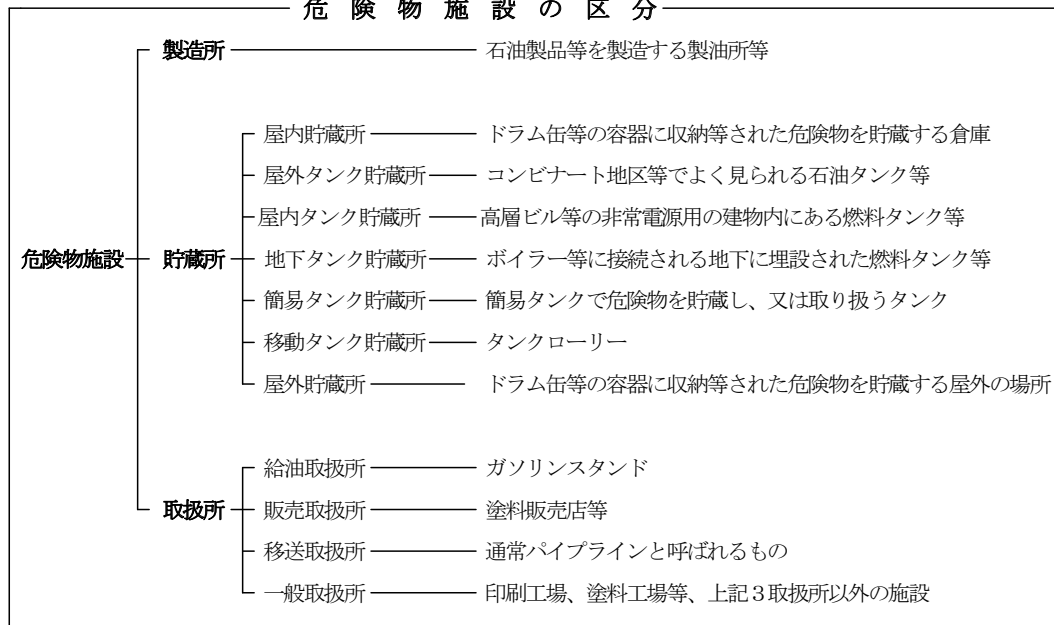
また、平成24年3月31日現在の危険物施設数は、第2表から第6表のとおりである。

第1表 危険物施設数の推移

（各年度とも年度末（3月31日）現在）

施 設 \ 年 度	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	2 3
製 造 所	61	60	63	60	62	64
貯 蔵 所	5,847	5,714	5,579	5,464	5,366	5,242
取 扱 所	1,913	1,911	1,887	1,859	1,831	1,823
総 計	7,821	7,685	7,529	7,383	7,259	7,129
対前年増加率(%)	-1.5	-1.7	-2.0	-1.9	-1.7	-1.8

— 危険物施設の区分 —



第2表 危険物規制対象施設数一覧表

(平成24年3月31日現在)

区分 市町村名	合計	製造所	貯蔵所						取扱所						事業所数		
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所		移送取扱所	一般取扱所
県計	7,129	64	5,242	927	1,175	164	1,719	29	1,122	106	1,823	807	7	3	9	997	3,432
富山市	2,382	24	1,731	312	396	44	607	10	335	27	627	271	5	2	5	344	1,218
高岡市	1,244	18	941	201	270	21	224		205	20	285	120			2	163	444
魚津市	309	4	226	26	63	3	67	2	62	3	79	35				44	140
氷見市	245		190	50	25	15	58	2	37	3	55	29				26	165
滑川市	265	5	184	36	65	4	38	1	38	2	76	23		1		52	100
黒部市	424	2	308	62	50	24	109		46	17	114	37				77	147
射水市	709	8	490	73	135	13	124	2	133	10	211	103	1		1	106	318
上市町	161	3	115	24	34	5	30		21	1	43	19				24	73
立山町	189		144	15	16	12	58	1	31	11	45	19				26	101
入善町	123		90	12	9	5	37	2	24	1	33	18				15	74
朝日町	75		48	2	6	2	17		19	2	27	14	1			12	32
砺波広域圏事務組合	990		766	113	106	16	345	9	168	9	224	117				107	610
本部設置計	7,116	64	5,233	926	1,175	164	1,714	29	1,119	106	1,819	805	7	3	8	996	3,422
本部未設置計	13		9	1			5		3		4	2			1	1	10
前年度末県計	7,259	62	5,366	931	1,212	169	1,774	29	1,143	108	1,831	818	7	3	9	994	3,477

注：1. 貯蔵所及び取扱所の区分は政令の区分による。(以下の表において同様)
 2. 本表には、設置を許可したもので完成検査済証を交付した危険物施設のうち、廃止届を受理したものを除いた数を記載した。(以下の表において同様)
 3. 市町村名の項目中「本部」とは、消防本部をさす。
 4. 2以上の行政庁の区域にわたる施設は、本部未設置に含めた。(以下の表において同様)

第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成24年3月31日現在）

製造所等の別 数量の別	合計	製造所	貯蔵						取扱								
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
総計	計	7,129	64	5,242	927	1,175	164	1,719	29	1,122	106	1,823	807	7	3	9	997
	A地区	7,116	64	5,233	926	1,175	164	1,714	29	1,119	106	1,819	805	7	3	8	996
	B地区	13		9	1			5		3		4	2			1	1
5倍以下	計	3,251	3	2,768	451	214	116	1,010	27	890	60	480	48	5			427
	A地区	3,244	3	2,762	451	214	116	1,005	27	889	60	479	48	5			426
	B地区	7		6				5		1		1					1
5倍を超え 10倍以下	計	1,303	9	945	210	190	34	440	2	39	30	349	89	1			259
	A地区	1,299	9	942	209	190	34	440	2	37	30	348	88	1			259
	B地区	4		3	1					2		1					
10倍を超え 50倍以下	計	1,267	24	814	162	369	14	216		38	15	429	216	1	3		209
	A地区	1,267	24	814	162	369	14	216		38	15	429	216	1	3		209
	B地区																
50倍を超え 100倍以下	計	479	10	363	49	158		35		121		106	65				41
	A地区	479	10	363	49	158		35		121		106	65				41
	B地区																
100倍を超え 150倍以下	計	202	4	92	27	39		10		16		106	92				14
	A地区	201	4	92	27	39		10		16		105	91				14
	B地区	1										1					
150倍を超え 200倍以下	計	175	1	53	9	34		4		6		121	115				6
	A地区	175	1	53	9	34		4		6		121	115				6
	B地区																
200倍を超え 1,000倍以下	計	332	12	112	10	86		4		11	1	208	182			2	24
	A地区	332	12	112	10	86		4		11	1	208	182			2	24
	B地区																
1,000倍を超え 5,000倍以下	計	63	1	46	4	41				1		16				2	14
	A地区	63	1	46	4	41				1		16				2	14
	B地区																
5,000倍を超え 10,000倍以下	計	15		14	2	12						1					1
	A地区	15		14	2	12						1					1
	B地区																
10,000倍 を超えるもの	計	42		35	3	32						7	0	0		5	2
	A地区	41		35	3	32						6				4	2
	B地区	1		1								1				1	

注：1. 数量の別の欄は、製造所等で貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を、指定数量の倍数によって表したものである。
 2. A地区とは、消防本部及び消防署の設置市町村をいい、B地区とは、消防本部及び消防署の未設置市町村（2以上の許可行政庁の区域にわたるものを含む。）をいう。（以下の表において同様）

第4表 類別別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成24年3月31日現在）

類別	製造所等の別		合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
	計	製造所			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所
総計	計	7,129	64	5,242	927	1,175	164	1,719	29	1,122	106	1,823	807	7	3	9	997
	A地区	7,116	64	5,233	926	1,175	164	1,714	29	1,119	106	1,819	805	7	3	8	996
単独	B地区	13		9	1			5		3		4	2			1	1
	計	15	4	7	7							4					4
第1類	A地区	15	4	7	7							4					4
	B地区																
第2類	計	20	2	18	9	4				4							
	A地区	20	2	18	9	4				4							
第3類	B地区																
	計	31		28	8	2				18		3					3
第4類	A地区	31		28	8	2				18		3					3
	B地区																
第5類	計	6,924	42	5,117	853	1,158	164	1,719	29	1,089	105	1,765	807	7	3	9	939
	A地区	6,911	42	5,108	852	1,158	164	1,714	29	1,086	105	1,761	805	7	3	8	938
第6類	B地区	13		9	1			5		3		4	2			1	1
	計	9		8	8							1					1
混在	A地区	9		8	8							1					1
	B地区																
計	計	30	2	22		11				11		6					6
	A地区	30	2	22		11				11		6					6
混在	B地区																
	計	100	14	42	42							44					44
混在	A地区	100	14	42	42							44					44
	B地区																

注：単独とは、類を同じくする危険物のみを貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいい、混在とは類を異にする危険物を貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいう。

第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (危険物類別別)

(平成24年3月31日現在)

危険物の類別 タンク容量別	合計					
	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
18年度末	0	5	2	1,246	0	13
19年度末	0	6	2	1,230	0	12
20年度末	0	6	2	1,211	0	11
21年度末	0	4	2	1,200	0	11
22年度末	0	4	2	1,195	0	11
23年度末	0	4	2	1,158	0	11
100KL未満		1	1	936		10
100KL以上		2		128		
500KL "		1	1	19		1
1,000KL "				41		
5,000KL "				7		
10,000KL "				23		
50,000KL "				4		

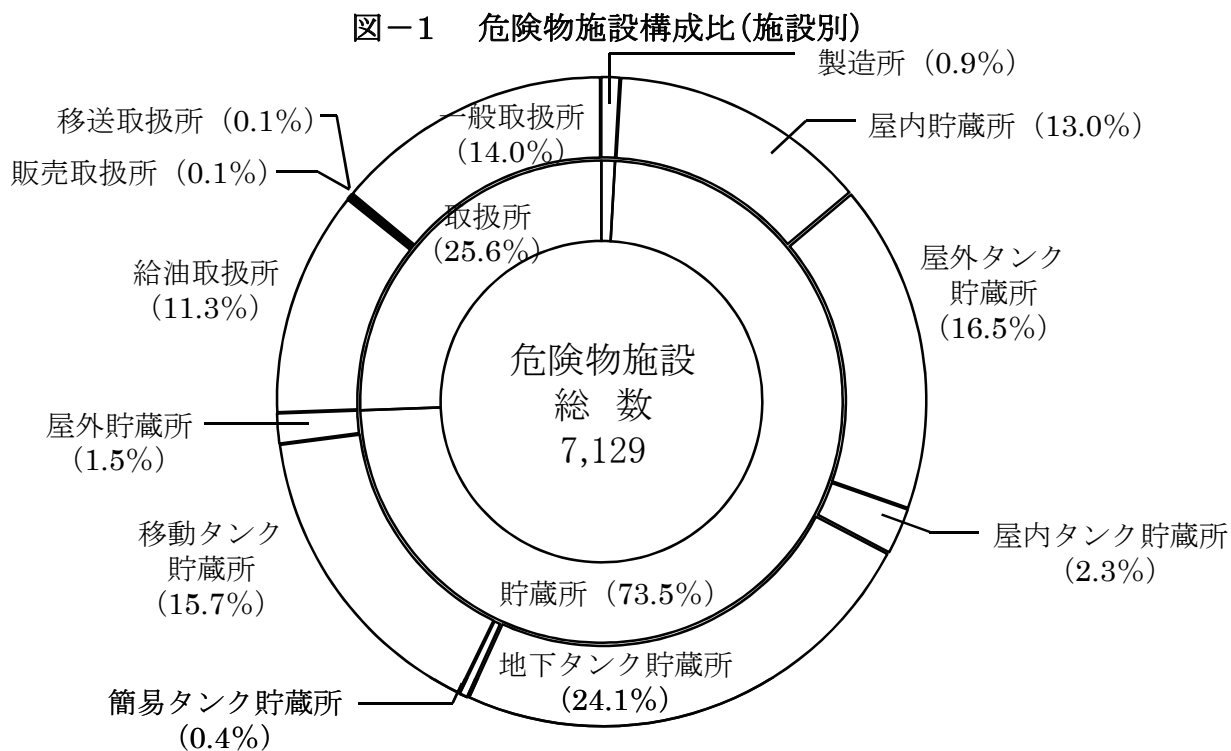
第6表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (第4類の内訳)

(平成24年3月31日現在)

危険物の類別 タンク容量別	合計										
	第1石油類			第2石油類			第3石油類		第4石油類	アルコール類	その他
	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油	重油					
18年度末	11	7	15	185	51	423	20	94	440		
19年度末	11	7	16	180	51	411	19	96	439		
20年度末	12	5	16	178	51	399	17	95	438		
21年度末	11	6	15	179	51	396	15	92	435		
22年度末	8	6	15	171	50	383	15	99	448		
23年度末	8	9	15	170	54	367	15	93	427		
100KL未満	1	3	2	134	36	285	15	89	371		
100KL以上				27	8	40		4	49		
500KL "		3	4		1	9			2		
1,000KL "		2	7	5	8	14			5		
5,000KL "			2	2	1	2					
10,000KL "	3	1		2		17					
50,000KL "	4										

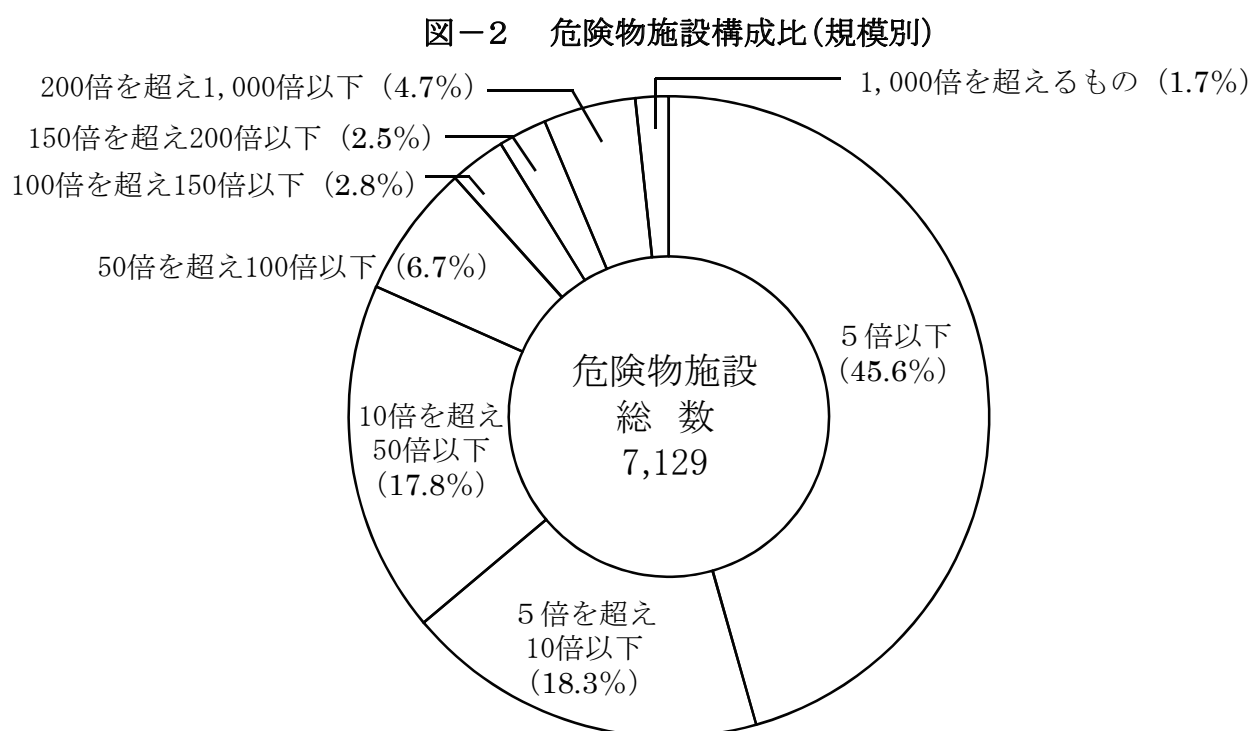
(3) 危険物施設の区分構成

平成24年3月31日現在の危険物施設区分毎の構成比は図-1のとおりで、製造所0.9%、貯蔵所73.5%、取扱所25.6%となっている。施設別で最も多いのは、地下タンク貯蔵所で24.1%を占め、次いで、屋外タンク貯蔵所16.5%、移動タンク貯蔵所15.7%、一般取扱所14.0%、屋内貯蔵所13.0%、給油取扱所11.3%の順となっている。



(4) 危険物施設の規模別構成

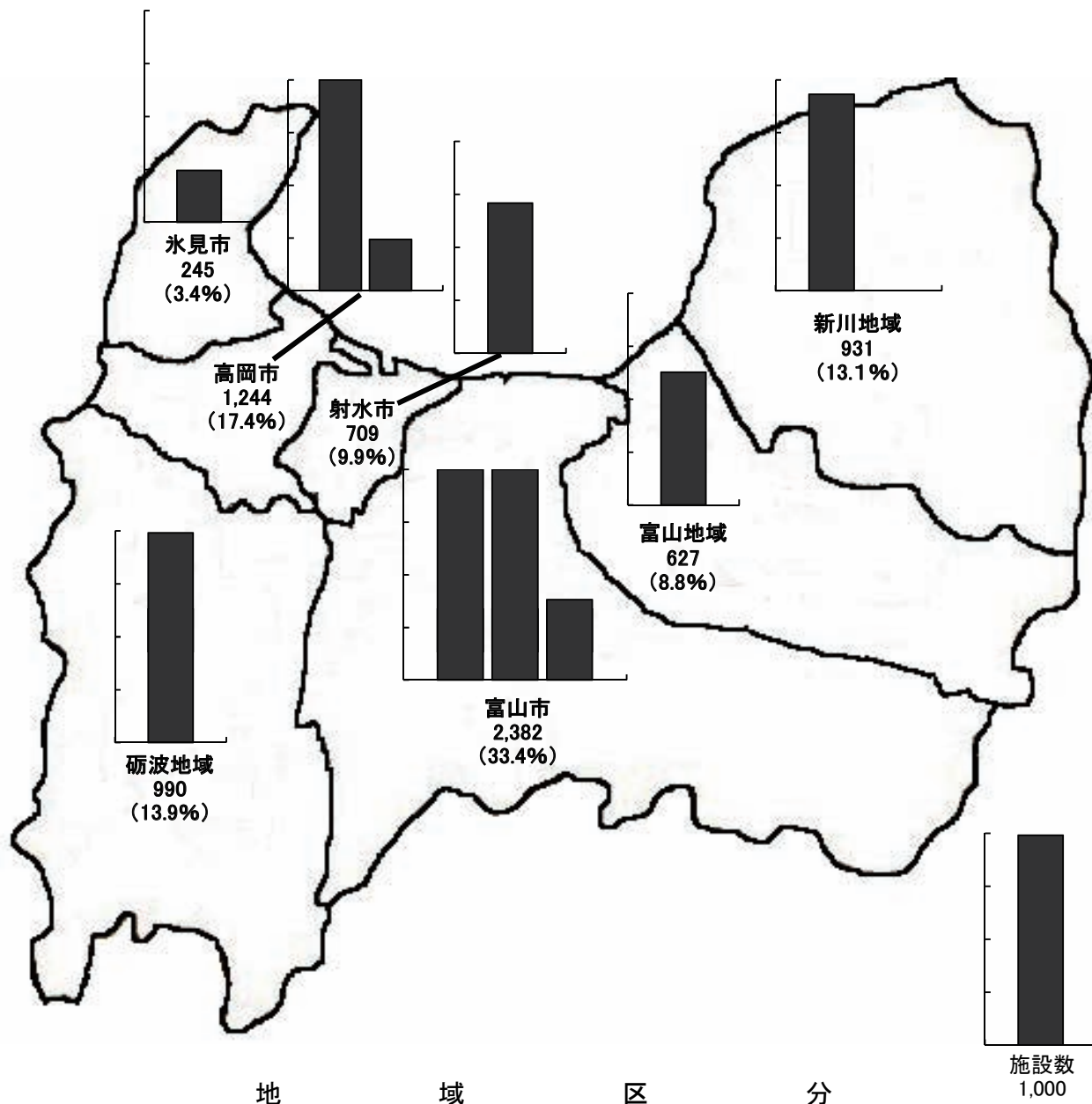
平成24年3月31日現在の危険物施設の規模別構成比は図-2のとおりで、指定数量の倍数5倍以下の小規模施設が全体の45.6%を占めている。



(5) 地域別分布状況

平成24年3月31日現在の危険物施設の地域別分布状況は図-3のとおりである。富山・高岡両市で全体の50.8%を占めている。

図-3 危険物施設の地域別分布状況
(2市にまたがる移送取扱所1施設を除く)



地域	区分
新川地域	魚津市、黒部市、入善町、朝日町
富山市	富山市
富山地域	滑川市、上市町、立山町、舟橋村
射水市	射水市
高岡市	高岡市
氷見市	氷見市
砺波地域	砺波市、南砺市、小矢部市

2. 危険物施設の自主保安

消防法では、一定規模以上の事業所について、その自主保安体制を確立するため、危険物保安統括管理者を選任しなければならない事業所、自衛消防組織を設置しなければならない事業所等が定められており、その状況は第7表のとおりである。

第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数

(平成24年3月31日現在)

区分		危険物 保安統括管理者	危険物施設 保安員	予防規程	自衛消防組織
市町村等の別					
総数		5	31	635	3
消防本部 設置 市町村	7市	4	29	503	3
	1組合	0	0	79	0
	4町	0	1	51	0
	小計	4	30	633	3
消防本部未設置 (2以上の許可行政庁の区域 にわたるものを含む)		1	1	2	0

注：複数項目に該当する場合は、重複して掲載した。

3. 危険物施設の保安検査

消防法第14条の3の規定により、移送取扱所又は屋外タンク貯蔵所で一定規模以上のものは、一定期間ごとに保安検査を受けなければならないこととされているが、平成23年度における実施状況は第8表のとおりである。

第8表 危険物施設の保安検査実施状況

区分	実施行政庁	検査対象施設数	23年度実施数
特定移送取扱所	富山市	1	1
	県	1	1
特定屋外タンク貯蔵所	富山市	20	1
	射水市	7	1

4. 危険物施設への立入検査

消防法第16条の3の2又は第16条の5の規定により、危険物施設の位置、構造、設備の基準及び貯蔵・取扱いの基準が守られているかについて、立入検査を実施しているが、平成23年度の実施状況は次のとおりである。

施設総数	7,129
検査施設数	4,941
延検査回数	5,368

また、移動タンク貯蔵所について、平成23年11月に、常置場所等での立入検査（移動タンク貯蔵所691台、危険物運搬車両1台）及び走行中車両に対する路上立入検査（移動タンク貯蔵所41台、危険物運搬車両5台）を実施した結果、不適合車両への指導件数は、常置場所等では移動タンク貯蔵所94件、危険物運搬車両0件、走行中の車両では移動タンク貯蔵所2件、危険物運搬車両1件であった。

5. 危険物施設等の事故

平成 23 年における事故の発生件数は 19 件であり、その概要は第 9 表のとおりである。

また、火災・流出事故件数及び事故の発生原因については、第 10 表及び第 11 表のとおりである。

第 9 表 危険物製造所等における事故

(自 平成 23 年 1 月 1 日 ～ 至 同年 12 月 31 日)

発生日 (覚知日)	発生場所 (事故種別)	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 23 年 1 月 15 日	黒部市内 (火災)	一般取扱所	指定可燃物 ゴム	0	一般取扱所のゴム製造機械内部に ゴムが詰まり、機械のヒータで加熱さ れ発火し、製造機械及び排気ダクトの 一部を焼損したものの。
平成 23 年 2 月 20 日	南砺市内 (流出)	一般取扱所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	一般取扱所の露出配管の上に除雪 された雪が堆積し、雪の重みにより配 管が破損し、灯油約 7,300 L が敷地内 及び地下に流出したものの。
平成 23 年 2 月 28 日	富山市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンクから焼成炉への露出配 管上に、除雪された雪が堆積し、雪の 重みにより配管が破損し、重油約 21,400 L が敷地内及び、貯水池に流出 したものの。
平成 23 年 3 月 5 日	朝日町内 (破損)	給油取扱所	(防火塀)	0	給油取扱所において、大型トラック が路面の凍結によりスリップし、防火 塀に衝突し、防火塀の一部(幅 8 m) を破損したものの。
平成 23 年 3 月 10 日	富山市内 (流出)	給油取扱所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	給油取扱所において、自家用車が操 作を誤り、固定注油設備に衝突し、固 定注油設備を破損し、ピットに灯油 1.2 L が流出したものの。
平成 23 年 3 月 15 日	小矢部市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンクからボイラーへの露出 配管が、腐食劣化や雪の重みにより破 損し、重油約 300 L が敷地内及び河川 に流出したものの。
平成 23 年 3 月 16 日	滑川市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	移動タンク貯蔵所の点検を行わず、 移動タンク貯蔵所から地下タンクに 灯油を注入したため、注油ノズルの弁 が詰り、灯油約 60 L が敷地内に流出 したものの。
平成 23 年 5 月 30 日	魚津市 (流出)	給油取扱所	第 4 類 第 2 石油類 軽油	0	自家用給油取扱所において、給油中 にその場を離れたため、車両の燃料タ ンクから軽油約 200 L が河川及び海 に流出したものの。
平成 23 年 6 月 2 日	富山市 (流出)	給油取扱所	第 4 類 第 2 石油類 軽油	0	給油取扱所において、自家用車が操 作を誤り、固定給油設備に衝突し、固 定給油設備を破損し、ピット内に軽油 0.3 L が流出したものの。

平成 23 年 6 月 6 日	富山市 (火災)	一般取扱所	第 4 類 アルコール類 メチルアルコール	0	遠心分離機により、製品とメチルアルコールを分離中、遠心分離機内で発生した静電気火花が、メチルアルコールに引火し、建物の一部を焼損したものの。
平成 23 年 8 月 9 日	砺波市 (流出)	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	地下タンク貯蔵所からボイラーへの地下埋設配管の腐食により、重油が流出したものの。
平成 23 年 8 月 15 日	黒部市 (その他)	移動タンク 貯蔵所	(移動タンク 貯蔵所)	0	交差点を走行中の移動タンク貯蔵所に軽四自動車が衝突し、移動タンク貯蔵所からラジエーター液が漏れたものの。
平成 23 年 9 月 27 日	富山市 (破損)	給油取扱所	(固定給油 設備)	0	給油取扱所において、トレーラーの荷台に積んでいた鉄骨が、固定給油設備に接触し、固定給油設備を破損したものの。
平成 23 年 9 月 29 日	魚津市 (破損)	給油取扱所	(固定注油 設備)	0	給油取扱所において、車両に給油をした顧客が車両の運転操作を誤り、固定注油設備に接触し、固定注油設備を破損したものの。
平成 23 年 10 月 6 日	富山市 (火災)	一般取扱所	(炭化物)	0	休止中の炭化工場において、吸い込み口のダクト加工のため、切断作業を行った際、グラインダーの切断火花が集塵機の吸い込み口から内部に入り、集塵機内部の炭化物に着火したものの。
平成 23 年 10 月 12 日	富山市 (流出)	移送取扱所	第 4 類 第 1 石油類 原油	0	移送取扱所において、発ターミナル側の常時開いている電動弁 3 箇所を閉じた状態でポンプを稼動したため、ポンプ前後の配管内の圧力が上昇し、ストレナーの上部から原油約 30L が流出したものの。
平成 23 年 12 月 2 日	富山市 (流出)	移送取扱所	第 4 類 第 1 石油類 原油	0	静圧テスト装置内の不要設備を撤去し、パイプライン本管と静圧テスト装置間の弁を開放することに仕様を変更したため、静圧テストポンプに本管と同等の圧力がかかり、ポンプから原油約 20 リットルが流出したものの。
平成 23 年 12 月 21 日	富山市 (流出)	給油取扱所	(固定給油 設備)	0	給油取扱所において、給油後のトラックが運転を誤り、荷台に積載していた鉄骨が、固定給油設備に接触したため、固定給油設備が破損し、ポンプ内の軽油約 20ml が流出したものの。
平成 23 年 12 月 28 日	富山市 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	移動タンク貯蔵所から地下タンク貯蔵所へ注油する際、開放状態で固定した手動解放ノズルを注入口に差し込んだ状態でその場を離れ、注入口からノズルが脱落し、重油約 1,700 リットルが敷地外の側溝に流出したものの。

第10表 危険物施設等における火災・流出事故件数 (平成19年～平成23年)

年	計	火災 流出 その他	製造所	貯蔵所			取扱所			運搬中	無許可	その他
				移動 タンク 貯蔵所	屋外 タンク 貯蔵所	その他	給油 取扱所	一般 取扱所	その他			
19	17	4 (0)	1					3				
	(3)	13 (3)	2 (1)		6	3		1	1 (2)			
20	8	0 (0)										
	(1)	8 (1)		3 (1)		2		2		1		
21	5	3 (1)						1	2 (1)			
	(1)	2 (0)	1	1								
22	18	3 (1)							3 (1)			
	(1)	15 (0)	1	2	4	4	2	2				
23	19	3 (0)							3			
	(0)	16 (0)		3	2	1	7	1	2			
合計	67	13 (2)	1	0	0	0	1	11 (2)	0	0	0	
	(6)	54 (4)	4 (1)	9 (1)	12 (0)	10 (0)	9 (0)	6 (0)	3 (2)	1 (0)	0	

注：各年1月1日から12月31日までにおける発生件数であり、表中の()内の数値は死傷者数である。

第11表 危険物施設等における事故の発生原因 (平成19年～平成23年)

事故発生原因	19年			20年			21年			22年			23年			計		
	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他
人的要因	誤操作	1	1													1	1	0
	確認不十分	1	1			3		1	1		1	1		2		2	7	2
	監視不十分							1	1		1	1		1	1	3	3	0
	管理不十分	1	1			1		1			2	1		2	1	6	4	0
	不作為			1		1										0	1	1
	小計	3	3	1	0	5	0	3	1	1	3	3	1	3	4	12	16	3
物的要因	腐食等劣化	1	5			1					7			2		1	15	0
	破損										1			2	2	0	3	2
	故障		2								1					0	3	0
	設計不良										1			1		0	2	0
	小計	1	7	0	0	1	0	0	0	0	0	10	0	0	5	2	23	2
他要因	交通事故					2						1		2	3	0	4	4
	不明・その他		2													0	2	0
	小計	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	2	3	0	6	4
合計	4	12	1	0	8	0	3	1	1	3	13	2	3	11	5	13	45	9

6. 危険物取扱者

(1) 危険物取扱者試験

危険物取扱者試験は、消防法第13条の3の規定により、危険物の取扱作業の保安に関して必要な知識及び技能について行うもので、平成23年度の実施状況は第12表のとおりである。

また、昭和35年以降における危険物取扱者免状の交付状況は、第13表のとおりである。

(2) 危険物取扱者保安講習

危険物製造所等において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、消防法第13条の23の規定により、定期的に都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成23年度の実施状況は、第14表のとおりである。

第12表 危険物取扱者試験の実施状況

(平成23年度：6月18日、6月19日、6月26日、7月3日、10月22日、10月23日、
10月30日、11月6日、2月12日、2月18日、2月19日 11回実施)

試験区分 受験者数等	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
受験申請者数(人)	8,485	618	6,617	531	403	377	4,403	360	543	1,250
受験者数(人)	7,978	560	6,223	516	388	364	4,073	350	532	1,195
合格者数(人)	3,744	147	2,828	354	266	254	1,351	254	349	769
合格率(%)	46.9	26.3	45.4	68.6	68.6	69.8	33.2	72.6	65.6	64.4

第13表 危険物取扱者免状の交付状況

区分	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
平成23年度(人)	3,684	142	2,813	354	266	254	1,337	254	348	729
昭和35年度から平成23年度 までの累計(人)	130,764	4,931	89,301	5,610	4,905	5,545	61,896	4,432	6,913	36,532

第14表 危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況

会場	講習年月日	講習区分ごとの受講者数			
		一般 (その他施設)	給油取扱所	コンビナート	計
富山会場	平成23年7月6日、7日	397	107	—	504
	平成23年7月21日	—	—	55	55
	平成23年11月24日、25日	516	57	—	573
	平成24年2月2日、3日	262	56	—	318
高岡会場	平成23年7月4日、5日	227	58	—	285
	平成23年11月8日、9日	214	41	—	255
	平成24年2月7日、8日	179	32	—	211
射水会場	平成23年7月13日	80	46	—	126
魚津会場	平成23年10月27日、28日	198	55	—	253
黒部会場	平成23年7月14日	188	53	—	241
砺波会場	平成23年11月16日	101	33	—	134
南砺会場	平成23年7月1日	60	36	—	96
計		2,422	574	55	3,051

2. 救急活動状況の概要 (平成23年)

(1) 事故種別救急出場件数

平成23年中の県内における救急出場件数は 37,453件で、前年の 35,899件に比べて1,554件(4.3%)の増加となった。これは、救急車が1日平均 102.6件、14.0分に1回の割合で出場したことによる。(平成22年は1日平均 98.4件、14.6分に1回の割合)

主な事故種別では、交通事故 3,483件(前年比156件減)、一般負傷 5,718件(同533件増)、急病 22,875件(同1,054件増)等となっている。

第2表 事故種別救急出場件数 (各年1.1~12.31までの期間中 第5表まで同じ)

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	急病	その他転院	左記以外
23年(A)	37,453	64	3,483	235	5,718	22,875	3,610	1,468
構成比(%)	100.0%	0.2%	9.3%	0.6%	15.3%	61.1%	9.6%	3.9%
22年(B)	35,899	64	3,639	230	5,185	21,821	3,517	1,443
構成比(%)	100.0%	0.2%	10.1%	0.6%	14.4%	60.8%	9.8%	4.0%
(A)-(B)件	1,554	0	△ 156	5	533	1,054	93	25
増減率	4.3%	0.0%	-4.3%	2.2%	10.3%	4.8%	2.6%	1.7%

(2) 事故種別救急搬送人員

救急搬送人員は 35,544人で、前年の 34,015人に比べて1,529人(4.5%)の増加となった。これは、1年間で県民のおよそ31人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

(平成22年はおよそ32人に1人が搬送)

主な事故種別では、交通事故 3,754人(前年比214人減)、一般負傷 5,482人(同553人増)、急病 21,528人(同1,057人増)等となっている。

第3表 事故種別救急搬送人員

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	左記以外
23年(A)	35,544	31	3,754	241	5,482	308	21,528	4,200
構成比(%)	100.0%	0.1%	10.6%	0.7%	15.4%	0.9%	60.6%	11.8%
22年(B)	34,015	37	3,968	231	4,929	267	20,471	4,112
構成比(%)	100.0%	0.1%	11.7%	0.7%	14.5%	0.8%	60.2%	12.1%
(A)-(B)人	1,529	△ 6	△ 214	10	553	41	1,057	88
増減率	4.5%	-16.2%	-5.4%	4.3%	11.2%	15.4%	5.2%	2.1%

(3) 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分別搬送人員は、新生児99人(前年比10人減)、乳幼児1,344人(同52人減)、少年1,277人(同80人増)、成人 12,155人(同316人増)、高齢者 20,669人(同1,195人増)となった。

第4表 年齢区分別救急搬送人員

区分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
23年(A)	35,544	99	1,344	1,277	12,155	20,669
構成比(%)	100.0%	0.3%	3.8%	3.6%	34.2%	58.2%
22年(B)	34,015	109	1,396	1,197	11,839	19,474
構成比(%)	100.0%	0.3%	4.1%	3.5%	34.8%	57.3%
(A)-(B)人	1,529	△ 10	△ 52	80	316	1,195
増減率	4.5%	-9.2%	-3.7%	6.7%	2.7%	6.1%

(4) 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別搬送人員は、死亡589人(前年比 64人増)、重症3,282人(同113人増)、中等症14,451人(同582人増)、軽症 17,206人(同766人増)、その他16人(同4人増)となった。

第5表 傷病程度別救急搬送人員

区分	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
23年(A)	35,544	589	3,282	14,451	17,206	16
構成比(%)	100.0%	1.7%	9.2%	40.7%	48.4%	0.0%
22年(B)	34,015	525	3,169	13,869	16,440	12
構成比(%)	100.0%	1.5%	9.3%	40.8%	48.3%	0.0%
(A)-(B)人	1,529	64	113	582	766	4
増減率	4.5%	12.2%	3.6%	4.2%	4.7%	33.3%

(5) 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

第6表 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

平成23年		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	22
	中等症	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	63	68
	軽症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7	0	8
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	3	0	0	11	85	99
乳幼児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3	9
	中等症	0	0	1	12	0	0	28	0	0	247	47	335
	軽症	2	0	3	90	0	0	253	2	0	625	20	995
	その他	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	計	2	0	4	105	0	0	281	2	0	880	70	1,344
少年	死亡	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0	5
	重症	0	0	0	10	1	0	5	0	1	1	14	32
	中等症	0	0	1	61	0	26	37	1	4	78	49	257
	軽症	3	0	0	324	0	92	184	3	11	344	21	982
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	計	3	0	1	396	1	118	226	4	18	426	84	1,277
成人	死亡	0	0	2	7	1	0	3	1	28	66	2	110
	重症	4	0	4	67	44	7	60	1	46	398	185	816
	中等症	8	0	3	371	143	42	404	23	82	2,010	791	3,877
	軽症	11	1	1	1,798	131	70	799	78	59	4,255	142	7,345
	その他	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3	1	7
	計	23	1	10	2,244	319	119	1,267	104	215	6,732	1,121	12,155
高齢者	死亡	0	0	5	9	2	0	67	0	18	360	10	471
	重症	5	0	6	64	11	0	416	0	30	1,434	437	2,403
	中等症	3	0	3	262	26	1	1,570	14	19	6,372	1,644	9,914
	軽症	5	0	2	674	22	3	1,651	25	8	5,309	177	7,876
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	5
	計	13	0	16	1,009	61	4	3,705	39	75	13,479	2,268	20,669
合計	死亡	0	0	7	17	3	0	70	1	48	431	12	589
	重症	9	0	10	141	56	7	481	1	77	1,839	661	3,282
	中等症	11	0	8	706	169	69	2,041	38	105	8,710	2,594	14,451
	軽症	21	1	6	2,886	153	165	2,888	108	78	10,540	360	17,206
	その他	0	0	0	4	0	0	2	1	0	8	1	16
	計	41	1	31	3,754	381	241	5,482	149	308	21,528	3,628	35,544

[年齢区分]

新生児 … 生後 28日以内

乳幼児 … 生後 29日以上満 7歳未満

少年 … 満 7歳以上満 18歳未満

成人 … 満 18歳以上満 65歳未満

高齢者 … 満 65歳以上

[傷病程度区分]

死亡 … 初診時において、死亡が確認されたもの

重症 … 傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症 … 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

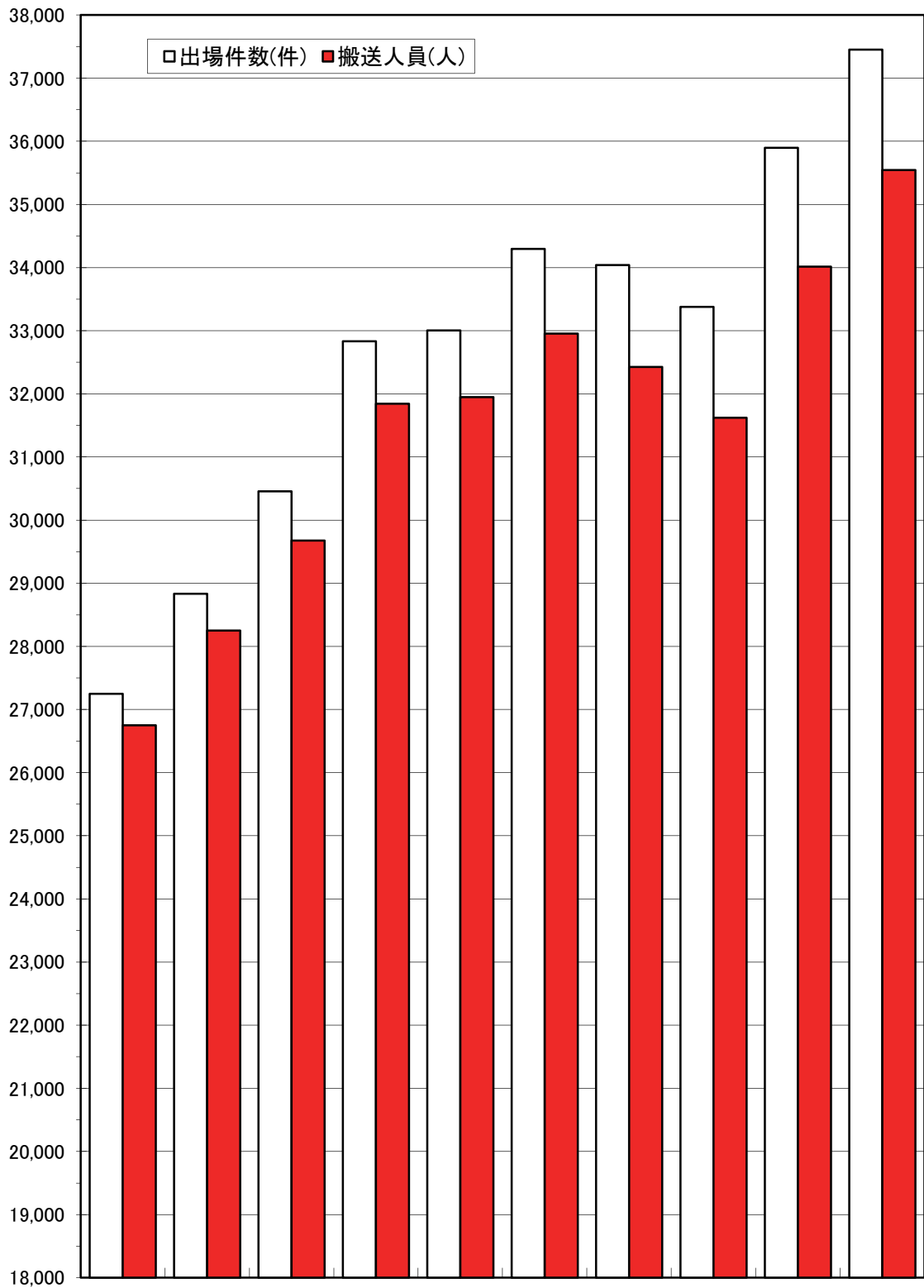
軽症 … 傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他 … 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

図-1 救急出場件数及び救急搬送人員の推移

(単位:件、人)

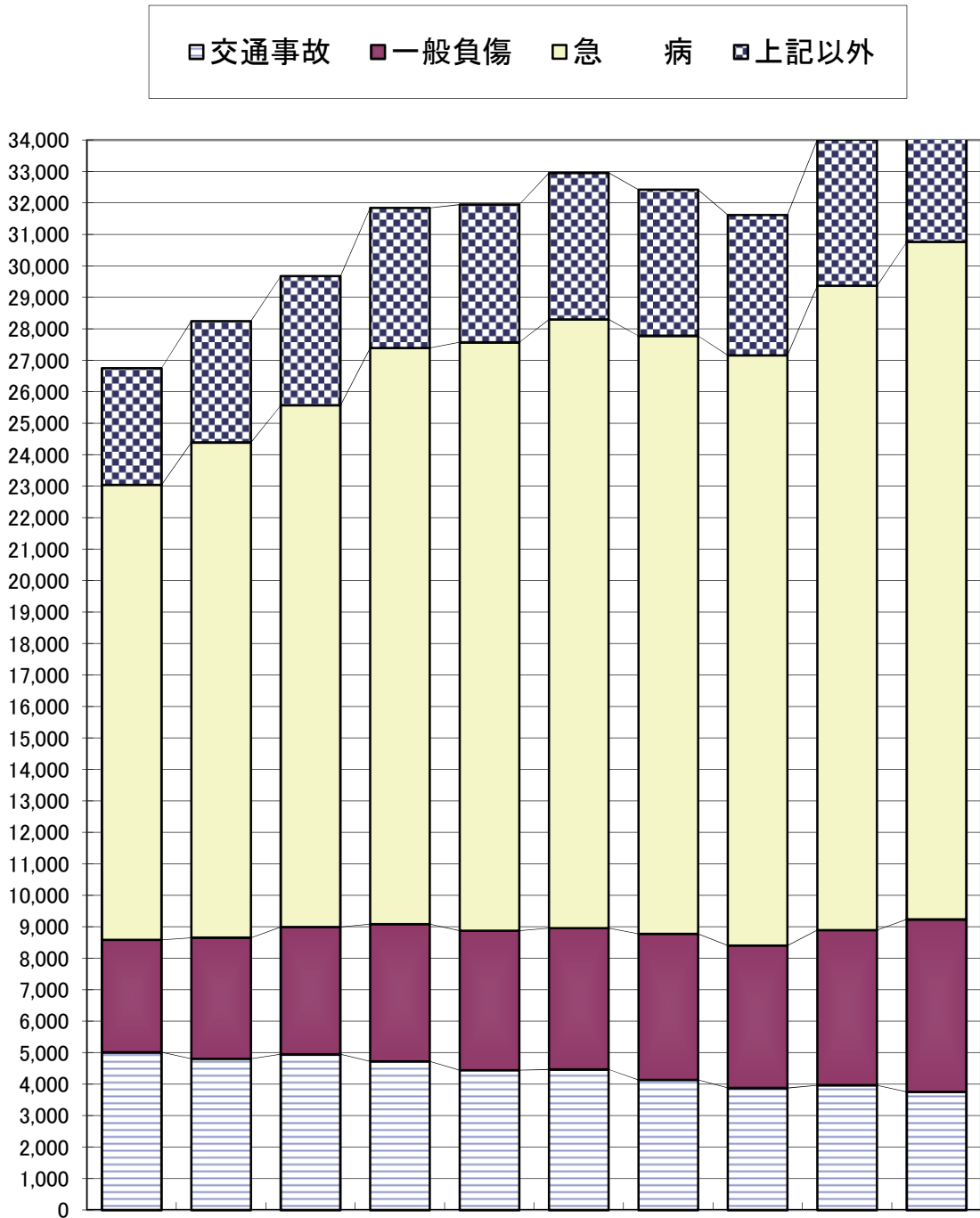
平成14年～平成23年



年(平成)	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
出場件数(件)	27,251	28,835	30,456	32,834	33,003	34,294	34,039	33,378	35,899	37,453
搬送人員(人)	26,752	28,249	29,677	31,845	31,949	32,956	32,427	31,620	34,015	35,544

図-2 事故種別救急搬送人員及び割合の推移
平成14年～平成23年

(単位:人)



年(平成)	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
交通事故	5,013	4,806	4,949	4,726	4,447	4,468	4,135	3,879	3,968	3,754
一般負傷	3,577	3,848	4,047	4,361	4,428	4,488	4,642	4,528	4,929	5,482
急病	14,453	15,737	16,574	18,306	18,697	19,347	19,002	18,754	20,471	21,528
上記以外	3,709	3,858	4,107	4,452	4,377	4,653	4,648	4,459	4,647	4,780
合計	26,752	28,249	29,677	31,845	31,949	32,956	32,427	31,620	34,015	35,544

(6) 現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員

現場到着所要時間は、平均して6.8分かかっており、出場件数の86.4%は覚知から10分内に現場に到着している。

収容所要時間は、平均して29.3分かかっており、搬送人員の58.9%は覚知から30分内に医療機関等へ収容している。

第7表 現場到着所要時間別出場件数 (平成23年中)

区 分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均 所要時間
急 病	569	3,361	15,902	2,953	90	22,875	6.9
交通 事故	67	511	2,304	570	31	3,483	7.2
一 般 負 傷	142	895	3,804	813	64	5,718	7.0
そ の 他	210	1,403	3,176	544	44	5,377	6.2
合 計	988	6,170	25,186	4,880	229	37,453	6.8
構成比(%)	2.6%	16.5%	67.2%	13.0%	0.6%	100.0%	

第8表 収容所要時間別搬送人員 (平成23年中)

区 分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	平均 所要時間
急 病	14	2,419	10,221	8,644	220	10	21,528	29.1
交通 事故	1	434	1,725	1,537	57	0	3,754	29.5
一 般 負 傷	7	595	2,481	2,247	143	9	5,482	30.4
そ の 他	4	807	2,241	1,617	110	1	4,780	28.6
合 計	26	4,255	16,668	14,045	530	20	35,544	29.3
構成比(%)	0.1%	12.0%	46.9%	39.5%	1.5%	0.1%	100.0%	

※ 現場到着所要時間 … 覚知から現場到着までに要した時間

収 容 所 要 時 間 … 覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間

第9表 曜日別月別搬送人員（平成23年）

		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計（割合）
曜日別	月	8	0	4	544	69	23	736	15	59	3,218	631	5,307 14.9%
	火	6	0	4	514	58	10	740	17	41	2,982	587	4,959 14.0%
	水	6	1	5	542	68	20	763	22	52	2,946	524	4,949 13.9%
	木	6	0	3	505	59	20	719	17	42	3,028	561	4,960 14.0%
	金	6	0	5	543	56	12	777	26	36	3,053	593	5,107 14.4%
	土	4	0	6	580	45	62	871	31	33	3,138	455	5,225 14.7%
	日	5	0	4	526	26	94	876	21	45	3,163	277	5,037 14.2%
計		41	1	31	3,754	381	241	5,482	149	308	21,528	3,628	35,544 100.0%
月別	1月	7	0	0	224	29	8	642	13	14	2,011	299	3,247 9.1%
	2月	6	0	1	189	33	5	457	8	18	1,629	258	2,604 7.3%
	3月	3	0	1	297	29	13	425	11	24	1,821	298	2,922 8.2%
	4月	6	0	4	301	17	7	429	10	22	1,710	341	2,847 8.0%
	5月	2	0	2	308	32	22	401	11	36	1,799	315	2,928 8.2%
	6月	2	0	4	283	31	34	366	11	26	1,666	302	2,725 7.7%
	7月	0	0	3	327	39	48	416	10	23	1,795	315	2,976 8.4%
	8月	1	0	6	415	38	25	477	16	27	1,977	332	3,314 9.3%
	9月	3	1	2	309	28	28	473	19	37	1,672	286	2,858 8.0%
	10月	2	0	3	388	30	22	477	13	32	1,759	278	3,004 8.5%
	11月	0	0	1	329	39	21	425	13	25	1,654	294	2,925 8.2%
	12月	9	0	4	384	36	8	494	14	24	2,035	310	3,318 9.3%

図-3 曜日別搬送人員

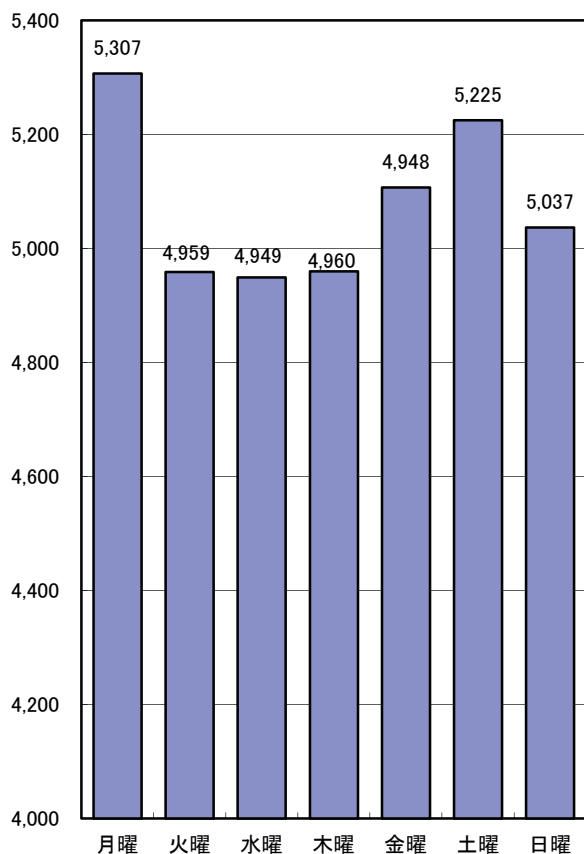


図-4 月別搬送人員

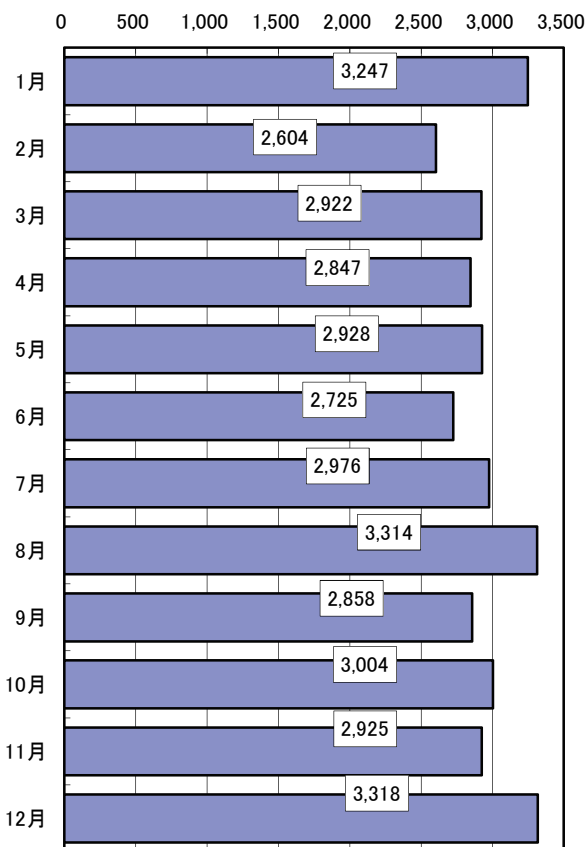
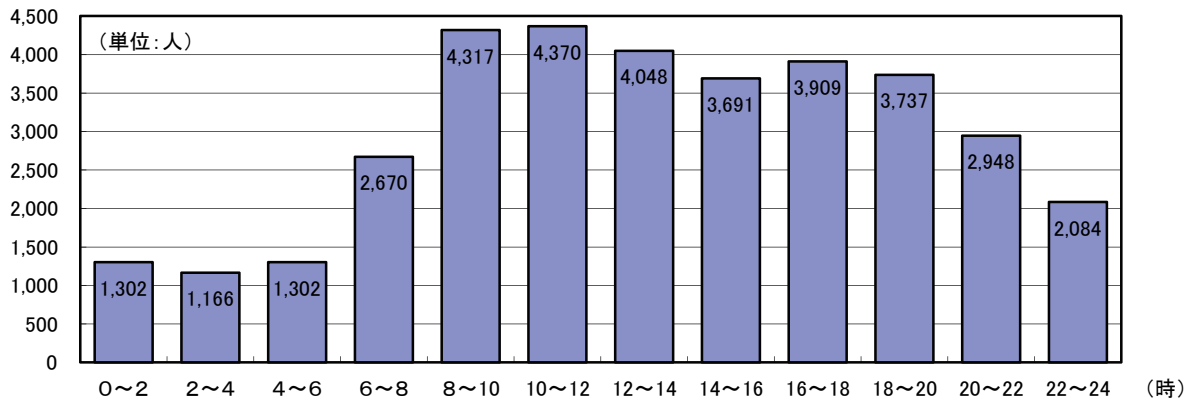


図-5 時間別搬送人員(平成23年)

(単位:人)

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
合計	41	1	31	3,754	381	241	5,482	149	308	21,528	3,628	35,544 100.0%
0~2	1	0	0	84	8	0	154	19	13	950	73	1,302 3.7%
2~4	2	0	0	58	7	0	126	17	14	890	52	1,166 3.3%
4~6	1	0	3	94	6	0	180	5	16	957	40	1,302 3.7%
6~8	3	0	5	295	14	4	441	9	28	1,815	56	2,670 7.5%
8~10	8	0	3	462	66	20	752	7	23	2,527	449	4,317 12.1%
10~12	2	0	2	424	68	70	726	9	32	2,243	794	4,370 12.3%
12~14	2	0	4	438	59	48	592	8	32	2,231	634	4,048 11.4%
14~16	4	1	5	469	63	57	611	8	35	1,972	466	3,691 10.4%
16~18	5	0	4	594	59	25	637	9	38	2,074	464	3,909 11.0%
18~20	10	0	1	459	23	6	559	16	37	2,344	282	3,737 10.5%
20~22	0	0	2	239	5	10	440	25	16	2,046	165	2,948 8.3%
22~24	3	0	2	138	3	1	264	17	24	1,479	153	2,084 5.9%



第10表 事故種別転送回数別搬送人員

	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ	
0回	21,458		3,747		5,464		4,742		35,411	
1回	69	3	7	2	18	0	38	1	132	6
2回	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5回以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	21,528	3	3,754	2	5,482	0	4,780	1	35,544	6

第11表 管内管外別搬送人員

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
管内在住	38	1	27	2,766	217	120	4,996	124	282	19,922	3,065	31,558 88.8%
管外在住	3	0	3	975	162	121	482	25	25	1,577	562	3,935 11.1%
その他	0	0	1	13	2	0	4	0	1	29	1	51 0.1%
合計	41	1	31	3,754	381	241	5,482	149	308	21,528	3,628	35,544 100.0%

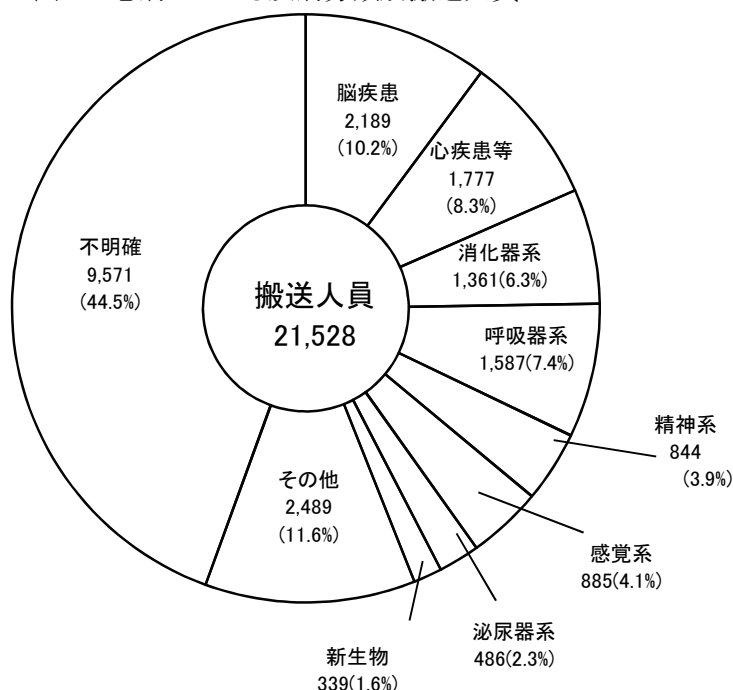
第12表 発生場所別搬送人員

	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	合計
急病	15,598	4,418	702	580	230	21,528
交通事故	36	93	13	3,483	129	3,754
一般負傷	3,292	1,235	90	613	252	5,482
その他	431	3,856	328	63	102	4,780
合計	19,357	9,602	1,133	4,739	713	35,544
構成比(%)	54.5%	27.0%	3.2%	13.3%	2.0%	100.0%

第13表 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員

平成23年		循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	不明確	合計
		脳疾患	心疾患等									
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中等症	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3
	軽症	0	0	0	0	0	1	0	0	2	4	7
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	7
乳幼児	死亡	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	重症	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	6
	中等症	16	0	6	11	0	25	1	0	34	154	247
	軽症	9	0	11	39	2	24	1	0	85	454	625
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	25	2	17	51	2	49	2	0	119	613	880
少年	死亡	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	重症	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	中等症	2	1	4	9	2	19	0	0	5	36	78
	軽症	7	3	15	16	28	44	8	0	67	156	344
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	10	5	19	25	30	63	8	0	72	194	426
成人	死亡	6	34	2	3	1	0	0	5	3	12	66
	重症	152	68	20	9	4	8	4	16	24	93	398
	中等症	243	154	243	73	89	111	77	53	231	736	2,010
	軽症	92	121	278	124	585	246	144	5	572	2,088	4,255
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	計	493	377	543	209	679	365	225	79	830	2,932	6,732
高齢者	死亡	19	157	10	33	0	0	4	23	26	88	360
	重症	399	297	41	155	0	11	7	63	68	393	1,434
	中等症	1,015	675	512	917	33	171	138	150	601	2,160	6,372
	軽症	228	264	219	197	100	224	102	24	771	3,180	5,309
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
	計	1,661	1,393	782	1,302	133	406	251	260	1,466	5,825	13,479
合計	死亡	26	192	12	37	1	0	4	28	29	102	431
	重症	551	367	61	164	4	19	11	79	92	491	1,839
	中等症	1,276	830	765	1,010	124	327	216	203	871	3,088	8,710
	軽症	336	388	523	376	715	539	255	29	1,497	5,882	10,540
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8
	計	2,189	1,777	1,361	1,587	844	885	486	339	2,489	9,571	21,528
構成比	10.2%	8.3%	6.3%	7.4%	3.9%	4.1%	2.3%	1.6%	11.6%	44.5%	100.0%	

図-6 急病にかかる疾病分類別搬送人員



第14表 救急出場件数 (平成23年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			計	前年計	比較増減		
											計	転院搬送	医師搬送				資機材等輸送	その他
富山市	85	0	30	1,396	145	87	2,296	83	200	9,840	1,967	1,820	1	47	99	16,129	15,569	560
高岡市	23	1	7	544	65	30	887	28	74	3,518	455	413	12	0	30	5,632	5,384	248
魚津市	1	0	3	136	12	17	249	9	39	872	142	138	0	0	4	1,480	1,341	139
水見市	1	0	7	120	17	4	237	0	12	1,029	69	57	1	0	11	1,496	1,486	10
滑川市	2	0	2	86	15	14	183	3	10	715	88	83	0	0	5	1,118	1,074	44
黒部市	2	0	0	130	16	13	212	2	7	786	169	138	0	0	31	1,337	1,242	95
射水市	12	1	6	290	41	24	384	11	39	1,648	318	303	0	0	15	2,774	2,748	26
上市町	4	0	0	56	10	4	150	5	10	531	80	72	0	0	8	850	783	67
立山町	1	0	1	105	7	10	201	3	13	677	92	91	0	0	1	1,110	1,095	15
入善町	1	1	3	73	10	5	158	0	11	544	34	31	0	0	3	840	724	116
朝日町	0	0	0	30	4	4	64	1	2	258	68	53	0	0	15	431	490	△ 59
砺波地域消防組合	19	0	5	517	47	23	697	16	35	2,457	440	411	0	0	29	4,256	3,963	293
合計	151	3	64	3,483	389	235	5,718	161	452	22,875	3,922	3,610	14	47	251	37,453	35,899	1,554
構成比 (%)	0.4%	0.0%	0.2%	9.3%	1.0%	0.6%	15.3%	0.4%	1.2%	61.1%	10.5%	9.6%	0.0%	0.1%	0.7%	100.0%		
前年計	155	4	64	3,639	411	230	5,185	136	420	21,821	3,772	3,517	26	43	248	35,899		
比較増減	△ 4	△ 1	0	△ 156	△ 22	5	533	25	32	1,054	150	93	△ 12	4	3	1,554		

第15表 現場到着所要時間別出場件数 (平成23年)

1月1日～12月31日

現場到着 所要時間 消防本部名	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	到着 最短 時間	到着 最長 時間	到着 平均 時間	平成 22年 平均 時間	平成 21年 平均 時間
	富山市	358	2,177	11,500	2050	44	16,129	0	41	6.9	6.7
高岡市	86	803	4,010	719	14	5,632	0	27	6.8	6.6	6.6
魚津市	19	307	1032	117	5	1,480	0	27	6.2	6.4	6.0
氷見市	4	71	817	560	44	1,496	1	79	9.6	9.5	9.0
滑川市	22	232	787	75	2	1,118	0	24	6.1	6.0	5.9
黒部市	112	384	696	136	9	1,337	0	34	6.0	6.1	6.1
射水市	38	498	1,915	313	10	2,774	0	30	6.7	6.6	6.5
上市町	84	346	398	19	3	850	0	40	4.8	4.7	4.8
立山町	129	304	537	84	56	1,110	0	67	6.8	6.7	7.2
入善町	38	232	426	143	1	840	0	30	6.3	6.2	6.2
朝日町	69	182	140	38	2	431	0	21	5.1	5.0	5.1
砺波地域消防組合	29	634	2,928	626	39	4,256	0	41	7.1	6.9	7.3
合計	988	6,170	25,186	4,880	229	37,453	最短0	最長79	6.8	6.7	6.6
構成比(%)	2.6%	16.5%	67.2%	13.0%	0.6%	100.0%					

※時間(単位:分)

※平成20年からは、時間計測の始点を119番入電時刻に統一したため、見かけ上の時間が延びている。

第16表 救急搬送人員 (平成23年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計	前年計	比較 増減
富山市	21	0	13	1,501	143	90	2,214	78	147	9,257	1,826	15,290	14,741	549
高岡市	6	0	3	590	64	30	857	29	49	3,340	413	5,381	5,062	319
魚津市	1	0	2	147	12	18	238	9	34	832	137	1,430	1,302	128
水見市	1	0	4	140	16	4	230	0	6	967	59	1,427	1,412	15
滑川市	2	0	2	95	15	14	167	3	4	657	83	1,042	1,020	22
黒部市	2	0	0	146	16	13	201	2	6	751	146	1,283	1,179	104
射水市	1	0	2	314	40	24	361	9	20	1,522	303	2,596	2,633	△ 37
上市町	5	0	0	60	10	4	148	5	4	503	72	811	744	67
立山町	0	0	1	103	6	10	187	2	6	633	87	1,035	976	59
入善町	0	1	2	78	10	5	153	0	4	513	31	797	686	111
朝日町	0	0	0	37	4	5	62	1	2	247	56	414	477	△ 63
砺波地域消防組合	2	0	2	543	45	24	664	11	26	2,306	415	4,038	3,783	255
合計	41	1	31	3,754	381	241	5,482	149	308	21,528	3,628	35,544	34,015	1,529
構成比 (%)	0.1%	0.0%	0.1%	10.6%	1.1%	0.7%	15.4%	0.4%	0.9%	60.6%	10.2%	100.0%		
前年計	37	4	37	3,968	408	231	4,929	134	267	20,471	3,529	34,015		
比較増減	4	△ 3	△ 6	△ 214	△ 27	10	553	15	41	1,057	99	1,529		

第17表 年齢区分及び傷病程度別搬送人員(平成23年)

1月1日～12月31日

区分	年齢区分別救急搬送人員						傷病程度別救急搬送人員					
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
消防(局)本部												
富山市	55	616	579	5,596	8,444	15,290	20	1,291	6,126	7,846	7	15,290
高岡市	16	186	170	1,833	3,176	5,381	158	418	2,305	2,500	0	5,381
魚津市	1	38	44	443	904	1,430	40	70	753	566	1	1,430
水見市	1	33	32	424	937	1,427	83	113	614	617	0	1,427
滑川市	0	52	49	335	606	1,042	15	109	428	490	0	1,042
黒部市	16	41	44	417	765	1,283	45	186	471	581	0	1,283
射水市	2	123	104	890	1,477	2,596	57	350	1,019	1,167	3	2,596
上市町	2	29	20	223	537	811	13	66	415	315	2	811
立山町	0	42	54	334	605	1,035	15	51	429	539	1	1,035
入善町	2	33	18	263	481	797	18	152	340	287	0	797
朝日町	2	10	17	113	272	414	15	90	181	128	0	414
砺波地域消防組合	2	141	146	1,284	2,465	4,038	110	386	1,370	2,170	2	4,038
合計	99	1,344	1,277	12,155	20,669	35,544	589	3,282	14,451	17,206	16	35,544
構成比(%)	0.3%	3.8%	3.6%	34.2%	58.2%	100.0%	1.7%	9.2%	40.7%	48.4%	0.0%	100.0%
前年計	109	1,396	1,197	11,839	19,474	34,015	525	3,169	13,869	16,440	12	34,015
比較増減	△10	△52	80	316	1,195	1,529	64	113	582	766	4	1,529

第18表 収容所要時間別搬送人員(平成23年)

1月1日～12月31日

時間	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	収容 最短 時間	収容 最長 時間	収容 平均 所要 時間	平成 22年 平均 時間	平成 21年 平均 時間	
	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内							
消防本部																			
富山市	6	0	1,149	0	6,910	4	7,003	21	213	8	9	0	15,290	33	141	30.6	29.9	28.8	
高岡市	5	1	900	18	3,131	93	1,319	126	26	12	0	0	5,381	250	94	25.8	24.8	24.3	
魚津市	0	0	421	10	810	134	192	91	7	4	0	0	1,430	239	99	23.6	23.9	23.1	
水見市	0	0	186	1	612	9	593	157	35	20	1	1	1,427	188	125	30.3	29.8	29.1	
滑川市	1	0	176	1	422	100	432	344	11	11	0	0	1,042	456	97	29.1	28.8	27.3	
黒部市	1	0	281	0	575	13	391	55	34	32	1	1	1,283	101	143	27.8	27.7	27.5	
射水市	3	0	238	24	1,318	421	1,023	650	13	13	1	1	2,596	1,109	121	28.6	28.4	27.7	
上市町	5	0	184	2	250	59	360	322	11	11	1	1	811	395	126	29.0	29.7	28.2	
立山町	0	0	54	22	350	306	555	540	71	61	5	5	1,035	934	303	36.1	35.6	35.6	
入善町	0	0	9	5	283	278	502	502	2	2	1	1	797	788	120	32.3	31.9	30.7	
朝日町	3	0	150	0	133	21	117	92	11	7	0	0	414	120	116	25.7	25.1	26.0	
砺波地域消防組合	2	0	507	0	1,874	2	1,558	180	96	21	1	0	4,038	203	163	29.8	29.3	29.3	
合計	26	1	4,255	83	16,668	1,440	14,045	3,080	530	202	20	10	35,544	4,816	最長303	29.3	28.7	27.9	
構成比(%)	0.1%	0.0%	12.0%	0.2%	46.9%	4.1%	39.5%	8.7%	1.5%	0.6%	0.1%	0.0%	100.0%	13.5%					

※時間(単位:分)

※平成20年からは、時間計測の始点を119番入電時刻に統一したため、見かけ上の時間が延びている。

第19表 救急医療体制（医療機関数）

[平成24年4月1日現在]

医療機関	救急医療機関					その他の医療機関					合計							
	国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的				
				病院	診療所				病院	診療所				病院	診療所			
消防本部																		
富山市	1	2	2	6	3	14	1	2	0	33	274	310	2	4	2	39	277	324
高岡市	0	1	3	4	2	10	0	0	0	9	139	148	0	1	3	13	141	158
魚津市	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5	32	37	1	0	0	5	32	38
氷見市	0	1	0	1	1	3	0	0	0	2	24	26	0	1	0	3	25	29
滑川市	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	19	20	0	0	1	1	19	21
黒部市	0	1	0	1	1	3	0	2	0	2	30	34	0	3	0	3	31	37
射水市	0	1	0	1	1	3	0	0	0	4	55	59	0	1	0	5	56	62
上市町	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	8	8	0	1	0	0	8	9
立山町	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	11	14	0	3	0	1	11	15
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	11	0	0	0	1	10	11
朝日町	0	1	0	1	0	2	0	0	0	1	5	6	0	1	0	2	5	8
砺波地域消防組合	0	3	1	0	1	5	1	6	1	13	64	85	1	9	2	13	65	90
合計	2	11	7	15	9	44	2	13	1	71	671	758	4	24	8	86	680	802

第20表 医療機関別搬送人員(平成23年)

1月1日～12月31日

医療機関	救急医療機関						その他の医療機関																	
	国立	公立	公的	私的		計	国立	公立	公的	私的		計												
				病院	診療所					病院	診療所													
うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外												
消防本部	851	0	7,111	12	5,358	7	1,241	8	26	0	14,587	27	34	1	293	0	0	0	130	3	238	0	695	4
富山市	53	53	2,029	151	3,232	19	42	24	2	0	5,358	247	1	1	4	0	0	5	2	13	0	23	3	
高岡市	1,194	15	209	205	17	17	1	0	0	0	1,421	237	0	0	0	0	0	9	2	0	0	9	2	
魚津市	3	3	1,254	55	122	122	43	5	0	0	1,422	185	0	0	0	0	0	2	2	3	1	5	3	
氷見市	82	82	195	195	751	176	2	2	0	0	1,030	455	0	0	0	0	0	1	1	11	0	12	1	
滑川市	58	58	1,219	39	1	1	1	1	2	0	1,281	99	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	
黒部市	110	110	1,434	378	602	600	431	14	1	0	2,578	1,102	0	0	0	0	0	6	4	12	3	18	7	
射水市	18	17	550	177	241	199	1	1	0	0	810	394	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	
上市町	17	17	595	585	329	324	84	2	0	0	1,025	928	0	0	1	1	1	5	1	2	2	9	5	
立山町	21	21	739	739	1	1	23	23	0	0	784	784	0	0	0	0	0	12	4	1	0	13	4	
入善町	6	6	331	108	5	5	60	1	0	0	402	120	0	0	0	0	0	12	0	0	0	12	0	
朝日町	68	68	3,335	27	580	82	16	13	2	0	4,001	190	5	1	0	0	0	8	2	12	0	25	3	
砺波地域消防組合	2,481	450	19,001	2,671	11,239	1,553	1,945	94	33	0	34,699	4,768	40	3	298	1	1	192	23	293	7	824	35	
合計																								

1月1日～12月31日

医療機関	計										その他の場所						合計		
	国立		公立		公的		私的		計		接骨院等		その他		計		うち 管外		
	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外			
																	885	7,404	12
消防本部																			
富山市	54	2,033	151	3,232	19	47	26	15	0	5,381	250	0	0	0	0	0	0	5,381	250
高岡市	1,194	209	205	17	17	10	2	0	0	1,430	239	0	0	0	0	0	0	1,430	239
魚津市	3	1,254	55	122	122	45	7	3	1	1,427	188	0	0	0	0	0	0	1,427	188
氷見市	82	195	195	751	176	3	3	11	0	1,042	456	0	0	0	0	0	0	1,042	456
滑川市	58	1,219	39	1	1	3	3	2	0	1,283	101	0	0	0	0	0	0	1,283	101
黒部市	110	1,434	378	602	600	437	18	13	3	2,596	1,109	0	0	0	0	0	0	2,596	1,109
射水市	18	550	177	241	199	1	1	1	1	811	395	0	0	0	0	0	0	811	395
上市町	17	596	586	330	325	89	3	2	2	1,034	933	0	0	1	1	1	1	1,035	934
立山町	21	739	739	1	1	35	27	1	0	797	788	0	0	0	0	0	0	797	788
入善町	6	331	108	5	5	72	1	0	0	414	120	0	0	0	0	0	0	414	120
朝日町	73	3,335	27	580	82	24	15	14	0	4,026	193	0	0	12	10	12	10	4,038	203
砺波地域消防組合	2,521	19,299	2,672	11,240	1,554	2,137	117	326	7	35,523	4,803	0	0	21	13	21	13	35,544	4,816
合計																			

第21表 救急隊員の行った応急処置件数(平成23年)

1月1日～12月31日

消防本部	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保	保温				被覆	
					うち 自動	うち 自動	(*1)	(*2)			(*3)	(*4)				
富山市	15,221	344	1,136	128	85	0	395	34	3,128	636	65	57	145	35	6,988	1,009
高岡市	5,381	129	1,207	31	1	0	201	0	1,857	305	33	68	2	1	733	366
魚津市	1,424	63	295	5	0	0	63	0	516	98	9	2	3	19	132	62
氷見市	1,420	54	156	5	0	0	86	0	423	102	3	4	0	1	109	92
滑川市	1,037	59	96	9	0	0	32	0	279	49	9	3	0	6	40	37
黒部市	1,242	30	142	7	1	0	39	0	272	78	1	5	0	14	1,016	65
射水市	2,578	78	220	14	0	0	85	0	775	207	10	15	2	0	894	143
上市町	706	22	55	8	0	0	39	0	178	51	0	3	6	10	149	47
立山町	1,026	25	81	12	0	0	38	1	231	54	6	5	9	13	28	56
入善町	789	35	40	39	0	0	39	0	211	42	1	1	0	5	2	18
朝日町	408	20	23	0	0	0	19	0	108	22	0	1	2	1	4	7
砺波地域消防組合	4,026	181	466	10	0	0	173	3	1,201	256	11	11	3	2	2,035	222
合計	35,258	1,040	3,917	268	87	0	1,209	38	9,179	1,900	148	175	172	107	12,130	2,124

気道確保欄の(*1)は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数で内数。
 (*2)は、喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数で内数。
 (*3)は、救急救命士がラリゲンマスク等を使用して気道確保を行った件数で内数。
 (*4)は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数で内数。

応急処置 消防本部	在宅療法継続			除細動	静脈路確保 (輸液)	薬剤投与	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音 の聴取	血中酸素 飽和度の測定	心電図	計
	(*A)	(*B)	(*C)									
富山市	23	0	23	51	79	40	84	14,352	2,451	14,713	4,319	49,961
高岡市	13	1	12	16	7	5	1,737	4,937	4,927	5,118	2,419	24,009
魚津市	18	0	18	3	4	1	683	1,326	344	1,349	484	5,446
氷見市	1	0	1	6	2	2	462	1,299	76	1,326	375	4,576
滑川市	4	0	2	5	1	0	810	971	35	989	306	3,722
黒部市	14	0	14	12	0	0	13	1,107	132	1,099	175	4,202
射水市	24	1	13	7	3	1	1,374	2,384	312	2,454	890	9,865
上市町	5	3	2	2	1	0	15	637	37	655	201	2,102
立山町	5	0	4	4	12	7	21	968	108	977	229	2,856
入善町	0	0	0	4	0	0	634	741	20	748	390	2,963
朝日町	0	0	0	5	0	0	0	381	1	385	80	1,055
砺波地域消防組合	16	6	9	15	3	0	394	3,817	1,280	3,872	2,730	16,671
合計	123	11	98	130	112	56	6,227	32,920	9,723	33,685	12,598	127,428

在宅療法継続欄の(*A)は、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。
(*B)は、気管切開孔又は気管ろう・人工肛門等の外ろうが施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。
(*C)は、(*A)(*B)以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。

3. 高速自動車国道救急実施状況

高速道路救急業務に関する答申に基づき、高速道路における救急業務を中日本高速道路株式会社とインター所在市町村が相協力して実施している。
 高速自動車国道における救急業務の実施体制は第22表、救急出場件数及び搬送人員は第23表のとおりである。

道路名 北陸自動車道 第22表 高速自動車国道における救急体制 (平成24年4月1日現在)

使用開始時期	S 63. 7. 20			S 58. 12. 13			S 55. 12. 19			H 15. 3. 29			S 49. 10. 29			(車線数線2)																				
都道府県名	新潟県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	石川県																		
関係(通過)市町村名(人口)	糸魚川市 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)	朝日町 (13,651)																		
インターチェンジ名(I・C)	親不知			朝日			朝日			朝日			朝日			朝日																				
救急病院数	2			5			1			1			8			2			1																	
I・C区間距離	17.3 km			8.7 km			9.6 km			9.3 km			8.1 km			12.3 km			7.5 km			5.1 km			14.3 km			9.4 km			17.6 km					
救急業務実施市町村名及び実施区間	糸魚川市			朝日町			朝日町			朝日町			朝日町			朝日町			朝日町			朝日町			朝日町			朝日町			朝日町			朝日町		
全線距離	101.9 km																																			

道路名 東海北陸自動車道

使用開始時期	H 4. 3. 28		H 12. 9. 30		H 14. 1. 16	
都道府県名	富山県	富山県	富山県	富山県	岐阜県	岐阜県
関係(通過)市町村名(人口)	砺波市 (49,410)	南砺市 (54,724)	南砺市 (54,724)	南砺市 (54,724)	白川村	白川村
インターチェンジ名(I・C)	砺波・小矢部 JCT		福光		五箇山	
救急病院数	0		2		2	
I・C区間距離	11.1 km		16.3 km		15.2 km	
救急業務実施市町村名及び実施区間	砺波地域消防組合		砺波地域消防組合		砺波地域消防組合	
全線距離	42.6 km					

第23表 北陸及び東海北陸自動車道 I・C別救急出場件数及び搬送人員 (平成23年)

高速道路(車線名)	担当消防本部名	I・C名	出場件数	搬送人員
北陸自動車道	朝日町消防本部	朝日	6	6
"	黒部市消防本部	黒部	6	5
"	魚津市消防本部	魚津	24	26
"	滑川市消防本部	滑川	9	8
"	立山町消防本部	立山	4	3
"	富山市消防局	富山	4	6
"	富山市消防局	富山西	13	16
"	射水市消防本部	小杉	13	6
"	砺波地域消防組合消防本部	砺波	7	6
"	砺波地域消防組合消防本部	小矢部	13	9
小計			99	91
東海北陸自動車道	砺波地域消防組合消防本部	砺波	-	-
"	砺波地域消防組合消防本部	福光	9	9
"	砺波地域消防組合消防本部	五箇山	9	7
小計			18	16
合計			117	107

4. 救助業務実施体制及び活動状況

(1) 救助業務実施体制

平成24年4月1日現在、12消防（局）本部に 20隊の救助隊が設置されている。

救助隊員数は310人で、その内訳は専任37人、兼任273人となっている。

また、救助工作車は、12消防（局）本部に16台装備されている。

第24表 救助業務実施体制

(平成24年4月1日現在)

消防(局) 本部名	救助隊数(隊)			救助隊員数(人)			救助工作車数(台)
	計	専任	兼任	計	専任	兼任	
富山市	3	1	2	27	14	13	3
高岡市	4	1	3	60	8	52	1
魚津市	1	1		15	15	0	1
氷見市	1		1	10	0	10	1
滑川市	1		1	22	0	22	1
黒部市	2		2	26	0	26	2
射水市	2		2	27	0	27	2
上市町	1		1	17	0	17	0
立山町	1		1	24	0	24	1
入善町	1		1	19	0	19	1
朝日町	1		1	18	0	18	1
砺波地域消防組合	2		2	45	0	45	2
合計	20	3	17	310	37	273	16

(注)「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出動し、救助活動を行う隊をいう。

「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。

「専任隊員」とは、専任隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う者をいう。

「兼任隊員」とは、専任隊の専任隊員以外の者をいう。

救助活動状況の概要（平成23年）

ア 救助出動件数

救助出動件数は522件で前年の548件に比べ26件の減少となった。

主な事故種別では、火災15件（前年比7件減）、交通事故292件（同13件減）、水難事故51件（同12件減）等となっている。

第25表 事故種別救助出動件数

（各年1.1～12.31までの期間中）

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
23年(A)	522	15	292	51	5	18	141
22年(B)	548	22	305	63	1	17	140
(A)-(B)件	△ 26	△ 7	△ 13	△ 12	4	1	1

イ 救助活動件数

救助活動件数は260件で前年の304件に比べ44件の減少となった。

主な事故種別では、火災15件（前年比7件減）、交通事故126件（同25件減）、水難事故35件（同11件減）等となっている。

第26表 事故種別救助活動件数

（各年1.1～12.31までの期間中）

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
23年(A)	260	15	126	35	2	7	75
22年(B)	304	22	151	46	1	9	75
(A)-(B)件	△ 44	△ 7	△ 25	△ 11	1	△ 2	0

ウ 救助人員

救助人員は284人で前年の340人に比べ56人減少した。

主な事故種別では、火災11人（前年比7人減）、交通事故153人（同43人減）、水難事故34人（同9人減）等となっている。

第27表 事故種別救助人員

（各年1.1～12.31までの期間中）

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
23年(A)	284	11	153	34	1	6	79
22年(B)	340	18	196	43	1	9	73
(A)-(B)人	△ 56	△ 7	△ 43	△ 9	0	△ 3	6

エ 活動人員

救助活動に従事した者の人数は、2,283人で前年の2,533人に比べ250人減少した。

主な事故種別では、火災115人（前年比14人減）、交通事故1,022人（同193人減）、水難事故461人（同42人増）等となっている。

第28表 事故種別活動人員

（各年1.1～12.31までの期間中）

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
23年(A)	2,283	115	1,022	461	13	59	613
22年(B)	2,533	129	1,215	419	7	65	698
(A)-(B)人	△ 250	△ 14	△ 193	42	6	△ 6	△ 85

第29表 事故種別救助出動件数 (平成23年)

市町村名	事故種別	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
			建 物	建 物以外								
富 山 市		158	4	0	61	27	0	6	30	2	0	28
高 岡 市		95	11	0	51	5	1	2	13	0	0	12
魚 津 市		30	0	0	25	3	0	0	2	0	0	0
氷 見 市		15	0	0	8	4	0	1	0	0	0	2
滑 川 市		15	0	0	9	0	0	0	0	0	0	6
黒 部 市		28	0	0	19	1	0	3	0	0	0	5
射 水 市		44	0	0	24	5	3	2	0	0	0	10
上 市 町		6	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4
立 山 町		5	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0
入 善 町		7	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0
朝 日 町		8	0	0	4	1	1	0	0	0	0	2
砺波地域消防組合		111	0	0	80	3	0	3	2	3	0	20
合 計		522	15	0	292	51	5	18	47	5	0	89
前 年 計		548	22	0	305	63	1	17	44	15	0	81
比 較 増 減		△ 26	△ 7	0	△ 13	△ 12	4	1	3	△ 10	0	8

第30表 事故種別救助活動件数 (平成23年)

市町村名	事故種別	計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外	建物	建物以外								
富山市		71	4	0	19	18	0	2	11	1	0	16	
高岡市		66	11	0	34	3	1	1	9	0	0	7	
魚津市		16	0	0	14	2	0	0	0	0	0	0	
水見市		8	0	0	3	3	0	1	0	0	0	1	
滑川市		9	0	0	5	0	0	0	0	0	0	4	
黒部市		12	0	0	6	1	0	2	0	0	0	3	
射水市		10	0	0	4	3	1	0	0	0	0	2	
上市町		4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
立山町		2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	
入善町		3	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	
朝日町		4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	
砺波地域消防組合		55	0	0	35	3	0	0	2	2	0	13	
合計		260	15	0	126	35	2	7	22	3	0	50	
前年		304	22	0	151	46	1	9	28	7	0	40	
比較		△ 44	△ 7	0	△ 25	△ 11	1	△ 2	△ 6	△ 4	0	10	

第31表 事故種別救助人員（平成23年）

市町村名	事故種別	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
富 山 市		76	6	0	21	18	0	2	11	1	0	17
高 岡 市		61	5	0	38	3	0	1	7	0	0	7
魚 津 市		17	0	0	15	2	0	0	0	0	0	0
水 見 市		8	0	0	3	3	0	1	0	0	0	1
滑 川 市		11	0	0	7	0	0	0	0	0	0	4
黒 部 市		19	0	0	7	1	0	2	0	0	0	9
射 水 市		10	0	0	4	3	1	0	0	0	0	2
上 市 町		8	0	0	5	0	0	0	0	0	0	3
立 山 町		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
入 善 町		4	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0
朝 日 町		4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
砺波地域消防組合		65	0	0	48	2	0	0	3	1	0	11
合 計		284	11	0	153	34	1	6	21	2	0	56
前 年 計		340	18	0	196	43	1	9	29	6	0	38
比 較 増 減		△ 56	△ 7	0	△ 43	△ 9	0	△ 3	△ 8	△ 4	0	18

第32表 事故種別救助活動人員 (平成23年)

市町村名	事故種別	計	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
			建物	建物以外								
富山市		769	59	0	154	300	0	18	90	18	0	130
高岡市		654	56	0	366	49	8	14	85	0	0	76
魚津市		121	0	0	104	17	0	0	0	0	0	0
水見市		59	0	0	18	23	0	10	0	0	0	8
滑川市		46	0	0	32	0	0	0	0	0	0	14
黒部市		78	0	0	38	8	0	14	0	0	0	18
射水市		89	0	0	33	33	5	0	0	0	0	18
上市町		23	0	0	11	0	0	0	0	0	0	12
立山町		8	0	0	5	0	0	3	0	0	0	0
入善町		25	0	0	18	7	0	0	0	0	0	0
朝日町		28	0	0	6	5	0	0	0	0	0	17
砺波地域消防組合		383	0	0	237	19	0	0	13	18	0	96
合計		2,283	115	0	1,022	461	13	59	188	36	0	389
前年計		2,533	129	0	1,215	419	7	65	225	92	0	381
比較増減		△ 250	△ 14	0	△ 193	42	6	△ 6	△ 37	△ 56	0	8

第10章 航空消防防災活動の概要

1. 消防防災ヘリコプター運航の目的

県民の暮らしと安全を守るため、平成8年4月から消防防災ヘリコプター「とやま」を運航し、救急・救助活動はもとより、災害状況の早期把握など市町村や消防機関等と連携して、広範囲に渡る活動を広域のかつ機動的に展開している。

また、各種防災訓練への参加や一般行政利用などの有効活用にも努めている。

2. 運航体制

- (1) 運航基地 富山県防災航空センター（富山空港内）[富山県消防課分室]
 (2) 運航組織 総括管理者—運航管理責任者———運航管理者—所長代理— 消防防災航空隊
 （県知事政策局長）（県消防課長） （防災航空センター所長） 運航委託会社

所 長	所長代理 (事務)	消防防災航空隊（派遣）			運航委託会社（東邦航空株）		
		隊長	副隊長	隊員	操縦士	整備士	運航担当
(1名)	1名	1名	2名	5名	1名	2名	1名

※所長は、県消防課長が事務取扱。また、所長代理以外の職員は、指定日勤務。

- (3) 運航日時 毎日（365日）[職員の通常の勤務時間は8:30～17:15 交替制]
 緊急運航は、日の出から日の入りまで
 （ただし、大規模災害時又は林野火災時は夜間運航あり）

3. 活動範囲

活 動 区 分	主 な 活 動 内 容
①救 急 活 動	患者・医師の搬送、医療機材の輸送、高度医療機関への転院搬送
②救 助 活 動	水難、火災、山岳遭難等における捜索、救助・孤立者の救出
③災 害 応 急 活 動	災害等の状況把握・監視、住民への避難誘導及び警報の伝達
④火 災 防 御 活 動	林野火災等の空中消火、消火資機材及び要員の輸送、情報の収集、伝達
⑤広域災害応援活動	広域航空消防応援実施要綱や災害時相互応援等の協定に基づく出動
⑥災 害 予 防 活 動	災害危険箇所の調査、各種防災訓練等への参加、災害予防の広報
⑦自 隊 訓 練 活 動	消防防災航空隊員の各種活動技術の習得のための訓練
⑧一 般 行 政 活 動	県及び市町村行政における利用
⑨その他必要な活動	総括管理者が必要と認める活動

4. ヘリコプターの機種及び装備

- (1) 機種（形式） ベル式 412EP 型（ベル・ヘリコプター・テキストロン社製）
 (2) 製造年月日 1995年2月17日（製造番号 第36107号）
 (3) 国籍登録記号 JA6768
 (4) 主な装備品

飛 行 用	① 機内式燃料増槽タンク ② フライトディレクター（オートパイロット装置） ③ 気象用レーダー ④ 電波高度計 ⑤ GPS マップ装置 ⑥ スノースキー
消防防災用	① 投光装置（ナイトサン）②カーゴフック ③ 機外拡声装置 ④リペリング装置 ⑤ ホイスト装置 ⑥担架装置 ⑦ EMS 医療用ベッド ⑧ 消火バケツ（1000L） ⑨ ウォータードロップタンク（1363L）⑩ サファイアカメラ ⑪ テレビ映像電送装置

5. 緊急運航

- (1) 要請機関 原則として、市町村（防災業務）消防本部（消防業務）
- (2) 出動要件……救急、救助、災害応急、火災防御、広域災害応援活動のうち、次に掲げる要件を満たす場合
- ①公共性……地域並びに地域住民の生命、身体、財産を災害から保護すること。
 - ②緊急性……さし迫った必要性があること。
 - ③非代替性…ヘリコプター以外に適切な手段がないこと。
- (3) 要請方法……電話又はファックス（共に 24 時間受付）

6. ヘリコプターの活用状況(平成23年実績)

区 分		運航件数	運航時間	出動人員	救急搬送人員
緊急運航	救 急 活 動	41 件	23 時間 35 分	216 人	46 人
	救 助 活 動	47 件	46 時間 47 分	296 人	41 人
	災 害 応 急 活 動	3 件	3 時間 05 分	24 人	—
	火 災 防 御 活 動	2 件	2 時間 45 分	12 人	—
	広域災害応援活動	18 件	46 時間 04 分	148 人	34 人
	小 計	111 件	122 時間 16 分	696 人	121 人
災害予防	防 災 訓 練 参 加	35 件	26 時間 42 分	—	—
	災 害 予 防 広 報	6 件	3 時間 12 分	—	—
	小 計	41 件	29 時間 54 分	—	—
自 隊 訓 練 活 動		73 件	83 時間 34 分	—	—
一 般 行 政 活 動		18 件	14 時間 19 分	—	—
その他必要な活動		8 件	12 時間 04 分	—	—
合 計		251 件	262 時間 07 分	—	—

7. 飛行場外離着陸場(ヘリポート)

富山空港以外に、ヘリコプターの離着陸場として、河川敷広場、運動場、緑地公園、学校等県内 67 か所を常時確保している。(平成 24 年 4 月 1 日現在)

なお、救急患者の搬送等として、県立中央病院、高岡市民病院、市立砺波総合病院及び黒部市民病院屋上ヘリポート（非公共用）も利用可能である。

第11章 消 防 表 彰

地域社会に起こる種々の災害から住民の生命と財産を保護し、これら災害を防除し、また災害による被害を軽減するという消防の任務は著しく困難で危険性が高く、その功労に報いるため消防職団員、消防機関並びに消防に協力した個人及び団体を対象に種々の表彰が行われている。

1. 国の表彰

国が行っている表彰の富山県消防関係者の受賞実績は第1表のとおりである。
なお、栄典制度の改革により、平成15年秋の叙勲から勲等の改正があった。

第1表 国が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度						
		18	19	20	21	22	23	
叙 勲	瑞宝小綬章	生存者	2		1			1
		危険業務						
		死亡						
	瑞宝双光章	生存者	1	1	3	4	3	4
		危険業務	3	4	7	13	12	7
		死亡		2	2		1	1
	瑞宝単光章	生存者	14	15	14	16	21	21
		危険業務	10	12	6	1	2	6
		死亡	1	1	4	2	5	3
	計		31	35	37	36	44	43
叙 位		3	3	5	4	6	4	
褒 章	藍 綬	2	1	2	2	3	3	
	紺 綬							
内 閣 総 理 大 臣 表 彰			2					
総 務(自治)大 臣 表 彰		1	1					
消 防 庁 長 官 表 彰	功 勞 章	2	3	3	1	1	1	
	永年勤続功労章	32	32	33	32	37	37	
	表 彰 旗							
	竿 頭 綬							
	安 全 功 労 者							
	退職消防団員報償	267	288	230	351	337	304	
全国少年消防クラブ 運営指導協議会会長 表彰 (消防庁長官表彰)	表 彰 旗		1	1		1	1	
	楯	1	1	2	2	1	2	
	指 導 者							

2. 県の表彰

(1) 富山県消防表彰規則に基づく表彰

富山県知事の行う表彰は、昭和27年から実施しているが、当時は内規により暫定的に行われていたもので、今日からみると表彰の種類も少なく、わずかに表彰綬及び無火災表彰綬が授与されていたにすぎない。

昭和31年に「富山県消防表彰規則」が制定され、前記のほか新たに消防吏員及び消防団員に対しては、顕功章、精勤章及び表彰状を、消防機関に対しては、まといをそれぞれ授与することとした。

さらに、表彰制度を広く充実したものにするため、昭和38年5月11日付富山県規則第30号で規則の全部を改正し、新たに消防吏員及び消防団員に対する功績章ならびに消防に協力した部外の個人及び団体に対する表彰を加え、さらには消防吏員及び消防団員に対する賞じゅつ金制度を折り込むなど、表彰制度の整備拡充を図った。

(2) 富山県退職消防団員報償規定に基づく報償

消防団員の勤務の特殊性にかんがみ、団員として多年勤務して退職した者に対して、その在職中における功労に報いるとともに、現職の消防団員の志気の高揚を目的として、昭和46年12月「富山県退職消防団員報償規定」を制定し、この規定に基づき、消防団員として10年以上15年未満勤続し退職した者に対し、賞状と記念品(銀杯)を授与している。

(3) 少年消防クラブ及び指導者に対する表彰

活動が優良な少年消防クラブ及び指導者に対し、全国少年消防クラブ運営指導協議会富山県支部長(富山県知事政策局長)表彰を行っている。

第2表 県が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度					
		18	19	20	21	22	23
富山県知事表彰	顕 功 章	6	7	7	11	8	7
	功 績 章	33	33	32	33	34	37
	精 勤 章	61	58	63	70	72	74
	ま と い	1	1	1	1	1	1
	表 彰 綬	2	2	3	2	2	2
	無 火 災 表 彰 綬	61	74	55	66	59	68
	表 彰 状	1	1	1	2	1	1
	現 場 表 彰	316	314	318	313	317	310
	退 職 報 償	74	73	61	67	70	64
全国少年消防クラブ 運営指導協議会 富山県支部	表彰旗	1	1	1	1	1	1
	楯	5	4	5	6	6	8
	指導者						

第12章 消防教育訓練

1. 消防学校の沿革

- ア. 昭和28年4月1日 富山市湊入船町35番地に富山県消防訓練所設置。
- イ. 昭和34年10月1日 富山県消防学校と改称。
- ウ. 昭和45年10月1日 富山市塔、C塔、D塔)完成。
- オ. 昭和62年3月31日 グランド整備工事施工。
- カ. 昭和62年8月21日 校舎内に冷房設備工事施工。
- キ. 平成2年12月7日 化学実験教室を普通教室兼用に改修。
- ク. 平成4年6月22日 放水訓練施設を設置。
- ケ. 平成11年12月6日 修養室を救急実習室に改修。
- コ. 平成19年3月30日 教材室2部屋を宿泊室に改修。
- サ. 平成20年3月26日 教材室を女子休憩室に改修。

2. 学校施設の概要

敷地面積		16,318 m ²
建物面積		延 2,084 m ²
・本校舎	鉄筋コンクリート3階建	延 1,216 m ²
・体育館	鉄骨造り	410 m ²
・機工場	鉄骨造り	80 m ²
・訓練塔	鉄筋コンクリート地下1階地上5階	144 m ²
・燃焼実験室	鉄骨造り	46 m ²
・車庫	鉄筋ブロック造り	128 m ²
・倉庫	鉄筋ブロック造り	60 m ²
・その他	補助訓練塔高さ20m 地下式有蓋貯水槽	40 m ³

3. 学校教育の内容

(1) 目的

社会情勢の変化や技術の発展に的確に対応するために、住民から期待される水準を充たす消防に係る知識及び技能の効率的かつ効果的な修得を図り、もって適切公正、安全かつ能率的に業務を遂行できるよう、消防職員及び消防団員の資質を高めることを目的とする。

(2) 種別

消防職員の教育訓練は、初任教育、専科教育(警防科、特殊災害科、予防査察科、危険物科、火災調査科、救急科及び救助科)、幹部教育(初級幹部科、中級幹部科及び上級幹部科)及び特別教育、消防団員の教育訓練は、基礎教育及び特別教育に大別される。

・ 初任教育

初任教育は、新たに採用した消防職員のすべてに対して行う基礎的教育訓練であり、この教育として初任科を実施した。

・ 専科教育

専科教育は、現任の消防職員に対して行う特定の分野に関する専門的教育訓練である。

この教育として、危険物科、火災調査科、救急科及び救助科を実施した。

・ 幹部教育

幹部教育は、幹部及び幹部昇進予定者に対して行う消防幹部として一般的に必要な教育訓練である。この教育として、中級幹部科を実施した。

・ 特別教育

特別の目的のために行う教育訓練として、無線通信講習、機関員養成講習を実施した。

・ 消防団員教育

特別教育として、基礎教育、指導員研修を実施した。

4. 教育訓練の実施状況

平成23年度における教育の実施状況は下記のとおりであり、同期中における教育者数は消防職員228名、消防団員640名、その他103名となっている。

平成23年度教育訓練実施状況

区分	科別		月別												修了者数		
	初任	科	23年4月	5	6	7	8	9	10	11	12	24年1月	2	3		日数・回数	
消防職員	特別教育	無線通信講習			2 3										121日 1回	47名	
	専科教育	危険物科										10 16			2日 1回	47名	
		火災調査科										18 31			5日 1回	22名	
	救急科	救急科								2					10日 1回	14名	
		救助科								3 31					36日 1回	46名	
	幹部教育	中級幹部科									5 13			20日 1回	17名		
	特別教育	機関員養成講習												7日 1回	20名		
	小計 (A)														随時	15名	
	消防団員	基礎教育														201日 7回	228名
		特別教育	指導員研修							20						1日 3回	91名
操法指導					16 17	4 14									1日 1回	41名	
小計 (B)														9日 1回	508名		
その他	自衛・婦人消防隊等								5	1 30				11日 5回	640名		
	小計 (C)													1日 3回	103名		
	合計 (A) + (B) + (C)													213日 15回	971名		

(1) 消防団員の教育訓練

年 度	15	16	17	18	19	20	21	22	23
団 員 研 修	1,042 名	638 名	254 名	399 名	340 名	341 名	358 名	417 名	599名
指 導 員 研 修	42	42	42	42	41	40	39	34	41

(2) その他の教育訓練

民間の特設消防隊員の幹部に対し、年1回1日実施している。

年 度	15	16	17	18	19	20	21	22	23
幹 部 研 修	20 名	21 名	43 名	36 名	38 名	37 名	39 名	35 名	47名
そ の 他 の 研 修	77	55	54	65	71	66	76	64	56

5. 消防学校以外の教育訓練

(1) 消防大学校への派遣

ア 県 消防学校から火災調査科に1名、新任教官科に2名派遣した。

イ その他 自治体消防職員の資質向上のため、第3表のとおり消防大学校へ派遣した。

(2) 消防職・団員の消防操法訓練

県下、消防職・団員の機動的かつ実践的行動の練成に主題をおき、消防用機械器具の取扱いに習熟させるとともに、火災防御上の諸般の要求に適応させることを目的として消防操法訓練を行い、毎年定例的に県下の消防操法大会を署・団それぞれに実施している。

第2表 平成23年度消防学校教育訓練実施表

教 育 種 別		実 施 月 日	期 間	延 時 間	生 徒 数	備 考	
消 防 職 員	初 任 科	23年 4月 5日 ~ 9月29日	121 日	842 時間	48 人	全 寮	
	特別教育	無線通信講習	23年 6月 2日 ~ 6月 3日	2	14	48(47)	初任科併合
	専 科 教 育	危 険 物 科	24年 1月 10日 ~ 1月16日	5	35	22	全 寮
		火 災 調 査 科	24年 1月 18日 ~ 1月31日	10	70	14	〃
		救 急 科	23年 11月 2日 ~ 12月26日	36	260	46	寮・通学
		救 助 科	23年 10月 3日 ~ 10月31日	20	140	17	全 寮
	幹部教育	中 級 幹 部 科	23年 12月 5日 ~ 12月13日	7	49	20	通 学
特別教育	機 関 員 養 成 講 習	23年 6月 ~ 12月	随時	21	15	(委 託)	
小 計			201 日	1431時間	230(48) 人		
消 防 団 員	基 礎 教 育	23年 10月 20日	1	18	91	通 学	
	指 導 員 研 修 (日 消)	23年 11月 19日	1	6	41	〃	
	操 法 指 導	23年 6月 16日 ~ 7月14日	9	39	508	〃	
小 計			13 日	63 時間	640 人		
そ の 他	自 衛 消 防 隊	23年 11月 1日	1	7	23	通 学	
		23年 11月 30日	1	6	47	〃	
	婦 人 防 火 ク ラ ブ	23年 10月 5日	1	6	33	〃	
小 計			3 日	19 時間	103 人		
合 計			217 日	1513 時間	973 人		

(注) ()は初任科生徒数で無線通信講習を受講したもので、その内数である。

第3表 消防大学校へ派遣した職員数

年度別 課程 所属名	19					20					21					22					23										
	幹部科	警防科	救助科	予防科	火災調査科	新任教官科	幹部科	警防科	予防科	火災調査科	新任教官科	幹部科	警防科	救助科	予防科	危険物調査科	火災調査科	新任教官科	幹部科	上級幹部科	警防科	予防科	火災調査科	幹部科	上級幹部科	警防科	予防科	危険物調査科	火災調査科	新任教官科	
富山市	1		1				1	1	1		1	2				1			1		1			1			1				
高岡市	1						1					1					1	1						1							
射水市	1								1																						
魚津市				1									1												1			1			
氷見市																				1											
滑川市																															
黒部市																			1							1					
砺波地域	1	1				1				1				1	1								1	1			1			1	
上市町																															
立山町																															
入善町																															
朝日町																															
消防学校				1	1		1			1					1		1						1	1						1	2
計	4	1	1	2	1	1	3	1	2	2	1	3	1	1	2	1	1	1	3	1	1	2	2	2	2	1	2	1	1	2	2
	10					9					10					9					11										

第13章 防災の概況

防災対策の推進

1. 災害対策

(1) 総合防災訓練の実施

※ 概要は121頁参照

(2) 防災パトロールの実施

災害多発期である梅雨を迎えるにあたり、県内2市町村を選定し、自衛隊等防災関係機関の参加を得て、災害延焼危険区域の点検及び避難場所等防災上必要な施設の確認を行った。

- ・実施市町村及び期日 魚津市 平成23年6月6日
小矢部市 平成23年6月8日

(3) 気象情報等の収集・伝達

富山地方気象台発表の注警報、気象情報（大雨に関する情報、台風に関する情報等）のほか、長期予報、隣接県の注警報、台風、地震に関する情報を、県総合防災情報システム等を通じて、市町村、消防機関及び県関係機関に伝達し、防災体制に万全を期した。

(4) 総合防災情報システムの運用

平成17年9月1日から総合防災情報システムの運用を開始し、市町村・消防本部等に対し、防災情報等の伝達をするとともに、災害情報の収集を行った。

(5) 市町村防災主管課長会議

市町村との情報の共有、連携の強化を図るため防災主管課長会議を開催した。

- ・期日及び場所等 平成23年5月30日 県民会館
平成24年2月27日 県民会館

2. 石油コンビナート災害対策

石油コンビナート等災害防止法により指定された特別防災区域の災害防止について、あらかじめ定めた事項により、総合的な防災対策の整備強化を図った。

- ・石油コンビナート等総合防災訓練の実施（概要は128頁参照）
- ・特別防災区域への泡消火薬剤の配備

3. 震災対策

(1) 平成23年度防災気象講演会

県民及び防災関係機関の担当者等を対象に、次のとおり開催した。

- ア 日時 平成24年2月20日（月）13時00分～
- イ 場所 ボルファートとやま 多目的ホール

ウ 講師及び講演内容

「富山平野の地震動、津波、地殻変動、防災」

講 師 京都大学防災研究所 名誉教授 川崎 一朗 氏

「正しくイメージできなければ、正しく対応できない

～東日本大震災及び阪神・淡路大震災に学ぶ～」

講 師 消防大学校 客員教授 日野 宗門 氏

エ 参加者 500名

(2) 自主防災組織及び災害救援ボランティアの育成

地域防災力の要となる「自主防災組織」の結成促進・育成強化及び災害時に救援活動を行うボランティアの普及啓発を図るため、各種研修会を実施した。

① 地域の自主防災組織リーダー研修会

ア 日時・場所・参加者数

砺波地区	福野体育館	平成23年10月15日	78名
高岡地区	高岡商工ビル	平成23年10月16日	113名
新川地区	新川文化ホール	平成23年12月17日	79名
富山地区	富山県国際健康プラザ	平成23年12月18日	84名

イ 対象者

地域の自主防災組織リーダー 等

② 自主防災組織組織化研修会

ア 日時・場所・参加者数

高岡地区（第1回）	高岡商工ビル	平成23年 9月24日	31名
富山地区（第1回）	富山県民会館	平成23年 9月25日	53名
富山地区（第2回）	富山県国際健康プラザ	平成23年11月19日	20名
高岡地区（第2回）	高岡商工ビル	平成23年11月20日	37名

イ 対象者

自主防災組織未結成地区の自治会長・町内会長 等

(3) 地域防災力向上支援事業

災害による被害を最小限に抑えるために必要な地域防災力の向上に向け、自主防災組織の結成促進・活動の活性化や災害時に孤立が予想される集落における通信機器や防災資機材を緊急に整備することを目的として、補助金を交付した。

ア 自主防災組織資機材整備事業

自主防災組織の防災資機材等の整備を行うために市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり150千円を限度に補助）

富山市ほか6市町209組織

イ 孤立集落資機材緊急整備事業

孤立する可能性のある集落における通信機器や防災資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 集落あたり 100 千円を限度に補助)

富山市ほか 6 市町 32 集落

4. 雪 害 対 策

(1) 降積雪情報の収集・提供

12 月 20 日から翌年 3 月 10 日までの間、県内 44 地点の降積雪等気象観測、15 地点の降積雪実況及び降雪・凍結予測情報の収集等を行い、防災関係機関や報道機関等へ情報を提供したほか、平成 23 年度冬期の降積雪・気温観測の結果分析・資料整備を行った。

(2) 雪害対策連絡会議の開催

降積雪期を前に、関係機関の出席を得て、交通の確保、生活関連施設における対策等について情報の共有を図った。

・ 期日及び場所等 平成 23 年 11 月 18 日 (金) 県民会館

5. 原 子 力 災 害 対 策

(1) 地域防災計画の修正

平成 19 年 10 月から、富山県防災会議で専門部会を設け、審議し、国との最終協議を終え、平成 21 年 1 月策定した。

平成 23 年 3 月の東京電力福島第一原発事故を踏まえ、同年 6 月より県防災会議及び原子力災害対策部会を開催し、原子力災害対策に関する地域防災計画の策定に向け、議論を重ね、平成 24 年 2 月に「論点整理と今後の検討の方向」をとりまとめた。

【富山県防災会議】

- ・ 第 1 回 平成 23 年 6 月 9 日 (木) ANA クラウンプラザホテル
- ・ 第 2 回 平成 24 年 2 月 21 日 (火) 名鉄トヤマホテル

【富山県防災会議原子力災害対策部会】

- ・ 第 1 回 平成 23 年 9 月 2 日 (金) 県民会館
- ・ 第 2 回 平成 24 年 1 月 16 日 (月) 県民会館

(2) 普及啓発パンフレットの作成

上記地域防災計画の内容を県民向けにわかりやすくまとめた「富山県の原子力防災のしおり」を作成した。

平成23年度富山県総合防災訓練の実施

この総合防災訓練は、災害対策基本法第48条に基づき、県及び小矢部市、南砺市、氷見市並びに国土交通省北陸地方整備局が、自衛隊等国の機関を始め、防災関係機関、関係市町村、自治会・自主防災組織、民間企業、ボランティア団体、地域住民等とも密接に連携をとりながら、大規模地震災害等の各種災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を実施し、防災計画等の円滑な運用に資するとともに、防災思想の普及啓発を図ることを目的とする。

1 実施期日

平成23年11月27日（日）

2 災害想定

①地震（小矢部市、南砺市）

砺波平野断層帯西部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、小矢部市、南砺市で震度6強を観測した。

このため、建物の倒壊、同時多発火災、ライフライン施設の被害、集落の孤立化、山田川上流域で河道閉塞等が発生した。

この災害で多数の負傷者も発生し、道路も寸断し、混雑している。

②風水害

県西部で局地的な集中豪雨が発生し、小矢部川流域で増水、山間部では土砂災害、市街地では内水氾濫のおそれがある。

③津波（氷見市）

新潟県糸魚川沖を震源にマグニチュード7.6程度の地震が発生。

県西部では、最大震度4の揺れを観測し、地震発生後、富山湾沿岸に大津波警報が発令された。

このため、氷見市沿岸部へ津波の到達が予測される。

3 初期活動及び災害対策本部の設置・運営会場

富山県庁、小矢部市役所、南砺市役所、氷見市役所

4 主な現地訓練会場

小矢部市津沢地区（第1会場 津沢小学校周辺、第2会場 高齢者健康交流センターつざわランド）

南砺市城端地区（第3会場 城端中学校周辺）

南砺市井波地区（第4会場 井波行政センター周辺）

南砺市井口地区（第5会場 井口小学校・中学校）

南砺市平地区（第6会場 下梨・相倉合掌集落周辺）

氷見市女良地区（第7会場 旧女良小学校周辺）

5 訓練項目

※ 主な特色

- (1) 住民による迅速な避難など、実践的な津波対応訓練
 - ・住民に対する大津波警報の情報伝達
 - ・住民のハザードマップに基づいた迅速な避難活動
 - ・津波被災現場における伏木海上保安部・消防機関による捜索・救助
- (2) 住民に対する迅速な情報伝達と避難徹底のための訓練
 - ・非常持出品を持参しての避難
 - ・チェックリストによる備蓄品、非常持出品の確認
 - ・小中高校生による避難体験・避難者支援
 - ・相倉合掌集落における宿泊観光客避難誘導
 - ・Jアラートによる緊急地震速報のCATVを通じた伝達
- (3) 高齢者等の災害時要援護者の避難支援、避難所における支援訓練
 - ・福祉避難所の開設・運営
 - ・自主防災組織による災害時要援護者の避難支援
- (4) 大規模地震による倒壊建物、がれき等からの人命救助訓練
 - ・洪水被害を想定した、がれきが埋まった冠水地域における捜索・救助
 - ・鉄筋コンクリート造の建物の倒壊現場における捜索・救助
 - ・老朽ため池等の緊急点検
- (5) 甚大な被害を受けたライフラインの迅速な復旧と確保のための訓練
 - ・下水道中継ポンプへの発電機を用いた電源応急復旧
 - ・避難所への発電機による応急電源供給
 - ・ポータブル衛星通信装置を用いた公衆電話の設置
- (6) 防災機関相互の連携体制強化のための訓練
 - ・県、緊急消防援助隊、自衛隊、DMAT等の連携による救助・医療活動
 - ・山田川上流での河道閉塞対応のための国、県、市町村の連携
 - ・被災状況伝達、被災現場映像の送信

(1) 情報伝達訓練等

- ①地震・大雨・洪水情報等の伝達
- ②地震・大津波情報等の伝達
- ③Jアラートによる緊急地震速報の伝達
- ④小矢部市災害対策本部の設置
- ⑤南砺市災害対策本部の設置

- ⑥氷見市災害対策本部の設置
- ⑦捜索機による被害状況調査・情報伝達
- ⑧緊急交通路のパトロール
- ⑨災害非常通信
- ⑩緊急現地調査
- ⑪富山県災害救援ボランティア本部の設置

(2) 現地訓練

ア 小矢部市津沢地区 (第1会場 津沢小学校周辺)

- ①現地災害本部の設置
- ②災害ボランティアセンターの設置
- ③無線通信
- ④災害警備通信
- ⑤倒壊建物の人命救助
- ⑥応急救護活動
- ⑦水防訓練
- ⑧大規模救急医療(トリアージ)
- ⑨初期消火活動
- ⑩同時多発火災防御
- ⑪避難誘導
- ⑫避難活動・避難所の開設
- ⑬災害時要援護者への支援
- ⑭防疫活動
- ⑮救援物資の搬送・供給及び緊急輸送路の確保
- ⑯炊き出し
- ⑰応急給水活動
- ⑱緊急用医薬品等の搬送
- ⑲上下水道施設復旧
- ⑳通信の確保
- ㉑仮設トイレの設置
- ㉒降雨体験、地震体験、パネル展示

イ 小矢部市津沢地区 (第2会場 高齢者健康交流センターつざわランド)

- ①福祉避難所の設置・運営

ウ 南砺市城端地区（第3会場 城端中学校周辺）

- ①現地災害対策本部の設置
- ②災害ボランティアセンターの設置
- ③被災現場中継
- ④被災現場状況伝達
- ⑤無線通信
- ⑥被災状況伝達
- ⑦緊急消防援助隊富山県隊集結・解隊
- ⑧倒壊建物救出
- ⑨交通事故現場救助
- ⑩都市型捜索救助訓練（震災対応）狭隘空間救助CSR訓練
- ⑪都市型捜索救助訓練（震災対応）ブリーチング訓練
- ⑫冠水地域で捜索・救助
- ⑬水防活動
- ⑭土砂災害情報伝達・河道閉塞対応
- ⑮市営住宅緊急点検
- ⑯ため池緊急点検
- ⑰応急救護
- ⑱自衛隊、消防、警察、富山県DMAT等による災害医療活動
- ⑲初期消火
- ⑳ヘリコプター空中消火
- ㉑木造密集地火災防御
- ㉒避難所開設・災害時要援護者避難誘導
- ㉓防疫活動
- ㉔健康状態の把握・救護
- ㉕発電機車による避難所への緊急送電
- ㉖バイオトイレカーによる仮設トイレの設置
- ㉗救援物資の搬送・供給及び緊急輸送路の確保
- ㉘炊き出し
- ㉙応急給水活動
- ㉚上水道施設の復旧
- ㉛下水道中継ポンプ施設電源復旧
- ㉜LPガス応急復旧
- ㉝電気安全対策

- ③④NTT通信確保
- ③⑤煙中体験
- ③⑥土石流体験
- ③⑦パネル等の展示及び実地体験
- ③⑧防災意識の普及啓発
- ③⑨地震体験
- ④⑩自走架柱橋の架設
- ④⑪防災普及展示
- ④⑫住宅耐震化相談
- ④⑬救援物資等の展示

エ 南砺市井波地区（第4会場 井波行政センター周辺）

- ①災害対策本部・消防現場指揮本部設置
- ②無線通信
- ③初期消火
- ④火災防御
- ⑤避難活動
- ⑥非常食配布

オ 南砺市井口地区（第5会場 井口小学校・中学校）

- ①無線通信
- ②初期消火
- ③火災防御
- ④避難活動
- ⑤水防訓練

カ 南砺市平地区（第6会場 下梨・相倉合掌集落周辺）

- ①自主防災組織災害対策本部設置
- ②被災現場状況伝達
- ③無線通信
- ④避難活動
- ⑤観光客避難誘導
- ⑥初期消火
- ⑦放水銃などによる文化財火災防御

- ⑧崩壊建物救助
- ⑨孤立集落への偵察部隊・救助部隊投入
- ⑩富山県DMAT等による災害医療活動
- ⑪炊き出し
- ⑫孤立集落避難支援

キ 氷見市女良地区（第7会場 旧女良小学校周辺）

- ①現地災害対策本部の設置
- ②津波被災現場状況伝達
- ③応急救護活動
- ④漁船等に対する退避警告
- ⑤津波被災現場における捜索・救助活動
- ⑥漂流者の救助
- ⑦初期消火
- ⑧避難誘導
- ⑨避難活動
- ⑩炊き出し
- ⑪地震体験
- ⑫防災普及展示・糧食配布

6 訓練参加機関及び人員・車両等（順不同）

機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等
富山県	68	8<1>	自衛隊富山地方協力本部	3		北陸コカ・コーラボトリング(株)	2		北陸コカ・コーラボトリング(株)	2	
小矢部市	75	8	海上保安庁伏木海上保安部	15	<1>[1]	特定非営利活動法人コムリ災害対策センター	3		特定非営利活動法人コムリ災害対策センター	3	
南砺市	103		海上保安庁新潟航空基地	2		南砺市建設業協会	30		南砺市建設業協会	30	
氷見市	32		国土交通省国土地理院北陸地方測量部	15		南砺市観光協会	30		南砺市観光協会	30	
中部管区警察局富山県情報通信部	8		日本赤十字社富山県支部	15		北陸地方非常通信協議会	10		北陸地方非常通信協議会	10	
富山県警察広域緊急援助隊	10		小矢部市赤十字奉仕団	15		(社)日本アマチュア無線連盟富山県支部	20		(社)日本アマチュア無線連盟富山県支部	20	
富山県警察署	8		南砺市城端赤十字奉仕団	25		クロスランドおやべアマチュア無線クラブ	20		クロスランドおやべアマチュア無線クラブ	20	
小矢部警察署	2		南砺市井波赤十字奉仕団	18		医王山ハムクラブ	10		医王山ハムクラブ	10	
南砺警察署	9		南砺市平赤十字奉仕団	3		富山県アマチュア無線赤十字奉仕団	3		富山県アマチュア無線赤十字奉仕団	3	
氷見警察署	39		小矢部市医師会	3		(福)富山県社会福祉協議会	33		(福)富山県社会福祉協議会	33	
緊急消防援助隊富山県隊	19		(社)富山県看護協会	22		富山県民ボランティア総合支援センター	45		富山県民ボランティア総合支援センター	45	
砺波地域消防組合消防本部	38		砺波准看護学院	5		(福)小矢部市社会福祉協議会	2		(福)小矢部市社会福祉協議会	2	
砺波地域消防組合消防本部小矢部消防署	54		(社)富山県薬剤師会	7		災害ボランティアコーディネーター	3		災害ボランティアコーディネーター	3	
砺波地域消防組合消防本部南砺消防署	7		県立中央病院	10		かえでの会	45		かえでの会	45	
砺波地域消防組合消防本部砺波消防署	15		国立大学法人富山大学附属病院	7		小矢部市民委員児童委員協議会	3		小矢部市民委員児童委員協議会	3	
氷見市消防本部	70		富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院	10		(福)南砺市社会福祉協議会	45		(福)南砺市社会福祉協議会	45	
小矢部市消防団	30		黒部市民病院	5		富山県障害者(児)団体連絡協議会	20		富山県障害者(児)団体連絡協議会	20	
小矢部市消防団津沢分団	30		富部市民病院	5		南砺市柔道整復師会	2		南砺市柔道整復師会	2	
小矢部市消防団(菟波、東蟹谷、水島)	15		高岡市民病院	5		となみ衛星通信テレビ(株)	4		となみ衛星通信テレビ(株)	4	
小矢部市消防団女性分団	60		砺波救急医療・消防連携協議会	35		ミヤシゲテイク	2		ミヤシゲテイク	2	
南砺市消防団井波方面分団	29		北陸中央病院	10		富山県防災士会	13		富山県防災士会	13	
南砺市消防団福野方面分団	50		南砺市民病院	10		となみ野高等学校	10		となみ野高等学校	10	
南砺市消防団女性分団	17		富山赤十字病院	5		津沢中学校	30		津沢中学校	30	
南砺市消防団平方分団	69		中日本高速道路(株)金沢支社	4		津沢小学校	85		津沢小学校	85	
南砺市消防団利賀方面分団	10		北陸電力(株)高岡支社	2		津沢保育所	27		津沢保育所	27	
南砺市消防団上平方分団	10		北陸電力(株)となみ野営業所	13		小矢部市幼年婦人防火委員会	5		小矢部市幼年婦人防火委員会	5	
南砺市消防団城端方面分団	218		北陸電力(株)北陸支社	6		氷見漁業協同組合	3		氷見漁業協同組合	3	[3]
南砺市消防団福光方面分団	111		(財)北陸電気保安協会	6		氷見市社会福祉協議会	5		氷見市社会福祉協議会	5	
氷見市消防団女良分団	39		小矢部市管工事事業協同組合	22		女良地区社会福祉協議会	4		女良地区社会福祉協議会	4	
氷見市消防団瀧浦方面分団	31		南砺市管工事事業協同組合	4		氷見市食生活改善推進協議会女良支部	4		氷見市食生活改善推進協議会女良支部	4	
国土交通省北陸地方整備局	4		西日本電信電話(株)富山支店	9		中田ふれあいサークル	4		中田ふれあいサークル	4	
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所	3		(株)エヌ・ティ・エー・イトコム北陸支社	5		(有)セイエー防災	2		(有)セイエー防災	2	
国土交通省北陸地方整備局立山砂防事務所	6		郵便局(株)北陸支社	1		自主防災組織	353		自主防災組織	353	
国土交通省北陸地方整備局北陸技術事務所	3		郵便事業(株)北陸支社	1		自治会住民	2998		自治会住民	2998	
国土交通省北陸地方整備局伏木富山港湾事務所	5		[1] (社)富山県トラック協会	6		富山県自主防災アドバイザー	10		富山県自主防災アドバイザー	10	<1>
富山地方気象台	4		日本通運(株)富山支店	2		石川県	5		石川県	5	<1>
陸上自衛隊第14普通科連隊	30		南砺市LPガス協議会	5		長野県	5		長野県	5	<1>
陸上自衛隊第382施設中隊	12		特定非営利活動法人全国災害救助犬協会	4							
航空自衛隊第6航空団	9	<1>	(社)富山県構造物解体協会	28							
航空自衛隊小松救難隊	4	<1>	(社)日本自動車連盟中部本部富山支部	2							
海上自衛隊舞鶴地方総監部・第23航空隊	4	<1>	(社)富山県警備業協会	4							
合 計	5,537			163							<7> [5]

平成23年度石油コンビナート等 総合防災訓練実施計画

目 的

この訓練は、富山県石油コンビナート等防災計画に基づき、富山県石油コンビナート等防災本部が主唱し実施するもので、石油コンビナート等特別防災区域において予想される災害に対して、富山県、射水市、伏木海上保安部及び防災関係機関等の参加のもとに、陸上及び海上における総合的な訓練を実施し、災害応急活動の迅速、円滑化並びに、訓練参加機関相互の有機かつ効果的な協力体制を確立するとともに、防災意識の高揚と防災体制の万全を図るものとする。

訓練本部組織

訓練本部長(防災本部長)	富山県知事
訓練副本部長(現地防災本部長)	射水市長 伏木海上保安部長
訓練本部員	訓練参加機関の長

訓練参加機関

富山県沿岸排出油防除協議会、富山県石油コンビナート等災害対策連絡協議会、富山地区共同防災協議会、北陸電力(株)富山新港火力発電所、伏木海上保安部、富山県警察本部、射水警察署、富山市消防局、富山北消防署、高岡市消防本部、伏木消防署、魚津市消防本部、魚津市消防署、射水市消防本部、射水消防署、新湊消防署、射水市消防団、射水市、富山県

訓 練 想 定

《基本想定》

平成23年10月28日13時30分 富山湾沖合い8km（呉羽山断層帯の海域部）で地震が発生し、射水市で震度6強を記録した。

この地震により富山湾沿岸に津波警報が発令された。

（想定気象状況）

13時現在の気象状況は、北東の風3m、気温20℃、湿度65%である。

【陸上訓練】

<想定1>

富山湾沖合い8km（呉羽山断層帯の海域部）で発生した地震により、沿岸部に津波警報が発令された。

また、この地震により、北陸電力(株)富山新港火力発電所、No.2原油タンク（28,350kℓ）の底部に亀裂が生じ、原油が噴出漏洩している。

また、防油堤の一部にも亀裂が生じた。

<想定2>

原油タンク底部からの流出油が拡大し、滞油していた原油が、防油堤亀裂箇所から防油堤外に流出した。

<想定3>

No.2原油タンクの移送パイプ開閉バルブ付近から火災が発生。折からの風にあおられタンク上部まで拡大、隣接タンク及び併設する危険物施設に延焼する恐れが生じた。

また、この火災で消火活動にあっていた自衛防災隊員1名が負傷した。

【海上訓練】

<想定4>

富山湾沖合い8kmを震源とする地震により、富山湾沿岸に津波警報が発令されると共に、伏木富山港新湊区北電No.1ドルフィンにてタンカーA丸が荷役中、ローディングアームが破損し、元バルブ閉鎖までの間に約7kℓの重油が流出した。

<想定5>

タンカーA丸の居住区から火災が発生し、乗組員による初期消火に失敗、火災が陸上施設に及ぶ恐れが生じた。

訓練参加機関人員・車両等一覧

参加機関名	人 員	参加車両・船舶等
富山県石油コンビナート等 災害対策連絡協議会 富山地区共同防災協議会 富山地区共同防災センター	6	高所化学放水車 1台 泡原液搬送車 1台
富山県沿岸排出油等防除協議会 北陸地方整備局伏木富山港湾事務所 伏木海陸運送株式会社 北陸海事株式会社	7 5 6	監督測量船(なごかぜ) 1隻 作業船(伏木丸) 1隻、車両 2台 曳船(長田丸) 1隻
北陸電力株式会社 富山新港火力発電所	90	大型化学高所放水車 1台、泡原液搬送車 1台、バキューム車 1台、フォークリフト 1台、ユニック車 2台、トラック 2台、ワゴン車 2台
伏木海上保安部	40	巡視船(のと) 1隻、巡視艇(たちかぜ) 1隻、のと搭載艇 1隻
富山県警察本部 射水警察署	2	パトカー 1台
射水市消防本部 射水消防署、新湊消防署	22	指揮車 1台、大型化学高所放水車 1台、泡原液搬送車 1台、はしご車 1台、資機材搬送車 1台
射水市消防団	50	普通消防ポンプ車 10台
富山市消防局 富山北消防署	8	消防艇(神通) 1隻、車両 1台
高岡市消防本部 伏木消防署	14	屈折はしご車 1台、Ⅲ型化学車 1台、泡原液搬送車 1台、消防艇(やまと) 1隻
魚津市消防本部	5	救助艇(雄山丸) 1隻、車両 1台
射 水 市	11	広報車 1台、搬送車 1台、本部車 1台
富 山 県	24	ヘリコプター 1機、漁業取締船(つるぎ) 1隻、曳船(日本海) 1隻、車両 3台
計	290	車両 53台、船艇 11隻、航空機 1機

訓練進行表

訓練内容		13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00
陸 上 訓 練	<13:30~14:17>						
	1 初期対応訓練						
	(1) 自衛防災隊招集	■					
	(2) 津波警戒及び避難行動	■					
	(3) 保安点検指令、異常現象の発見・通報	■					
	(4) 津波注意報解除		■				
	(5) 自衛防災本部の設置		■				
	(6) 応急措置の実施		■				
	(7) 警戒警備・交通規制		■				
	(8) 消防現場指揮本部の設置		■				
	(9) 指揮権の移譲		■				
	(10) 化学消防車等の消防隊の配備		■				
	(11) 火災警戒区域の設定		■				
	2 流出油防ぎょ訓練						
	(1) 防油堤外への流出防止と流出油着火防止		■				
	(2) 現地防災本部の設置		■				
	(3) 「避難勧告」の発令		■				
	(4) 広 報		■				
	(5) 応急措置の完了報告		■				
	(6) 再発防止の警戒警備		■				
3 油タンク火災消火訓練							
(1) 火災発生の通報及び初期消火			■				
(2) 関係機関への通報及び応援要請			■				
(3) 「避難指示」の発令			■				
(4) 広 報			■				
(5) 消火薬剤の搬送			■				
(6) 負傷者の救出救護			■				
(7) 一斉放（泡）水消火			■				
(8) 鎮 火			■				
訓練会場移動 (14:17~14:35)				■			
海 上 訓 練	<14:35~15:35>						
	4 避難広報訓練						
	(1) 津波警報発令に伴う避難広報			■			
	5 流出油防除訓練						
	(1) 情報伝達・出動要請			■			
	(2) ガス検知及び状況調査			■			
	(3) 船舶交通規制			■			
	(4) 火気使用禁止広報			■			
	(5) オイルフェンス展張			■			
	(6) 流出油回収			■			
	(7) 流出油処理			■			
	6 消火放水訓練						
	(1) 火災船消火				■		
(2) 火災船沖だし				■			
(3) 火災船洋上消火				■			
大容量泡放射システム展示 (15:35~15:45)						■	
講評・挨拶 (15:45)							■

平成23年（2011年）の気象概況

1) 北陸地方の天候経過（新潟県・富山県・石川県・福井県）

（1月は多雪で、夏はかなり高温）

◆ 冬（2010年12月～2011年2月）は、冬型の気圧配置が長続きして気温の低い時期と、寒気の影響が弱く気温の高い時期との対照が明瞭だった。12月終わりから1月末にかけては、日本付近に強い寒気が断続的に流れ込んだため冬型の気圧配置が持続し、大雪となった。

◆ 春（3～5月）は、前半は冬型の気圧配置によって曇りや雨となったり、北から冷涼な高気圧に覆われて晴れた日があった。後半は天気は短い周期で変化し、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日や、通過後の移動性高気圧により晴れる日があった。5月の中頃、おわり頃は台風第1号および第2号から変わった低気圧の影響で大雨となった。

◆ 夏（6～8月）は、6月の下旬以降は梅雨前線が北陸から東北地方に停滞した。7月は上旬から太平洋高気圧が北に張り出すものの、下旬は後退して、新潟県では前線の影響で大雨となった（平成23年7月新潟・福島豪雨）。8月は上旬に再び太平洋高気圧が北に張り出すものの、中旬から下旬にかけて後退して前線や寒気の影響を受けた。梅雨入りは平年より遅かったが、梅雨明けはかなり早かった。

◆ 秋（9～11月）は、9月上旬のはじめは台風第12号の影響で新潟県ではフェーンとなり、かなりの高温となった。中旬にかけて高気圧に覆われて晴れたが、下旬の初めは前線や台風第15号の影響で大雨となった。10月上旬のはじめは北日本中心の冬型の気圧配置となったが、その後、中旬から下旬にかけて天気は数日の周期で変わった。月を通しては寒暖の変動が大きかった。11月は天気は数日の周期で変わった。南から暖かい空気が入り、月を通してはかなり高温となった。

◆ 12月は、月の前半は、冬型の気圧配置は長続きしなかったものの、その他の日も気圧の谷の影響を受けやすかったため、雨や雪の降る日が多かった。中旬後半以降は月末に高気圧に覆われた日もあったが、総じて冬型の気圧配置が続き、雨や雪の日が多かった。

◆ 北陸平均の年平均気温の平年差は+0.1℃で「平年並」階級だった。

◆ 台風の発生数は21個（平年の年間発生数25.6個）で、平年を下回った。上陸数は3個（平年の上陸数2.7個）とおおむね平年並だった。

☆冬（2010年12月～2011年2月） —低温・多雨・多照—

12月は上旬から中旬にかけて天気は周期的に変わり、冬型の気圧配置は長続きせず、平年に比べて晴れた日が多かったが、下旬の中頃以降は冬型の気圧配置となる日が多かった。1月は月をとおして、冬型の気圧配置となる日が多く、また、強い寒気の影響もあり大雪となったところが多かった。2月は月をとおして冬型の気圧配置が続くことがなく、1月とは一変して寒気の流入が弱かった。天気は数日の周期で変わり、高気圧に覆われて晴れた日が多くなった。

気温は、12月は平年並で1月は低く、2月は高かった。3か月平均では、低かった。

降水量は、12月はかなり多く、1月は多かったが、2月はかなり少なかった。3か月合計ではかなり多かった。

日照時間は、12月は平年並で1月はかなり少なく、2月はかなり多かった。3か月合計では多かった。

降雪量は、12月と1月は多く、2月はかなり少なかった。3か月合計では平年並だった。

☆春（3月～5月） —気温の変動大・低温・多雨・寡照—

3月の上旬は冬型の気圧配置になる日が多く、中旬は冬型の気圧配置と移動性高気圧により天気は数日の周期で変化した。下旬は寒気の影響を受けやすかった。4月の上旬は冷涼な高気圧に覆われて晴れる日が多かった。中旬は高気圧に覆われて晴れる日があったが、後半は低気圧の通過の影響を受けた。下旬は低気圧や前線の影響を受けた。5月の上旬は高気圧と低気圧が交互に通過し、

天気は周期的に変化した。10日～11日は台風第1号の影響で大雨となったところがあった。中旬から下旬は移動性高気圧に覆われ、晴れる日が多かったが、29日～30日は台風第2号や台風から変わった低気圧の影響で、福井県などで大雨となった。

気温は、3月、4月、5月と変動が大きく、月平均では3月はかなり低く、4月は低く、5月は平年並となった。3か月平均気温は低くなった。

降水量は、3月は平年並だったが、4月は後半に上空の強い寒気の影響を受けやすく多くなった。5月は期間の中頃に台風や台風から変わった低気圧の影響でかなり多くなった。3か月合計の降水量はかなり多くなった。

日照時間は、3月、4月は平年並で、5月は少なかった。3か月合計では少なかった。

☆夏（6月～8月）－6、7月はかなりの高温－

6月の中旬は梅雨前線が九州から本州南岸に停滞した。天気は周期的に変化した。中旬も前線は本州南岸にあって、北陸地方は前線の北側に位置した。中旬の後半は曇りや雨の日が多くなった。下旬は梅雨前線が北上し、北陸から東北地方に停滞した。このため、太平洋高気圧の縁辺の暖湿気流により、23日～24日にかけて大雨となった。7月の中旬は梅雨前線の影響で大雨になったところがあった。中旬の後半は太平洋高気圧が日本付近で強まった。中旬は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。また、台風第6号の影響で、局地的に大雨や、フェーン現象が起きたところがあった。下旬はオホーツク海高気圧に覆われて平年より低温で経過した。晴れ間の広がった日もあったが、期間の終わりは新潟県では前線の影響で大雨となった（平成23年7月新潟・福島豪雨）。8月上旬のはじめはオホーツク海高気圧に、中旬の中頃から中旬の中頃は太平洋高気圧に覆われた。中旬の終わりから下旬の中頃は太平洋高気圧が後退して前線や寒気の影響を受けた。

気温は、6月、7月はかなり高く、8月は平年並だった。

降水量は、6月、7月、8月ともに平年並だったが、7月は27日から30日にかけて「平成23年7月新潟・福島豪雨」が発生し、新潟県では記録的な大雨となり、甚大な被害が発生した。

日照時間は6月、7月、8月ともに平年並だった。

☆秋（9月～11月）－高温・多雨、特に11月の高温顕著－

9月は中旬のはじめは台風第12号の影響で新潟県ではフェーン現象が発生し、かなりの高温となった。中旬にかけて高気圧に覆われて概ね晴れたが、下旬の初めは前線や台風第15号の影響で大雨となった。10月は中旬のはじめは北日本中心の冬型の気圧配置となり、寒気の影響を受けた。その後、中旬から下旬にかけて天気は数日の周期で変わった。下旬の前半は南から暖かい空気が流れ込んだ影響で顕著な高温となった。旬の中頃と期間の終わりは低気圧や前線の影響で雨となったほかは天気はおおむね数日の周期で変わった。11月は中旬は天気は数日の周期で変わった。南からの暖かい空気によって気温はかなり高くなった。中旬の初めと終わりは南から暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で高温多雨となった。下旬は天気は数日の周期で変わったが、冬型の気圧配置となった日があった。

気温は、9月は高く、10月は平年並、11月はかなり高くなった。3か月平均気温は高くなった。

降水量は、9月はかなり多く、10月は平年より少なく、11月は平年並だった。3か月合計の降水量は多くなった。

日照時間は、9月はかなり多く、10月は多く、11月は少なかった。3か月合計の日照時間はかなり多かった。

☆12月

月の前半は、冬型の気圧配置は長続きしなかったものの、その他の日も気圧の谷の影響を受けやすかったため、雨や雪の降る日が多かった。中旬後半以降は月末に高気圧に覆われた日もあったが、総じて冬型の気圧配置が続き、雨や雪の日が多かった。

☆年

2011年の北陸地方年平均気温の平年差は+0.1℃で「平年並」の階級となった。

月別では、「高い」か「かなり高い」階級となった月は2月、6月、7月、9月、11月で、「低い」か「かなり低い」階級となった月は1月、3月、4月、12月だった。

年降水量の平年比は115%と「多い」階級となった。月別では「多い」か「かなり多い」階級となった月は1月、4月、5月、9月、12月で、「少ない」か「かなり少ない」階級となった月は2月、

10月だった。

年日照時間の平年比は102%で「平年並」の階級だった。月別では「多い」か「かなり多い」階級となった月は2月、9月、10月で、「少ない」か「かなり少ない」階級となった月は1月、5月、11月、12月だった。

2) 月別概況(富山県)

【1月】

上旬：冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多くなりました。

中旬：冬型の気圧配置となる日が多く、雪の日が多くなりました。

下旬：冬型の気圧配置が続き雪の降る日が多くなりました。また、期間の終わりに大雪となった所がありました。

月の気温は、伏木では平年よりかなり低く、そのほかは平年より低くなりました。降水量は、宇奈月では平年並、泊、魚津では平年より多く、そのほかは平年よりかなり多くなりました。日照時間は、平年よりかなり少なくなりました。

【2月】

上旬：天気は周期的に変わり、気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨または雪の降る日がありましたが長続きせず、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。

中旬：天気は周期的に変わり、気圧の谷や寒気の影響で雪や雨の降る日がありましたが、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、一時的な冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で雨や雪の降る日がありました。

月の気温は、上市と南砺高宮では平年並に、そのほかは平年より高くなりました。降水量は、魚津では平年並に、そのほかは平年より少ないか、かなり少なくなりました。日照時間は、平年よりかなり多くなりました。

【3月】

上旬：冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多くなりました。

中旬：天気は周期的に変わりました。

下旬：期間のはじめは低気圧や気圧の谷の影響で雨や曇りの日が多くなりましたが、期間の後半は高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。

月の気温は、平年より低いか、かなり低くなりました。降水量は、宇奈月で平年より少ないほかは、平年並か平年より多くなりました。日照時間は、平年並か平年より多くなりました。

【4月】

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなりました。期間のはじめと終わりがころは気圧の谷の影響で曇りとなり、雨の降る日もありました。

中旬：期間の前半は晴れる日が多くなりましたが、期間の後半は低気圧や気圧の谷の影響で、雨や曇りの日が多くなりました。

下旬：低気圧や気圧の谷の影響で雨や曇りの日が多くなりました。

月の気温は、富山で平年並となったほかは、平年より低くなりました。降水量は、平年並か平年より多くなりました。日照時間は、平年並か平年より多くなりました。

【5月】

上旬：前半は、高気圧に覆われて概ね晴れましたが、旬のはじめと後半は雨が降りました。10日は、日本海を東西にのびる前線が南下したため大雨となりました。

中旬：はじめは低気圧や気圧の谷の影響で雨や曇りの日が多くなりましたが、その後は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

下旬：気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。期間の終わり頃は、台風第2号や、この台風から変わった低気圧の影響で大荒れとなりました。

月の気温は、泊と魚津で平年より低くなったほかは、平年並となりました。降水量は、平年より多いか、かなり多くなりました。日照時間は、砺波と南砺高宮で平年並となったほかは、平年より少なくなりました。

【6月】

上旬：高気圧に覆われて概ね晴れましたが、旬のはじめと終わりに雨が降りました。

中旬：期間を通して本州の南岸に前線が停滞しましたが、高気圧に覆われて晴れた日がありました。一方、気圧の谷の通過や上空の寒気の影響で一時雨となりました。

下旬：前線が日本海に停滞した影響で雨や曇りの日が多くなりました。

月の気温は、泊で平年並となり、そのほかは平年より高いか、かなり高くなりました。降水量は、魚津と伏木で平年より多く、そのほかは平年並となりました。日照時間は、南砺高宮で平年より多く、そのほかは平年並となりました。

【7月】

上旬：高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、前線の影響や大気の状態が不安定となり、雷を伴い雨となる日もありました。

中旬：高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。期間のはじめと終わり頃は上空の寒気や、台風第6号の影響で雨の降る日がありました。

下旬：気圧の谷や上空の寒気の影響で、曇りや雨の日が多くなりました。

月の気温は、平年より高いか、かなり高くなりました。降水量は、泊と氷見で平年より少なく、そのほかは平年並となりました。日照時間は、魚津で平年より多く、そのほかは平年並となりました。

【8月】

上旬：オホーツク海と日本の南の高気圧に覆われて、晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や大気の状態が不安定となった影響により雨で雷を伴った日がありました。

中旬：前半は日本の南の高気圧に覆われて、晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や大気の状態が不安定となった影響により雨で雷を伴った日がありました。また、後半は前線の影響で雨の日が多くなりました。

下旬：前半は前線や大気の状態が不安定となった影響で、曇りや雨の日が多くなりましたが、後半は高気圧に覆われ晴れました。

月の気温は、平年並となりました。降水量は、大山で平年よりかなり多く、砺波では平年並、そのほかは平年より多くなりました。日照時間は、上市で平年より少ないほかは、平年並となりました。

【9月】

上旬：前半は、台風第12号の影響で曇りや雨となりました。その後、高気圧に覆われて晴れました。旬の終わりは、南からの暖かい湿った空気の流入や日本海の前線の影響で大気の状態が不安定となり、雨の降った所もありました。

中旬：前半は高気圧に覆われて、晴れた日が多くなりましたが、後半は前線や台風第15号の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

下旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなりました。期間のはじめは、台風第15号が本州上を北東に進んだため荒れた天気となりました。期間の終わりは低気圧の影響で雨が降りました。

月の気温は、魚津で平年並のほかは、平年より高くなりました。降水量は、南砺高宮で平年よりかなり多く、そのほかは、平年より多くなりました。日照時間は、平年よりかなり多くなりました。

【10月】

上旬：期間の前半は上空の寒気や前線を伴った低気圧の影響で雨となる日がありましたが、期間の後半は高気圧に覆われて晴れの日が多くなりました。

中旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、期間の中頃は、気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨となりました。

下旬：天気は周期的に変わりました。

月の気温は、平年並となりました。降水量は、伏木と氷見で平年よりかなり少なかったほかは、平年より少ないか平年並となりました。日照時間は、泊と魚津で平年並となったほかは、平年より多くなりました。

【11月】

上旬：中ごろに低気圧の影響で雨となったほかは、高気圧に覆われて概ね晴れました。

中旬：高気圧に覆われて、晴れた日もありましたが、低気圧や気圧の谷の通過及び冬型の気圧配置のため、曇りや雨の日が多くなりました。

下旬：天気は周期的に変わりました。

月の気温は、平年より高いか、平年よりかなり高くなりました。降水量は、伏木と氷見で平年並、そのほかは平年より多くなりました。日照時間は、平年より少ないか、平年並となりました。

【12月】

上旬：気圧の谷や寒気の影響で雨の日が多くなりました。また、期間の終わりは冬型の気圧配置が強まり雪となった所がありました。

中旬：冬型の気圧配置が続いたため、雨や雪の日が多くなりました。

下旬：前線や低気圧、冬型の気圧配置の影響で雪や雨の日が多くなりました。

月の気温は、泊、魚津、上市で平年よりかなり低く、そのほかは平年より低くなりました。降水量は、魚津で平年よりかなり多くなったほかは、平年より多くなりました。日照時間は、南砺高宮で平年よりかなり少なくなったほかは、平年より少なくなりました。

区分	災害名		雪害	雪害	雪害	低温	雪崩	雪害	大雨	大雨	大雨	大雨	大雨	大雨	大雨	大雨	落雷	大雪	計		
	発生年月日	発生年月日	1月7日 ~18日	1月22日 ~2月10日	2月	2月6日	2月15日	5月10日 ~11日	5月29日 ~30日	6月24日 ~25日	7月26日	7月31日	8月18日	8月25日	8月31日	9月22日	11月7日	11月21日		12月25日 ~12月31日	
学校・教育施設	箇所																				
病院・福祉施設	箇所																				
水道施設	箇所																				
その他	水稲	ha		0.15					1.90			23.70	103.70			2,807.00				2,936	
	果樹	ha		0.43												46.10				47	
	野菜	ha		0.37					12.75							6.00				19	
	花き	ha		0.46					0.01												
	大豆	ha												3.00		41.00				44	
畜産	箇所		4																	4	
	水産	箇所																			
	林産	箇所														2				2	
公立文教施設	千円																			936,479	
農林水産業施設	千円						25,112	61,826	72,603	2,000		37,000	44,000			578,124	96,814			936,479	
公共土木施設	千円				12,522	2,628	37,429	39,374	45,209		2,763	8,040	4,633	19,886	19,886	50,643		2,283		225,410	
その他の公共施設	千円																				
小計	千円				12,522	2,628	62,541	101,200	117,812	2,000	21,763	45,040	48,633	19,886	19,886	628,767	96,814	2,283		1,161,889	
農産被害	千円		33,927																		34,927
林産被害	千円															81,000					81,000
畜産被害	千円		28,000																		28,000
水産被害	千円																				
商工被害	千円																				
その他	千円																				
被害総額	千円		61,927	12,522	2,628	1,000	62,541	101,200	117,812	2,000	21,763	45,040	48,633	19,886	19,886	709,767	96,814	2,283		1,305,816	
消防職員出動延人数	人		41	198			16	55	6	43	6	135	54						16	570	
消防団員出動延人数	人		5	31			39	148				8	42							279	
都道府県災害対策本部	設置																				
解散	解散																				
災为本部設置市町村	団体																				
災害救助法適用市町村	団体																				

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

その1 (平成24年4月1日現在)

区 市町村名	防災会議(平成23年度中)				防災会議の部会数(有:1)									
	設 置 の 有 無	開 催 回 数	開 催 目 的	そ の 他	地 震	風 水 害	火 山 災 害	土 砂 災 害	雪 害	救 助	救 急 医 療	通 信 連 絡	原 子 力	そ の 他
富山	有	1	開防する行政無線等の防災整備に	1	1									
高岡	有	2	地域防災計画の修正											
魚津	有		案防・訓練の検討											
氷見	有	1	開防する行政無線等の防災整備に	1										
滑川	有		案防・訓練の検討											
黒部	有		開防する行政無線等の防災整備に											
砺波	有	1	開防する行政無線等の防災整備に	1										
小矢部	有	1	開防する行政無線等の防災整備に											
南砺	有	1	開防する行政無線等の防災整備に											
射水	有	1	開防する行政無線等の防災整備に						1			1		
舟橋村	有		開防する行政無線等の防災整備に		1									
上市	有	1	開防する行政無線等の防災整備に	1										
立山	有	1	開防する行政無線等の防災整備に	1										
入善	有	1	開防する行政無線等の防災整備に	1										
朝日														
合計		10	6	4	2	1	0	0	1	1	0	1	0	0

第3表 防災・震災対策の状況

その2 (平成24年4月1日現在)

区分 市町村名	災害対策本部等の設置回数 (平成23年中)		災害対策基本法第60条の発動回数						災害救助法 適用回数														
	災害対策基本法 第23条に基づく 災害対策本部	その他	勸告		指 示			災害対策基本 法第63条の 発動回数															
			回数	世帯数	人	回数	世帯数			人													
富山																							
高岡																							
魚津																							
氷見																							
滑川																							
黒部																							
砺波																							
小矢部																							
南砺																							
射水																							
舟橋																							
上市																							
立山																							
入善																							
朝日																							
合計		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第4表 防災・震災訓練の状況

(平成24年4月1日現在)

区分 市町村名	防災訓練											震災個別訓練の内容						その他																				
	訓練回数	災害想定					訓練形態					震災総合訓練	震災個別訓練	職員参集	情報伝達	消火	避難誘導		救急救助	給食給水	応急物資搬送																	
		風水害	土砂災害	津波	地震	火災	大規模火災	林野火災	災害力	火山災害	その他											実動訓練	凶上訓練	通信訓練	その他													
富山市	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	6	6	6	12	7	1	12									
高岡市	3		2									3																										
魚津市	1		1									1																										
氷見市	6		1									6																										
滑川市	1		1									1																										
黒部市	13		13									12																										
砺波市	2		1					2				2																										
小矢部市	1		2					1				1																										
南砺市	10		1					8				9																										
射水市	1		1									1																										
舟橋村	1		1									1																										
上市町	1		1									1																										
立山町	1		2									1																										
入善町	1	1																																				
朝日町	2		1					2				2																										
合計	48	4	34	3	2	13	0	0	0	0	13	33	3	12	0	13	21	13	8	7	8	7	8	8	8	7	1	1	12									

第5表 災害対策啓発事業の実施状況

(平成28年度中)

区分 市町村名	広報誌	講演会・研修会	新聞	ラジオ・テレビ	冊子・パンフレット	映像資料 (ビデオ等)	起震車等による 地震体験人数	その他
富山市	7	1		52				
高岡市	2			365	1			1
魚津市	5	2					400	
氷見市	2							
滑川市	1				1			
黒部市	9	15					100	
砺波市	1			54			100	
小矢部市	1	1		1			50	
南砺市	5						150	
射水市	4			218			450	
舟橋村		1						
上市町	1	2					200	
立山町								
入善町	9			4				
朝日町	6	1		52				
合計	53	23	0	746	2	0	1,450	1

第6表 防災無線通信施設等の状況

(その1) (平成24年4月1日現在)

区分 市町村名	同報無線線														移動無線								
	設置場所別装置数							局数							基地局数		中継局数		形態別移動局数				
	親局			遠隔制御機				操作可能			操作不可				戸別受信機		戸別受信機配置形態		車載型	携帯型			
	市町村役場	消防機関	農・漁協等	市町村役場	消防機関	農・漁協等	その他	市町村役場	消防機関	その他	市町村役場	消防機関	その他	同報子局	戸別受信機	全戸設置	一部設置						
富山市	8			6				1	1	1	8	10	219	128	1,352	1	1	3	74	42			
高岡市	3				3			1	1	1	3	1	53	30	331	1	1	1	34	7			
魚津市	1				1			1	1	1	1	8	8	496	1	1	1	18	1				
氷見市	1			1				1	1	1	1	1	32	32		1	1	1	32	7			
滑川市	1				1			1	1	1	1	1	34	34	98	1	1	1	11	3			
黒部市	2			1				1	1	1	2	2	40	30	2,250	1	1	2	32	11			
砺波市	1							1	1	1	1	1	12		730	1	1	2	41	4			
小矢部市	1							1	1	1	1	1	15	10		1	1	1	3	2			
南砺市	7			1				1	1	1	7	1	99	53	1,058	1	1	5	156	38			
射水市	4				2			1	1	1	4	4	52	47	879	1	1	3	44	18			
舟橋村																							
上市町	1				1		1	1	1	1	1	1	74	11	40	1	1	1	26	7			
立山町	1			1				1	1	1	1	2	60	27	20	1	1	1	18	10			
入善町	1				1			1	1	1	1	1	19	4	5,443	1	1	1	14	3			
朝日町	1				1			1	1	1	1	1	23	23	231	1	1	1	9	15			
合計	33	0	0	11	13	4	1	14	9	12	0	33	16	740	427	12,938	0	13	30	8	512	52	162

第7表 自主防災組織の現況

(その1) (平成24年4月1日現在)

区	分	自主防災組織の組織数			隊員数	地域組織の世帯数(いA)	管内世帯数(B)	組織率(A/B)	地域防災計画の有無	条例の有無	規約等を定めていない組織数	消防署・消防団との関係(有:1)			リーダーの育成指導研修(有:1)						災害時組織の自主性						
		町内	小学校	その他								消防本部・署	消防団	消防課	市町村の災害対策本部	警察	その他	訓練	印刷物の配布	講演会・懇談会等		方法	その他				
富山市	258	13	271	31,753	61,629	163,473	37.7%	有		269	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
高岡市	438	13	458	7,855	45,460	64,119	70.9%	有	有	438	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
魚津市	32	13	45	1,394	16,383	16,383	100.0%	有		45	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
氷見市	22		33	2,300	17,355	17,355	100.0%	有		17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
滑川市	142	11	172	10,407	11,556	11,556	100.0%	有	有	130	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有	
黒部市	102		104	14,602	14,607	14,607	100.0%	有		104	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有	
砺波市	21		27	15,438	15,545	15,545	100.0%	有		27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有	
小矢部市	170		189	25,465	9,845	9,845	100.0%	有	有	19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有	
南砺市	97		102	12,294	16,700	17,360	96.2%	有		102	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有	
射水市	153		163	51,330	30,769	32,185	95.6%	有	有	163	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
舟橋村	12		12	185	969	969	100.0%	有																			
上市町	100		100	7,594	7,737	7,737	100.0%	有		100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有	
立山町	109		116	25,173	8,278	9,077	91.2%	有		109	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
入善町	9		20	1,170	8,653	8,653	100.0%	有		20																有	
朝日町	75		85	1,744	5,004	5,004	100.0%	有		85																1	
合計	1,740	50	1,897	208,704	270,490	393,868	68.7%			1,628	12	6	10	6	13	1	4	1	12	9	11	9	9	9	3		

第7表 自主防災組織の現況

(その2)(平成24年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況						災害時の活動										
	平常時の活動			災害時の活動			初期消火			負傷者等の救助・救護			住民誘導			給食給水その他	
	防災訓練	防災啓蒙	活動地域内の防災視察	三角バケツ、消火器等の頒布共同購入	その他	災害危険箇所の巡視	情報収集・伝達の初達	初期消火	負傷者等の救助・救護	住民誘導	給食給水	その他					
富士市	271	271	271	271	271	271	271	271	271	271	271	271					
高岡市	458	458	458	458	458	458	458	458	458	458	458	458					
魚津市	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45					
氷見市	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22					
滑川市	142	142	142	142	142	172	172	172	142	142	4	142					
黒部市	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104					
砺波市	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27					
小矢部市	18	18	18	18	18	189	189	189	189	189	189	189					
南砺市	102	102	102	102	102	3	102	50	20	20	20	20					
射水市	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163					
舟橋村	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12					
上市町	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100					
立山町	109	109	109	109	109	109	109	109	109	109	109	109					
入善町	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20					
朝日町	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85					
合計	1,678	1,576	1,561	615	841	1,610	1,879	1,814	1,747	1,754	1,512	371					

第7表 自主防災組織の現況

(その3) (平成24年4月1日現在)

区分	自主防災組織の活動状況										可搬式動力ポンプ	
	消火器、三角バケツ等の初期消火用資機材	情報連絡用資機材		ジャッキ、パールの救助用資機材	テント、担架等の避難救出用資機材	土嚢用袋、かけや等の水防用資機材	救急医療用ネット、ろ水器等の救助用資機材	ヘルメット、防火衣等の個人装備	ビデオ装置等の防災知識普及用資機材	台	教組	教員
富山市	271	3	48	271	61	30	17	200		16	15	
高岡市	364		364	364	364	364	364	364		23	23	
魚津市	25		27	19	27	19	24	27	1	11	3	
氷見市	20	8	18	20	20	14	18	25	2	17	17	
滑川市	113	2	25	25	25	1	25	28	1	21	21	
黒部市	104	6	104	104	98	104	26	104		2	2	
砺波市	27		20	27	27	27	27	27	4	18	18	
小矢部市	55	37	77	18	80	59	37	18	3	29	9	
南砺市	102	15	34	20	35	3	27	79	11	6	6	
射水市	75	11	60	93	87	9	86	94		32	32	
舟橋村					4	1	4	4				
上市町	26		28	12	27	8	14	35	3	2	2	
立山町	41	5	35	27	55	33	17	51				
入善町	19		18	18	18	18	18	18		18	18	
朝日町	85	44	68	85	85	7	68	85				
合計	1,327	131	926	1,103	1,013	697	772	1,159	25	195	166	

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成23年度)
その他：(平成24年4月1日現在)

(その1)

区分 市町村名	災害危険箇所等														
	急傾斜地崩壊危険箇所				地すべり危険箇所				土石流危険渓流						
	法律指定箇所				法律指定箇所以外				法律指定箇所以外						
	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数	箇所数	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数	箇所数	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数	箇所数	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数
富山市	58	58	6	789	789	789	6	78	3	94	94	2	338	338	1
高岡市	57	57	57	96	96	96	96	11	11	14	14	14	152	152	152
魚津市	29	29	10	108	108	108	10	17	7	18	18	4	92	92	10
氷見市	123	123	10	723	723	723	10	81	10	75	75	10	240	240	10
滑川市	5	5	8	32	32	32	8	5	10	7	7	14	11	11	12
黒部市	23	23	23	21	21	21	21	10	10	10	10	10	53	53	53
砺波市	15	15	30	70	70	70	70	20	40	16	16	16	32	32	32
小矢部市	18	18	18	113	113	113	113	29	29	28	28	28	40	40	40
南砺市	22	22	22	346	346	346	346	29	29	34	34	34	211	211	211
射水市	5	4		17	4			1	1				9	5	
舟橋村															
上市町	12	12	36	46	46	46	138	7	21	7	7	21	67	67	201
立山町	11		1	61			1	11	1	5	5	1	63		1
入善町	6	2		4	4					2	2		1	1	
朝日町	11	11	3	22	22	22	3	14	3	22	22	3	45	45	3
合計	395	379	224	2,448	2,374	2,374	822	313	174	332	321	157	1,354	1,287	726

第8表 災害危険箇所等の現況

(その2) その他：(平成24年4月1日現在)
 点検実施回数：(平成23年度)

区分 市町村名	災害危険箇所等														
	山地に起因する災害危険箇所			なだれ災害危険箇所			河川			海岸			ため池		
	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載	点検実施延べ回数
富山市	183	183	1	384	384	1	272	272	50	1	1	23	23	5	
高岡市	125	125	125	63	63	63	144	144	144	1	1	79	79	79	
魚津市	105	105	10	85	85	4	23	23	8	23	23	18	18	4	
氷見市	224	224	10	336	336	10	31	31	10	8	8	103	103	10	
滑川市	7	7	12	8	8	16	5	5	10	3	3	4	4	4	
黒部市	96	96	96	54	54	54	26	26	26	1	1	11	11	11	
砺波市	47	47	47	61	61	61	42	42	42	26	26	26	26	26	
小矢部市	61	61	61	40	40	40	73	73	73	73	73	182	182	182	
南砺市				375	375	375	31	31	31	43	43	40	40	40	
射水市	14	14					1	1	1			48	48		
舟橋村															
上市町	33	33	99	41	41	123	3	3	9			11	11	33	
立山町	99		1	48		1	19		2			5			
入善町	1	1		6	6		3	3		2	2	1	1		
朝日町	105	105	3	46	46	3	13	13	4	2	2	2	2		
合計	1,100	1,001	465	1,547	1,499	751	686	655	409	84	84	547	469	390	

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成23年度)
 (その3) その他：(平成24年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等											
	宅地造成工事規制区域			建築基準法による災害危険区域			その他 (砂防指定地)			土砂災害危険箇所		
	法律指定		点検実施 延べ回数	法律指定		点検実施 延べ回数	法律指定		点検実施 延べ回数	法律指定		点検実施 延べ回数
	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数		箇所数	うち地域防 災計画掲載 数		箇所数	うち地域防 災計画掲載 数		箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	
富山市					468	468	136	136	9	1,872	1,872	346
高岡市					29	29	68	68	68	387	387	387
魚津市	18	18	4		76	76	46	46	17	323	323	44
氷見市				1	88	88	205	205	20	1,350	1,350	50
滑川市					17	17	10	10	18	66	66	56
黒部市					60	59	33	33	33	180	180	180
砺波市					67	67	35	35	70	225	218	225
小矢部市					67	67	47	47	47	242	242	242
南砺市					573	573	51	51	51	936	936	936
射水市							6	5		40	23	
舟橋村												
上市市				3	53	53	20	20	60	206	206	618
立山町					34		22	22	2	228		4
入善町							6	2		8	8	
朝日町					62	62	25	25	6	256	256	15
合計	18	18	4	4	1,527	1,492	710	683	401	6,319	6,067	3,103

第9表 避難場所・施設等の状況

(平成24年4月1日現在)

区分 市町村名	指定避難場所及び施設											避難路			幅員15m以上						
	避難場所						避難施設					路	延	線	長 (km)	路	延	線	長 (km)		
	(グラウンド)校	学	園	広	河	川	敷	グ ラ ウ ン ド (学 校 を 除 く)	境 社 ・ 内 寺 院 等 の	そ の 他	計									学 校	幼 稚 園 ・ 保 育 園
富山市	118	13	1	2	136	118	17	22	21		28	206	19	17	208						
高岡市	53	6			59	54	27	5	5	73	173	5	141	82							
魚津市	18	22		2	45	19	10	1	1	4	37	2	3	6							
氷見市	22	11			161	22	6	81	3	60	193	5	25	5							
滑川市	11	3		4	20	11	9	14	1		44	4	2	19							
黒部市		1			1	18	17	5	7	10	76	5	73								
砺波市	10	7		1	32	13	15	26	13	8	228	3	33	62							
小矢部市	11	13		2	46	11	15		6	12	57	6	204								
南砺市	20	5		11	69	30	23	18	13	11	122	28	39	139							
射水市	28	19		14	87	28	26	8	10	15	121	5	98	98							
舟橋村	2	2			5	2	9			1	16		2								
上市町	8	1			9	9	11	1	4	3	35	4	1	2							
立山町	10	11		4	40	11	15	5	2	4	49										
入善町	9	10		1	47	8	10		4	4	36	9	21	9							
朝日町	4	4			30	4	2	10	1	4	25	1		11							
合計	324	73	3	41	787	358	177	192	91	62	1,418	96	561	641	178	127	0	0	0	0	0

第11表 相互応援協定の状況

(平成24年4月1日現在)

区分 市町村名	市町村間の相互応援協定の有無	うち他府県 の市町村が 含まれている の有無	民間機関等との相互応援協定の締結状況(有:1)							郵便局との 相互応援協定の 有無
			放送協定	報道協定	救急救護協定	輸送協定	災害復旧協定	物資協定	その他	
富山	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
高岡	有	有	1				1	1	1	有
魚津	有	有	1				1	1	1	有
氷見	有	有	1				1	1	1	有
滑川	有	有					1	1		有
黒部	有	有					1	1		有
砺波	有	有	1				1	1	1	有
小矢部	有	有	1				1	1	1	有
南砺	有	有	1	1			1	1		有
射水	有	有	1				1	1	1	有
舟橋村	有							1	1	
上市	有	有				1		1	1	
立山	有	有						1	1	有
入善町	有	有			1			1	1	有
朝日町	有	有								有
合計			8	1	2	2	13	13	13	8

富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図

(平成 24 年 4 月 現在)

(地球局 11 局・VSAT 地球局 72 局・衛星移動局 1 局・通信所 25 箇所)

東京事務所

立山駅前・砂防博物館
電鉄富山駅

日本赤十字社富山県支部
NHK富山放送局
北日本放送
富山テレビ放送
チューリップテレビ
富山FM放送

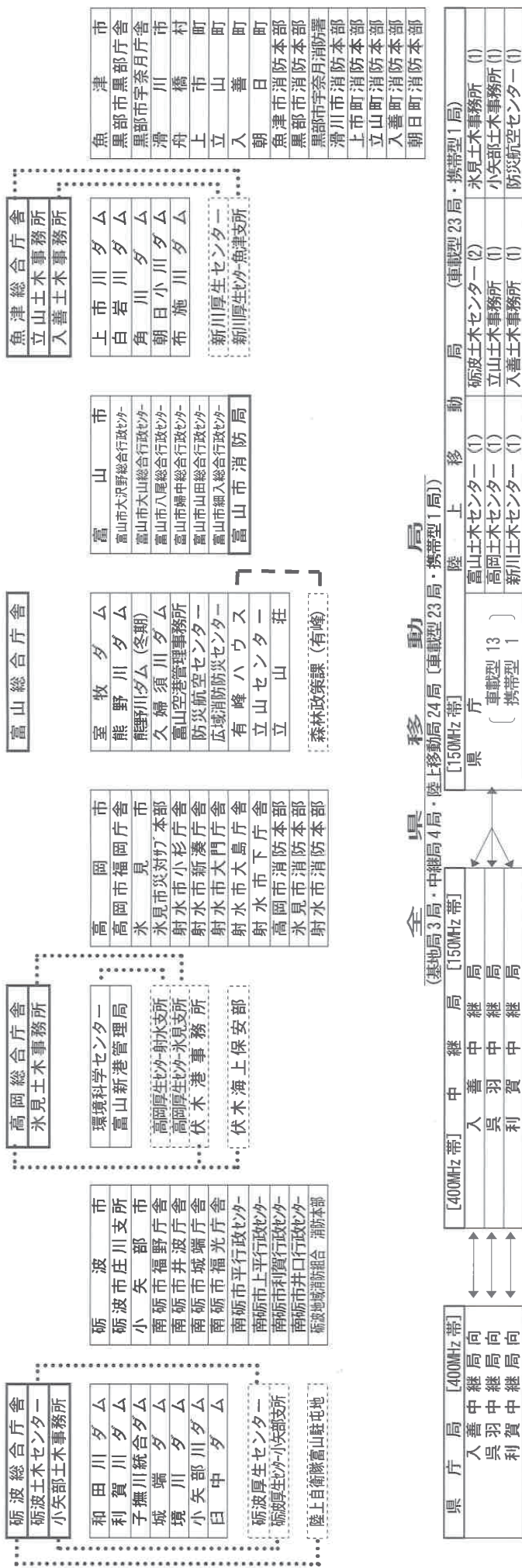
県立中央病院
中部厚生センター
市町村会館
富山港事務所

衛星移動局

海王丸パーク
ライチョウバレー

凡例

- 地球局
- 専用回線
- VSAT地球局
- 通信所
- 自営回線



第14章 国民保護の概況

国民保護の普及推進

1. 国民保護の概要

平成16年9月に、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（通称 国民保護法）が施行され、武力攻撃や大規模テロなどの事態が発生した際に、国、県、市町村など関係機関が相互に連携協力して、住民を守るため、各機関が国民の保護に関する計画を作成し、住民の避難や避難住民の救援など国民の保護に関する措置を行うこととされた。

2. 県国民保護計画等

県は、国民保護法及び国の定める基本指針に基づき、平成18年3月に県国民保護計画を作成した。さらに、平成18年度には、市町村において国民保護計画が、また、指定地方公共機関（県内15機関）でも、国民保護業務計画がそれぞれ作成された。

平成20年10月に国の「国民の保護に関する基本指針」が変更されたこと等に伴い、平成22年3月に県国民保護計画を一部変更した。

・富山県国民保護協議会

知事の諮問に応じ、国民保護に関する重要事項の審議を行う機関で、県の国民保護計画作成にあたっての審議を行う。（会長：知事 委員：56名）

3. 国民保護に関する会議の開催

市町村国民保護担当課長会議 : 1回（4月）

4. 国民保護の普及推進

・富山県国民保護フォーラム in 魚津市

(1) 開催日時：平成24年2月17日（金）

(2) 会 場：新川文化ホール

(3) 参加人数：約250人

5. 国民保護訓練の実施

県では、テロや武力攻撃事態における対処能力の向上を図るため、国や市町村、関係機関等と共同するなどして、平成17年度から毎年事態想定を変えて、国民保護訓練を実施している。

23年度は、初の実動訓練を実施した。

・平成23年度富山県国民保護実動訓練

(1) 実施日時：平成23年11月8日（月） 13:30～15:30

(2) 訓練場所：高岡おとぎの森公園

(3) 事態想定：緊急対処事態（大規模集客施設における化学テロ）

(4) 参加機関：約250人

（県、県警本部、高岡警察署、高岡市、高岡市消防本部、富山市消防局、自衛隊富山地方協力本部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第382施設中隊、伏木海上保安部、日本赤十字社富山県支部、富山大学附属病院、厚生連高岡病院、高岡市民病院、厚生連高岡看護専門学校）

(5) 内 容：県、市及び消防機関等の関係機関が、実際に保有する資機材を活用し、初動対応や救出・救助などの訓練を実地に行い、相互の手順や連携の確認を行った。

防災関係機関連絡先一覧表

(国の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
内閣府	地震・火山対策担当	(〒100-8969) 千代田区霞が関1-2-2	03(3501)5693	03(3501)5199
	災害応急対策担当		03(3501)5695	03(3503)5690
消防庁	防災課 宿直室	(〒100-8927) 千代田区霞が関2-1-2	03(5253)7525 03(5253)7777	03(5253)7535 03(5253)7553
警察庁 中部管区警察局 富山県情報通信部	広域調整第二課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸2-1-1	052(951)6000	052(954)8880
	機動通信課	(〒930-8570) 富山市新総曲輪1-7	076(441)2211	076(441)6655
総務省 北陸総合通信局	総務課	(〒920-8795) 金沢市広坂2-2-60	076(233)4411	076(233)4419
財務省 北陸財務局 富山財務事務所	総務課	(〒930-8554) 富山市丸の内1-5-13	076(432)5521	076(432)5779
厚生労働省 東海北陸厚生局 富山労働局	総務課	(〒461-0011) 名古屋市中区白壁1-15-1	052(971)8831	052(971)8861
	総務課	(〒930-8509) 富山市神通本町1-5-5	076(432)2727	076(432)6471
農林水産省 北陸農政局 富山農政事務所 中部森林管理局 名古屋事務所 富山森林管理署	農産課	(〒920-8566) 金沢市広坂2-2-60	076(232)4302	076(232)5824
	農政推進課	(〒930-0048) 富山市白銀町8-9	076(421)6121	076(424)9259
	企画調整室	(〒380-8575) 長野市大字栗田715-5	026(236)2515	026(236)2657
		(〒456-8620) 名古屋市熱田区熱田西町1-20	052(683)9205	052(683)9219
	総務課	(〒939-8214) 富山市黒崎字塚田割591-2	076(424)4931	076(424)4934
経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 中部近畿産業保安監督部 北陸産業保安監督署	総務課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)2683	052(962)6804
	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5588	076(432)5526
	管理課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)0558	052(951)9803
		(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5580	076(432)0909
国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所 黒部河川事務所 立山砂防事務所 利賀ダム工事事務所 伏木富山港湾事務所 北陸技術事務所富山出張所 北陸信越運輸局 富山運輸支局 伏木庁舎 伏木海上保安部 富山地方气象台 大阪航空局 小松空港事務所 富山空港出張所	防災課	(〒950-8801) 新潟市中央区美咲町1-1-1	025(280)8836	025(370)6691
	調査第一課	(〒930-8537) 富山市奥田新町2-1	076(443)4715	076(443)4716
	道路管理第一課		076(443)4722	076(443)4723
	防災課		076(443)4728	076(443)4729
	河川管理課	(〒938-0042) 黒部市天神新173	0765(52)1122	0765(52)4214
	調査・品質確保課	(〒930-1405) 立山町芦峯寺ブナ坂61	076(482)1111	076(481)1426
	調査設計課	(〒939-1363) 砺波市太郎丸1-5-10	0763(33)4701	0763(33)6213
	沿岸防災対策室	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-3	076(441)1901	076(443)5320
		(〒939-3544) 富山市水橋入江334-4	076(478)5511	076(478)5517
	総務課	(〒950-8537) 新潟市中央区万代2-2-1	025(244)6111	025(249)1805
	総務企画部門	(〒930-0992) 富山市新庄町馬場82	076(423)0894	076(423)1525
	海事部門	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(44)1367	0766(44)1368
	警備救難課	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(44)0195	0766(44)7147
	防災業務課	(〒930-0892) 富山市石坂2415	076(432)2331	076(442)4260
	管理課	(〒923-0993) 小松市浮柳町ヨ21	0761(24)0828	0761(22)4632
	(〒939-8252) 富山市秋ヶ島35	076(495)3088	076(429)6762	
防衛省 自衛隊富山地方協力本部 陸上自衛隊第14普通科連隊 陸上自衛隊第382施設中隊 航空自衛隊第6航空団 海上自衛隊舞鶴地方総監部	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町6-24	076(441)3271	076(441)3273
	第3科	(〒921-8520) 金沢市野田町1-8	076(241)2171	内235 FAX内269
	防災係	(〒939-1338) 砺波市鷹栖出935	0763(33)2392	内221 FAX内281
	防衛部	(〒923-8586) 小松市向本折町戊267	0761(22)2101	内231
	防衛部第3幕僚室	(〒625-8510) 舞鶴市余部下1190	0773(62)2250 内線2222	0773(64)3609

(県等の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
知事政策局	知事政策局	(〒930-8501) 富山市新総曲輪1-7	076(444)9604	076(444)3473
	消防課	"	076(444)3188	076(432)0657
	防災・危機管理課	"	076(444)3187	076(432)0657
経営管理部	人事課	"	076(444)3162	076(444)3484
	管財課	"	076(444)3174	076(444)3486
生活環境文化部	県民生活課	"	076(444)3128	076(444)3477
	環境保全課	"	076(444)3142	076(444)3481
厚生部	厚生企画課	"	076(444)3196	076(444)3491
	医務課	"	076(444)3219	076(444)3495
	健康課	"	076(444)3225	076(444)3496
商工労働部	商工企画課	"	076(444)3242	076(444)4401
農林水産部	農林水産企画課	"	076(444)3264	076(444)4407
	農村整備課	"	076(444)3377	076(444)3437
	森林政策課	"	076(444)3394	076(444)4429
土木部	管理課	"	076(444)3307	076(444)4414
	建設技術企画課	"	076(444)3313	076(442)7954
	道路課	"	076(444)3108	076(444)4416
	河川課	"	076(444)9098	076(444)4417
	砂防課	"	076(444)3342	076(444)4420
	港湾課	"	076(444)3335	076(444)4419
企業局	経営管理課	(〒930-0094) 富山市安住町2-14	076(444)2139	076(444)2154
教育委員会	教育企画課	(〒930-8501) 富山市新総曲輪1-7	076(444)3430	076(444)4433
警察本部	警備課	(〒930-8570) "	076(441)2211	内線5742
	地域室	" "	076(441)2211	内線4232
	交通規制課	" "	076(441)2211	内線4442
総合県税事務所	企画管理課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4503	076(444)4514
新川厚生センター 魚津支所		(〒938-0025) 黒部市堀切新343	0765(52)1224	0765(52)4440
		(〒937-0805) 魚津市本江1397	0765(24)0359	0765(24)9220
中部厚生センター		(〒930-0355) 上市町横法音寺40	076(472)1234	076(473)0667
高岡厚生センター 射水支所 氷見支所		(〒933-8523) 高岡市赤祖父211	0766(26)8413	0766(26)8464
		(〒939-0351) 射水市戸破1875-1	0766(56)2666	0766(56)5494
		(〒935-0021) 氷見市幸町34-9	0766(74)1780	0766(74)0374
砺波厚生センター 小矢部支所		(〒939-1506) 南砺市高儀147	0763(22)3511	0763(22)7235
		(〒932-0833) 小矢部市綾子260-1	0766(67)1070	0766(67)4270
富山市保健所		(〒939-8588) 富山市蜷川459-1	076(428)1155	076(428)1150
心の健康センター		(〒939-8222) "	076(428)1511	076(428)1510
新川農林振興センター	総務課	(〒937-0863) 魚津市新宿10-7	0765(22)9133	0765(22)9154
富山農林振興センター	総務課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4463	076(444)4518
高岡農林振興センター	総務課	(〒933-0806) 高岡市赤祖父211	0766(26)8440	0766(26)8466
砺波農林振興センター	総務課	(〒939-1386) 砺波市幸町1-7	0763(32)8120	0763(32)8140
新川土木センター 入善土木事務所	工務第一課	(〒937-0863) 魚津市新宿10-7	0765(22)9119	0765(22)9153
	工務第一課	(〒939-0642) 入善町上野11473	0765(72)1133	0765(74)2071
富山土木センター 立山土木事務所	施設管理課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4450	076(444)4517
	工務課	(〒930-0221) 立山町前沢2359-5	076(463)1101	076(463)2698
高岡土木センター 氷見土木事務所 小矢部土木事務所	施設管理課	(〒933-0806) 高岡市赤祖父211	0766(26)8428	0766(26)8465
	工務課	(〒935-0023) 氷見市朝日丘9-24	0766(74)0949	0766(74)5464
	工務課	(〒932-0051) 小矢部市今石動町2-13-1	0766(67)0262	0766(67)6554
砺波土木センター	工務第一課	(〒939-1532) 南砺市寺家330	0763(22)3524	0763(22)6698

(市町村)

市町村名	担当課	所在地	電話	F A X
富山市	防災対策課	(〒930-8510) 富山市新桜町7-38	076-443-2181	076-443-2039
高岡市	総務課 危機管理室	(〒933-8601) 高岡市広小路7-50	0766-20-1229	0766-20-1325
魚津市	地域協働課	(〒937-8555) 魚津市釈迦堂1-10-1	0765-23-1078	0765-23-1051
氷見市	総務課	(〒930-8686) 氷見市丸の内1-1	0766-74-8021	0766-74-4004
滑川市	総務課	(〒936-8601) 滑川市寺家町104	076-475-2111	076-475-6299
黒部市	総務課	(〒938-8555) 黒部市三日市725	0765-54-2111	0765-54-4461
砺波市	総務課	(〒939-1398) 砺波市栄町7-3	0763-33-1111	0763-33-5325
小矢部市	総務課	(〒932-8611) 小矢部市本町1-1	0766-67-1760	0766-68-2171
南砺市	総務課	(〒939-1596) 南砺市苗島4880	0763-23-2003	0763-22-1114
射水市	総務課	(〒939-0393) 射水市戸破1511	0766-57-1628	0766-57-0528
舟橋村	総務課	(〒930-0295) 舟橋村仏生寺55	076-464-1121	076-464-1066
上市町	総務課	(〒930-0393) 上市町法音寺1	076-472-1111	076-472-1115
立山町	総務課	(〒930-0292) 立山町前沢2440	076-463-1121	076-463-1254
入善町	総務課	(〒939-0693) 入善町入膳3255	0765-72-1100	0765-74-0067
朝日町	総務課	(〒939-0793) 朝日町道下1133	0765-83-1100	0765-83-1109

(公共機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
独立行政法人国立病院機構 東海北陸ブロック事務所	総務経理課	(〒460-0001)名古屋市中区三の丸4-1-1	052(968)5171	052(968)5168
郵便事業(株) 北陸支社	総務部 経営企画担当	(〒920-8797)金沢市尾張町1-1-1	076(220)3122	076(264)0851
郵便局(株) 北陸支社	企画部 総務担当	(〒920-8797)金沢市尾張町1-1-1	076(220)3011	076(232)3892
西日本旅客鉄道(株) 金沢支社	総務企画課	(〒920-0005)金沢市高柳町9-1-1	076(253)5204	076(253)5207
北陸地域鉄道部		(〒930-0001)富山市明輪町1-227	076(444)8982	076(444)8983
西日本電信電話(株) 富山支店	設備部	(〒930-0017)富山市東田地方町1-1-30	076(439)4560	076(439)4530
(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 北陸支社	災害対策室	(〒920-8202)金沢市西都1-5	076(225)2065	076(225)2178
中日本高速道路(株) 金沢支社	企画調整チーム	(〒920-0365)金沢市神野町東170	076(240)4926	076(240)4991
富山保全・サービスセンター		(〒939-8214)富山市黒崎439	076(421)9048	076(491)7529
金沢保全・サービスセンター		(〒920-0365)金沢市神野町東170	076(249)8111	076(249)8119
日本赤十字社 富山県支部	事業推進課	(〒930-0859)富山市牛島本町2-1-38	076(441)4885	076(433)2657
(社)富山県医師会		(〒939-8222)富山市蛸川336	076(429)4466	076(429)6788
(社)富山県薬剤師会		(〒930-0018)富山市千歳町1-4-1	076(432)2577	076(442)3308
(社)富山県看護協会		(〒930-0885)富山市鶴島字川原1907-1	076(433)5680	076(433)6428
(福)富山県社会福祉協議会		(〒930-0094)富山市安住町5-21	076(432)2958	076(432)6146
日本銀行 富山事務所		(〒930-0046)富山市堤町通り1-2-26	076(424)4471	076(494)1158
日本放送協会 富山放送局	放送部 (報道)	(〒930-8502)富山市新総曲輪3-1	076(444)6613	076(442)6092
北日本放送(株)	報道部	(〒930-0858)富山市牛島町10-18	076(433)8515	076(433)8560
富山テレビ放送(株)	報道部	(〒939-8550)富山市新根塚町1-8-14	076(425)3434	076(491)2663
(株)チューリップテレビ	ニュース&ブライジング ・グループ	(〒930-8539)富山市奥田本町8-24	076(433)9886	076(433)7691
富山エフエム放送(株)	放送部	(〒930-8567)富山市奥田町2-11	076(442)5533	076(432)2344
(株)北日本新聞社		(〒930-0094)富山市安住町2-14	076(445)3300	076(444)9180
富山新聞社		(〒930-0084)富山市大手町5-1	076(491)8111	076(491)2511
日本通運(株) 富山支店		(〒930-0996)富山市新庄本町2-8-59	076(452)5522	076(452)5520
(社)富山県トラック協会		(〒939-2708)富山市婦中町島本郷1-5	076(495)8800	076(495)1600
北陸電力(株)	総務部総務チーム	(〒930-0858)富山市牛島町1-4	076(433)5252	076(442)3179
関西電力(株) 北陸支社	総務・広報グループ	(〒930-8513)富山市東田地方町1-2-13	076(432)6111	076(442)8219
富山地方鉄道(株)	営業部鉄軌道営業課	(〒930-0012)富山市稲荷町4-1-48	076(432)5540	076(442)6089
加越能鉄道(株)	運行課	(〒933-0062)高岡市江尻字村中1243-1	0766(21)0748	0766(25)4378
万葉線(株)	総務部総務課	(〒933-0073)高岡市荻布字川西68	0766(25)4139	0766(25)4119
富山ライトレール(株)	経営企画部	(〒931-8325)富山市城川原3-3-45	076(426)1770	076(426)1775
日本海ガス(株)	総務グループ	(〒930-8588)富山市城北町2-36	076(441)1811	076(442)3025
高岡ガス(株)	供給部	(〒933-0941)高岡市内免2-1-43	0766(22)0709	0766(23)6617
(社)日本簡易ガス協会北陸支部		(〒930-0857)富山市奥田新町8-1 ポルファートとやま8F	076(441)3241	076(441)3244
(社)富山県エルピーガス協会		(〒930-0004)富山市桜橋通り6-13 フコク生命第一ビル4F	076(441)6993	076(441)6996

(市町村消防)

市町村名	本部・署	所在地	電話	F A X
富山市	本部(局)	(〒939-8075) 富山市今泉191-1	076(493)4141	076(493)5665
	富山署			076(493)4809
	富山北署	(〒931-8336) 富山市高島町1-10-30	076(437)7141	076(437)7142
	呉羽署	(〒930-0138) 富山市呉羽町2417-5	076(436)5040	076(436)2166
	水橋署	(〒939-0526) 富山市水橋館町420-1	076(478)0061	076(478)0046
	大沢野署	(〒939-2256) 富山市上二杉202	076(468)1212	076(468)1242
	大山署	(〒930-1326) 富山市花崎737	076(483)1119	076(483)1194
	八尾署	(〒939-2341) 富山市八尾町鏡町595-5	076(454)2119	076(455)0336
	婦中署	(〒939-2753) 富山市婦中町笹倉128	076(466)2280	076(466)3048
高岡市	本部	(〒933-0057) 高岡市広小路5-10	0766(22)3131	0766(26)7002
	高岡署			0766(26)7004
	伏木署	(〒933-0101) 高岡市伏木国分1-10-1	0766(44)1122	0766(44)7990
	戸出署	(〒939-1117) 高岡市戸出大清水281	0766(63)0045	0766(63)4467
	福岡署	(〒939-0121) 高岡市福岡町下老子748	0766(64)3305	0766(64)6119
射水市	本射水部署	(〒939-0332) 射水市橋下条1522	0766(56)0119	0766(56)9543
	新湊署	(〒934-0011) 射水市本町2-13-1	0766(82)8333	0766(82)6826
魚津市	本魚津部署	(〒937-0805) 魚津市本江3197-1	0765(24)0119	0765(23)9178
氷見市	本氷見部署	(〒930-0063) 氷見市加納387-1	0766(74)8300	0766(74)8338
滑川市	本滑川部署	(〒936-0053) 滑川市上小泉24	076(475)0180	076(475)7719
黒部市	本黒部部署	(〒938-0038) 黒部市新天72	0765(54)0119	0765(54)3992
	宇奈月署	(〒938-0282) 黒部市宇奈月温泉322-3	0765(62)1226	0765(62)2010
砺波地域消防組合消防本部	本部	(〒939-1328) 砺波市大辻501	0763(32)4957	0763(32)2230
	砺波署		0763(33)0119	0763(32)2081
	小矢部署	(〒932-0052) 小矢部市泉町2-37	0766(67)0119	0766(67)5108
	南砺署	(〒939-1661) 南砺市天神242	0763(52)0119	0763(52)4496
上市町	本上市部署	(〒930-0362) 上市町稗田36	076(472)2244	076(473)0055
立山町	本立山部署	(〒930-3265) 立山町米沢36	076(463)0005	076(463)1610
入善町	本入善部署	(〒939-0626) 入善町入膳3520-1	0765(72)0135	0765(72)0937
朝日町	本朝日部署	(〒939-0731) 朝日町東草野1608	0765(83)0009	0765(83)1867